令和７年度

企業ボランティア活動促進モデル事業所が行う
社会貢献活動の事例集

社会福祉法人　山口県社会福祉協議会

はじめに

この事例集は、「企業ボランティア活動促進モデル事業所」に指定された企業等の社会貢献活動の事例を紹介することで、山口県における企業等の社会貢献活動の充実と発展を図る目的で作成されたものです。

「企業ボランティア活動促進モデル事業所」とは、
県内の企業の社会貢献活動を促進する為、他の規範となる事業所を山口県と協議の上、社会福祉法人山口県社会福祉協議会が指定する事業（１３９頁「実施要項」参照）です。
平成８年度から始まり令和７年度で３０年目となります。

目　次

はじめに ―――― 表紙裏

目次 ―――― 001

社会貢献活動事例（50 音順）

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社　山口支店 ―――― 004

青山商事株式会社（洋服の青山　山口店） ―――― 006

秋吉台自然動物公園サファリランド ―――― 007

イオンリテール株式会社　イオン防府店 ―――― 009

ENEOS 株式会社　麻里布製油所 ―――― 012

株式会社伊藤園　山口支店 ―――― 014

株式会社宇部情報システム ―――― 016

株式会社中電工　山口統括支社 ―――― 020

株式会社　トクヤマ徳山製造所 ―――― 021

株式会社　ナベル　山口工場 ―――― 023

株式会社羽嶋松翠園 ―――― 025

株式会社　日立製作所　鉄道ビジネスユニット ―――― 029

株式会社　藤川興業所 ―――― 031

株式会社フジ　ザ・ビッグ大内店 ―――― 034

株式会社フジ　フジグラン岩国 ―――― 035

株式会社フジ　フジグラン宇部 ―――― 037

株式会社フジ　フジグラン山口店 ―――― 039

株式会社フジ　フジ　長門店 ―――― 042

株式会社フジマ ―――― 044

株式会社ブリヂストン下関工場 ―――― 046

株式会社ブリヂストン防府工場 ―――― 047

株式会社　丸久 ―――― 049

株式会社三宅商事 ―――― 051

株式会社ヤクルト山陽 ―――― 053

株式会社山口井筒屋 ―――― 055

株式会社やまのわ ―――― 057

協和建設工業株式会社 ―――― 062

目　次

澤田建設株式会社 ―――― 065
サンテレコム株式会社 ―――― 068
山陽建設工業株式会社 ―――― 070
シマダ株式会社 ―――― 073
下関市営宿舎サングリーン菊川 ―――― 075
青藍会グループ ―――― 076
中国電力株式会社・中国電力ネットワーク株式会社 ―――― 079
帝人株式会社　岩国事業所 ―――― 083
東ソー株式会社　南陽事業所 ―――― 086
東洋鋼鈑株式会社　下松事業所 ―――― 088
西日本高速道路ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ中国株式会社　山口支店 ―――― 090
西日本電信電話株式会社　山口支店 ―――― 092
日産化学株式会社 ―――― 095
日本精蠟株式会社徳山工場 ―――― 097
東山口信用金庫 ―――― 099
深川養鶏農業協同組合 ―――― 101
富士高圧フレキシブルホース株式会社 ―――― 103
フジミツ株式会社 ―――― 104
マツダ株式会社　防府工場 ―――― 108
三菱重工業株式会社　下関造船所 ―――― 110
村田株式会社 ―――― 111
明治安田生命保険相互会社 徳山支社 防府営業所 ―――― 113
明治安田生命保険相互会社 山口支社　萩営業所 ―――― 115
明治安田生命保険相互会社 山口支社 山口営業所 ―――― 117
山口県東部ヤクルト販売株式会社 ―――― 123
山口トヨペット株式会社 ―――― 125
山口三菱自動車販売株式会社　山口店 ―――― 127
有限会社仁成堂 ―――― 128
有限会社ひらお ―――― 130
有限会社　星山商店 ―――― 132
UBE 株式会社宇部事業所 ―――― 134

目　次

関係資料

企業ボランティア活動促進モデル事業所一覧表 ―――― 137
企業ボランティア活動促進モデル事業所実施要領 ―――― 139
企業ボランティア活動促進モデル事業所実施要領　別表 ―――― 141
企業ボランティア活動促進モデル事業所実施要領　別紙１・別紙２ ―――― 142
「山口県企業等社会貢献活動ネットワーク」加入案内 ―――― 144
「山口県企業等社会貢献活動ネットワーク」加入申込書 ―――― 145
「山口県企業等社会貢献活動ネットワーク」企業一覧 ―――― 146
市町社会福祉協議会事務局一覧表（山口県） ―――― 148
メールマガジン「ボラジン」登録会員募集 ―――― 150
「ボランティア活動保険」のご案内 ―――― 151

あいおいニッセイ同和損害保険㈱山口支店

■事業所データ

所　在　地	〒754-0014　山口県山口市小郡高砂町 2-8　AZURE 新山口ビル８階		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	050-3462-6489	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-974-1613
Ｅ－ｍａｉｌ	yukie-honda@aioinissaydowa.co.jp		
HP アドレス	https://www.aioinissaydowa.co.jp/		
代　表　者	理事支店長　清水　裕子（しみず　ひろこ）		
業 務 内 容	損害保険事業		
創　業　年	1918 年６月 30 日		
事業所の形態	県外本社の支店		
従業員構成	正社員　４５名　　正社員以外　　５名		
経営方針・社是・社訓	●７つの行動指針（バリュー）1.お客さま第一　2.誠実　3.チームワーク　4.革新　5.プロフェッショナリズム　6.地域密着　7.情熱		
社会貢献活動指針	・地域に寄り添うチャネル・組織 ・社会/地域課題の解決と持続的成長 ・脱酸素取組による地方創生の加速		
社会貢献活動担当	山口支店地域戦略室　担当課長　本田　幸恵		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度　・ボランティア活動表彰		
基金・.財団	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和５年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

〇災害用テント・簡易トイレ・簡易ベッド・非常食等寄贈

・包括連携協定を締結している地方公共団体を中心に、様々な寄付・寄贈活動を実施しています。

〇犯罪被害者支援寄付型自動販売機の設置

・犯罪被害者支援を目的とした、寄付型自動販売機の設置・普及活動を促進しています。

〇横断歩道歩行者用黄旗・自転車用ヘルメットの寄贈

・交通安全対策協議会へ横断歩道歩行者用黄旗を寄贈し、交通安全に貢献します。





〇県警とコラボした交通安全イベントの開催

・自動車のドラレコを活用した交通安全イベントを実施し、地域の安全マップを作製しました。



〇清掃活動や生物の生息観察活動に参加

・椹野川河口域・干潟自然再生協議会に賛同し、清掃活動などに参加しています。

〇マラソン給水ボランティア　イベントブース設営

・「防府読売マラソン」にて給水ボランティアとして参加しました。

・「萩城下町マラソン」にてイベントブースを設営しました。

・マラソンランナー川内優輝選手を招いて、地域のスポーツ少年団ランニング教室を開催しました。



青山商事株式会社（洋服の青山　山口店）

■事業所データ

所　在　地	〒753-0811　山口県山口市吉敷下東１丁目 17-1		
T　E　L	083-923-5487	F　A　X	083-923-5597
HP アドレス	WWW.aoyama-syouji.co.jp		
代　表　者	店長　高畑　芳隆		
業 務 内 容	各種衣料品の販売		
創　業　年	昭和 39 年		
事業所の形態	県外本社の支社		
従業員構成	正社員　６名　　派遣・パート等　２名　　男女比 ５：３		
経営方針・社是・社訓	働く人のために働こう		
社会貢献活動指針	持続的な成長をもとに生活者への小売・サービスを通じてさらなる社会への貢献を目指す		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	下記は青山商事㈱全体での社会貢献活動の主な実績を記載致します。 東日本大震災被災地支援活動にて日本赤十字社を通じて義援金寄贈及び物資の支援 広島市豪雨災害地支援活動にて広島市に義援金寄贈 西日本豪雨被災地支援活動にて日本赤十字社を通じて義援金寄贈及び物資の支援		

■社会貢献活動

〇中学校の職場体験を実施

・毎年、近隣中学校の学生様の職場体験の受け入れを行って、学生様の学習活動に貢献させて頂いております。

〇子ども 110 番の家の登録を行って緊急避難所として貢献

・子どもたちに子ども 110 番の家である事を認知しやすいように「子ども 110 番の家」の幟を設置しています。子どもたちが危険を察知した時にお店に入りやすいようにスタッフの雰囲気にも気を配っております。

〇高校、専門学校、大学等で無料のスーツ着こなし講座

・毎年、就職活動をする学生や新社会人として就労する方たちに正しいスーツの着こなしを学んで頂くことで、就活や新社会人生活を支援しております。

秋吉台自然動物公園サファリランド

■事業所データ

所　在　地	〒754-0302　山口県美祢市美東町赤 1212		
T　E　L	08396-2-1000	F　A　X	08396-2-1005
E －mail	safari@tanakahotelg.co.jp		
HP アドレス	http://www.safariland.jp/		
代　表　者	池邉　祐介		
業 務 内 容	サファリ形式の動物園、ゆうえんち、レストラン、お土産		
創　業　年	昭和 52 年		
事業所の形態	県内の本社の支社		
従 業 員 構 成	正社員　　57 名　　派遣・パート等　　18 名　　男女比　　6：4		
従業員支援制度	育児出産支援　高齢者雇用		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 24 年度　企業ボランティア活動推進モデル事業所　指定		

■社会貢献活動

○ドリームナイト・アト・ザ・ズー

・毎年 6 月の第一金曜日の夜に、障がいのある子供たちとそのご家族を動物園に招待し、気兼ねなく楽しいひとときを過ごしてもらう国際的なイベント。1996 年にオランダのロッテルダム動物園が癌を患っている子供たち 175 人とそのご家族を招待した事から始まりました。現在は世界 47 カ国、300 園館（国内 28 園館）へとその活動が広がっています。
秋吉台サファリランドは平成 19 年 12 月に登録。当園では、参加者の利便性を考え 6 月の第一土曜日に開催。

・2024 年は 6 月 1 日（土）に開催
昨年は 174 家族 680 名の申し込みがあり、当日は 154 家族 596 名の招待者を迎えた。
閉園後の 17:00～18:30 動物ふれあい広場を開放し、動物を観察したり、ふれあいやエサやり、乗馬も行い、楽しんでもらった。





〇地域イベントでの移動動物園開催協力

・里山フェス（10 月）秋吉台家族旅行村で開催
・美祢市定住促進イベント（10 月）秋吉台家族旅行村で開催
・リフレッシュパーク祭り（11 月）景清洞リフレッシュパークで開催
・大正洞桜まつり（4 月）大正洞エコミュージアムで開催





〇地域環境美化活動

・二反田カキツバタ群生地清掃活動
・園周りの草刈り、清掃活動

〇近隣学校への授業協力

・獣医師や飼育技師による職業講話。
・美祢市内小学校の体験学習、職場見学の受け入れ
・近隣の幼稚園をめぐり、クイズや動物との触れ合いを行う（1 月 2 月に実施）



体験学習

〇職場体験学習、飼育実習、インターンシップ受け入れ

・近隣小中学校の職場体験の受け入れ
・専門学校生の飼育体験学習の受け入れ
・大学生インターンシップ受け入れ

〇山口大学獣医学部との連携協定

・獣医師によるエキゾチックアニマル実習

〇高齢者雇用

・65 歳定年だが、再雇用で続けて働くことも可能。現 65 歳以上が約 20 名在籍。

〇育児出産支援

・出産・育児制度があり、安心して出産育児ができる。

イオンリテール株式会社　イオン防府店

■事業所データ

所　在　地	〒747-0802　山口県防府市中央町 1-3		
T　E　L	0835-24-5721	F　A　X	0835-24-5733
E　-mail	担当者 E-mail：minoda-k@aeonpeople.biz		
HP アドレス	http://www.aeon.com/store/イオン/イオン防府店/		
代　表　者	店長　田中　浩司		
業 務 内 容	総合小売業		
創　業　年	昭和 57 年		
事業所の形態	県外本社の支社(支店)		
従業員構成	正社員 32 名　　派遣・パート等 162 名　　男女比 1：3		
経営方針・社是・社訓	「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」		
社会貢献活動指針	企業市民として地域の人々とともに、地域社会の発展と生活文化の向上に貢献する代表的な企業を目指します。		
社会貢献活動担当	CS 同友店販促課長　箕田　賢司		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和 2 年度企業ボランティア活動促進モデル事業所の指定		

■社会貢献活動

○イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン

・毎月 11 日に実施。当日お買上いただいたレシートを店内の BOX に投函いただくと、レシート合計金額の 1%分の物品を地域のボランティア団体(事前に登録済みの団体)に寄贈する取組みです。





○ご当地 WAON(電子マネー)・・応援する地域のご当地 WAON

・応援する地域のご当地 WAON を購入して、ご利用いただきます。ご利用金額の 0.1%をイオンが各自治体の基金等に寄付し、地域の活性化にお役立ていただいています。





○自治体との連携

・山口県とイオンの包括連携協定の締結。イオンは、全国各地の地域行政と協働し、防災・福祉・環境保全の推進や、「ご当地 WAON」などを活用した商業・観光の振興など、さまざまな分野で双方が持つ資源を有効に活用するための協定を締結しています。

○募金活動の取り組み

・災害時の復興支援募金活動、24 時間テレビチャリティ募金への協賛、赤い羽根募金への協力等、各種募金活動に取り組んでいます。

○クリーン＆グリーン活動

・毎月 11 日に店舗周辺の清掃をおこなう活動です。

○近隣学校への支援

・例年 1 月に、県内総合支援学校の活動紹介パネル展へのスペースの提供をおこなっています。





○施設を活用した社会貢献活動

・自治体等の広報物の設置・スペースの提供等を継続しておこなっています。



自治体広報物の掲示



自治体広報物の掲示

ENEOS株式会社　麻里布製油所

■事業所データ

所　在　地	〒740-0061　山口県玖珂郡和木町和木六丁目１番１号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0827-24-6100	Ｆ　Ａ　Ｘ	0827-24-6170
HP アドレス	https://www.eneos.co.jp		
代　表　者	麻里布製油所長　加藤　克幸		
業 務 内 容	石油製品の精製		
創　業　年	1943 年		
事業所の形態	単独事業所		
従 業 員 構 成	正社員　３９７名　　派遣・パート等　４７名　　男女比　９：１		
経営方針・社是・社訓	地球の力を、社会の力に、そして人々の暮らしの力に。エネルギー・資源・素材における創造と革新を通じて、社会の発展と活力ある未来づくりに貢献します。		
社会貢献活動指針	・私たちは、事業活動のあらゆる拠点において、環境、文化、慣習を尊重し、地域社会、自治体、市民団体等との対話・連携・協働を行います。 ・私たちは、社会貢献活動を通じて、市民社会の発展に貢献します。		
社会貢献活動担当	総務グループ　男谷廉太朗		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 17 年度　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

〇森林保全活動（山口県 ENEOS わき愛あいの森設置）

・「ENEOS の森」は、ENEOS が地方自治体または（社）国土緑化推進機構とパートナーシップを結び、一定エリアの未整備な森林の保全を支援する活動で、当社製油所所在地近郊６ヵ所に設置しています。
当地域においては、和木町の町有林に設置し、間伐・植栽などの森林保全活動や環境教育を実施しています。



〇公共護岸の清掃活動

・毎年、製油所に隣接する小瀬川護岸および岩国港に面した護岸の清掃活動を実施しています。本活動には従業員および協力会社社員が多数参加し、流木・発砲スチロール・空き缶などのゴミを回収しています。



■社会貢献活動　　ＥＮＥＯＳ株式会社　麻里布製油所

○「ENEOS 杯　中学校選抜野球大会」

・1981 年から、毎年５月、近郊中学校より選抜された８校（記念大会は 16 校）により軟式野球大会を開催しています。



○「ENEOS バスケットボールクリニック」

・2011 年から、毎年３月、近郊のミニバスケットボールチーム約８チームの男女（主に５・６年生対象）に ENEOS サンフラワーズの OG がコーチを務め、バスケットボールの魅力や技術を教えています。



○「ENEOS 野球教室」

・毎年 12 月、地元の小学５・６年生を対象に ENEOS 野球部の現役選手が野球の魅力を伝えるとともに、技術指導を行っています。



○児童向け劇団の派遣

・近隣小学校へ児童向け劇団「劇団風の子」を招いて演劇鑑賞会を行い、公演を通じて子供たちの豊かな感性の醸成につながる機会を提供しています。



○小瀬川の水を育む豊かな森林づくり交流会への参加

・山口県農林水産事務所主催の森林整備体験活動に参加しています。森林が有する水源かん養機能や地球温暖化防止機能について理解を深め健全な森林づくりに向けて、不要木の除伐作業を行っています。

株式会社伊藤園　山口支店

■事業所データ

所　在　地	〒753-0872　山口市朝田流通センター601-33		
T　E　L	083-921-2350	F　A　X	083-932-1448
E -mail	sh-tanaka@itoen.co.jp		
HP アドレス	http://www.itoen.co.jp		
代　表　者	代表取締役社長　執行役員　本庄大介		
業 務 内 容	清涼飲料販売・茶葉販売・健康食品販売		
創　業　年	1964 年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	正社員　12　名　派遣・パート等　3　名　男女比　9　:　1		
経営方針・社是・社訓	「お客様第一主義」		
社会貢献活動指針	山口を元気に！地域社会・コミュニティとのつながりの深化を目指して		
社会貢献活動担当	山口支店　支店長　田中 慎二		
従業員支援制度	ボランティア・社会貢献活動表彰等		
基金・.財団	公益財団法人山口きらめき財団　2015 年度～環境保全活動へ寄付		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和５年　企業ボランティア活動推進モデル事業所に指定		

■社会貢献活動

〇おーいお茶「お茶で山口を美しく」新プロジェクト

・2015 年より（公益）山口きらめき財団へ環境保全活動に対し、支援金を寄付。2024 年度より新たな取組みとして、2025 年３月 20 日（木）きらら浜自然観察公園内にてアサリの再生に向けた汽水池への砂利投入・環境学習を実施。減少しているアサリの生態を保全し山口湾の「里海」の再生に取り組みます。



〇山口県立きらら浜自然観察公園ヨシ焼活動

・山口県立きらら浜自然観察公園のヨシ焼にボランティア活動としており、主に散水作業や火入れ作業を行っています。主催：NPO 法人野鳥やまぐち　様




〇椹野川河口干潟再生活動

・椹野川河口干潟再生活動にボランティアとして参加しており、アサリ再生のための被覆網の張替えや撤去作業、アサリ調査の活動を行っています。主催：椹野川河口域・干潟自然再生協議会　様




〇山口港（長浜）カブトガニ幼生生育調査活動

・山口港のカブトガニを保全する活動にボランティアとして参加しており、幼生の生育状況調査を行っています。主催：椹野川河口域・干潟自然再生活動協議会　様（2024 年度悪天候の為中止）




〇クロツラヘラサギ保全のための海岸清掃活動

・山口県レッドリスト 2018 において絶滅危惧Ⅱ類に指定されている、クロツラヘラサギ保全のため、海岸清掃に参加しています。主催：NPO 法人野鳥やまぐち、椹野川河口域・干潟自然再生協議会　様




株式会社宇部情報システム

■事業所データ

所　在　地	〒755-8622 山口県宇部市相生町８番１号 宇部興産ビル 14 階		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0836-22-0111	Ｆ　Ａ　Ｘ	0836-22-6410
HP アドレス	https://www.uis-inf.co.jp/		
代　表　者	代表取締役社長　　井出　康弘		
業務内容	お客様のさまざまなビジネスシーンにおいて、業務・管理面の問題解決のご提案から、それを実現するシステムの開発および運用まで、一貫したソリューションを提供しています。フィルム製造加工業に特化した「UP-One」や借上社宅管理システム「借上くん」などの自社開発のシステム商品をはじめ、「CAE ソリューション」や「画像処理システム」といった特殊技術や「データセンター」事業等幅広い分野で事業展開しています。IT 市場の約７割が集中すると言われる首都圏や関西圏に拠点を設け、山口県を中核としながら、全国に向けた事業拡大を進めており、これまで培ってきた技術やノウハウを基盤に、これからも新しい技術を積極的に取り入れながら、付加価値の高いソリューションを提供し続けています。		
創　業　年	1983 年		
事業所の形態	本社		
従業員構成	正社員　482 名　　派遣・パート等　　197 名　　男女比　７：３		
経営方針・社是・社訓	・私たちはたゆまず情報技術を蓄え創造し、企業としての永続的成長を目指します。 ・私たちはお客さまにとって価値あるサービスを提供し、情報社会の発展に貢献します。 ・私たちは良き企業市民として、地域社会の活性化に努めます。		
社会貢献活動指針	「良き企業市民」「地域社会の活性化」 私たちは、CSR（社会的責任）の観点から、会社での業務活動においてだけでなく、広く社会の一員として良識と責任感をもって行動します。		
社会貢献活動担当	関谷　光男		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和５年度 企業ボランティア活動推進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

株式会社宇部情報システム

○リユースパソコン寄贈プログラムへの協賛

・業務使用を終了したパソコンを福祉作業所でクリーニング、再セットアップ等を行い、再生パソコンを福祉施設などへ寄贈しています。

・この活動も 2024 年度で６回目を迎え、累計 68 台 を寄贈しました。



○宇部情報システムカップ U-12 サッカー大会の開催





・当社主催の 12 歳以下の児童向けサッカー大会を 2022 年から毎年開催しています。
将来を担う子どもたちが、サッカーを通じて健全な心身の発育・発達を願うとともに、リスペクトの精神を養うことで、正しく強く創造力豊かな人間へ成長することを願い、開催している大会です。

・2024 年度は３つの市から、51 チーム 680 名 が参加し、子ども達は暑さにも負けず、予選、決勝を元気いっぱい戦い抜きました。

○災害対策用社内備蓄食品のフードバンク寄贈

・定期的な入れ替えで発生する社内備蓄食品をフードバンクに寄贈し、食品支援を必要とする方々へ施設／団体などを通して無償で提供する取り組みに協力しています。

・2024 年度は保存水（500ml　35 本）、非常食（ビスケット５枚入り 40 パック）を提供しました。



○社会福祉協議会への寄贈

・2023 年の創立 40 周年を機に、新たな社会貢献への取り組みとして宇部市社会福祉協議会に物品の寄贈を始めました。

・2023 年度は「高齢者疑似体験セット」を２セット、2024 年度は宇部市内の「ご近所ふれあいサロンのぼり旗」を 100 枚寄贈しました。




感謝状

株式会社
宇部情報システム　様

あなたは本会のご近所ふれあいサロン推進のため啓発用のぼり旗をご寄附され本市の地域福祉の推進に大きく貢献されましたよってここにその厚志に対し深く感謝の意を表します

令和六年十二月二十六日

社会福祉法人
宇部市社会福祉協議会
会長　有田　信二郎

○宇部本社周辺道路の清掃活動

・清掃当番グループを決め、毎月２回 始業前に宇部本社ビル周辺の歩道等を清掃しています。



○地域イベントへの参加

・宇部の祝賀行事「炭坑祭」を起源とする宇部まつりの「華創パレード」に毎年参加しています。

・2024 年度は総勢 63 名（ご家族 16 名含む）が参加し、揃いの UIS 法被をまとい一糸乱れぬ踊りを披露しました。







・地域のふれあいセンターが主催で開催するイベントに参加しました。
写真は新川地区**「サイコロ歩き旅」**の様子です。
２０２４年度は１２名の社員が、運営スタッフとして参加しました。企業としての参加はなかなか無いとの事で、主催者側から感謝のお言葉を頂きました。





・地域が主催する清掃活動への参加
２０２４年度から宇部本社がある地域を流れる「真締川」の清掃活動に参加を始めました。
初めての参加かつ休日であるにも関わらず、社員８名が参加しました。







地域の方々と作業する中で、本社周辺の郷土史のお話を教えていただけるなど、単なる地域貢献活動の枠にとどまらず、地域の方々と交流が図れる良い機会となり、私達にとっても有意義な時間となりました。

地域の皆さんと一緒に集めたゴミは約４０袋となりました。

株式会社中電工　山口統括支社

■事業所データ

所　在　地	〒753−0251　山口市大内千坊６丁目８番１号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083−９25−1960	Ｆ　Ａ　Ｘ	083−925−3340
Ｅ－ｍａｉｌ	yamaguchi.e@chudenko.co.jp		
HP アドレス	https://www.chudenko.co.jp		
代　表　者	支社長　古西　哲哉		
業 務 内 容	電気・空調・給排水・情報通信設備工事		
創　業　年	昭和 19 年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	正社員　１１０名　　派遣・パート等　　１３名　　男女比　８：２		
経営方針・社是・社訓	経営方針：総合設備エンジニアリング企業として、お客様のために高度な価値を付加した生活・事業環境を創出することにより、社会の発展に貢献する。 社是・社訓：眞心		
社会貢献活動指針	本業を通じた社会貢献活動の積極的な推進と社員のボランティア活動により、社会的課題を解決していくことで、社会からの信頼を得、持続的に発展することを目指します。		
社会貢献活動担当	業務課　業務課長　渡邉　純治		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		

■社会貢献活動

〇環境美化活動

例年 11 月に、お客様や地域の皆様方へ、日頃のご愛顧に対する「感謝」の気持ちをお伝えする「おかげさま月間」を実施しています。

当活動内容の１つとして全店で各地域事情に応じた、独自の地域社会への奉仕活動を企画立案し実施しています。当事業場においては毎年、一の坂川清掃活動を行っており、昨年も例年に引き続き一の坂川両岸道路上の街路灯とカーブミラーの清掃とゴミ拾いを実施しました。

また、例年７月に山口市を流れる椹野川の河川沿いを清掃する「ふしの川水系クリーンキャンペーン」がありますが、昨年は 30 名程度が参加しました。今後も地域に根ざした企業として積極的に社会貢献活動を実施して参ります。

〇地域イベント活動

７月に行われる山口祇園祭りの神輿巡行に参加しました。郷土の祭礼を通じて地域の皆さまとの交流を深め、地域密着企業として今後も活動して参ります。

株式会社　トクヤマ徳山製造所

■事業所データ

所　在　地	〒745-8648　山口県周南市御影町１－１		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０８３４－３４－２０００	Ｆ　Ａ　Ｘ	０８３４－３３－３７９０
HP アドレス	https://www.tokuyama.co.jp/		
代　表　者	代表取締役　社長執行役員　横田　浩		
業 務 内 容	無機・有機工業薬品、セメント・建材、電子先端材料、ライフサイエンス、環境事業各種製品の製造・販売		
創　業　年	1918 年（大正７年）		
事業所の形態	本社		
従業員構成	連結　5,782 名（2025 年３月末時点）		
経営方針・社是・社訓	化学を礎に、環境と調和した幸せな未来を顧客と共に創造する		
社会貢献活動担当	総務グループ　長谷部　秀徳		

■社会貢献活動

〇文化・スポーツ振興

・周南市内の小・中学校 40 校に図書費の寄付（御影文庫事業）

・山口周南レディースカップ（JLPGA ステップアップツアー）の共催を通じて、地域の活性化や周南市の知名度アップを目的に実施。田布施農工高等学校とコラボした食事の開発や柳井学園高等学校による健康チェック、また JR 西日本と岩徳線の利用促進に向けた取り組みを実施。その他、社会科見学として熊毛中学校の生徒によるゴルフツアーの見学や、ボランティアスタッフの活動体験など行った。



・ｅスポーツを通じて地域にコミュニティを形成し、そのコミュニティが選手を育成するプロセスを通じて、青少年の心身の健全育成を目的として同好会を立ち上げた。当社社員のみならず地元学生も参加。




〇清掃活動

・クリーンアップ作戦（従業員による工場周辺の清掃活動）
・徳山港クリーン作戦への参加
・冬の一斉清掃への参加
・森林ボランティアへの参加

〇体験型行事の実施

・化楽くらぶ（主に小学生を対象とした化学実験）




・周南市中学生職場体験学習（３校６名）

〇地域行事への参加

・「徳山夏まつり」の企業神輿への参加
・「柳井まつり」及び「柳井金魚ちょうちん祭り」の金魚ねぶたへの参加




・「サンフェスタしんなんよう」のもみ太鼓への参加
・徳山港振興カッター競技大会への参加

株式会社　ナベル　山口工場

■事業所データ

所　在　地	〒759-3622　山口県阿武郡阿武町大字奈古 3485 番地 8		
T　E　L	08388-2-2027	F　A　X	08388-2-0030
E -mail	nabell-yamaguchi@bellows.co.jp		
HP アドレス	http://www.bellows.co.jp		
代　表　者	取締役　工場長　田中　昌克		
業 務 内 容	各種ジャバラ製造販売		
創　業　年	1972 年		
事業所の形態	県外本社の支社		
従業員構成	正社員　113　名　　派遣・パート等　19　名　　男女比　6：4		
経営方針・社是・社訓	温故知新可以為師		
社会貢献活動指針	地域環境への貢献、町の行事への積極的参加		
社会貢献活動担当	山口工場責任者　兼　品質管理課　課長　小野　政博		
従業員支援制度	あり（会社行事として行っている）		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 21 年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

〇路上清掃活動

・会社付近の路上清掃を毎年 1～3 回(3 時間程度)活動しています。
　新入社員の教育を兼ねて従業員 10～15 人が参加し、県道及び国道のパーキングの
　空き缶やペットボトル等のゴミ回収を行っています。
　また、会社の前後 300m程度の県道沿いの草刈りも行っています。



《 ゴミ回収の様子 》　　《 回収したゴミ 》

〇地域環境美化

・地元の清ヶ浜の海岸清掃を毎年１回(3 時間程度)活動しています。
従業員 15～20 人が参加し、海岸の漂流物(漁具・プラスチック・海藻等)の回収を行っています。
また、漂流物運搬用回収車のメンテナンスも行っています。



《 海岸の漂流物回収の様子① 》



《 海岸の漂流物回収の様子② 》



《 砂の中の微細なゴミの回収の様子 》



《 海岸清掃終了 》

〇地域行事への積極的参加

・献血、各種スポーツ大会、イルミネーションフェスティバル、
各種祭り等の地域行事に積極的に参加しています。



《 イルミネーション出展作品：エッフェル塔 》



《　地域のお祭りに参加　》

株式会社羽嶋松翠園

■事業所データ

所　在　地	〒747-0063　防府市大字下右田 647		
T　E　L	0835-23-3615	F　A　X	0835-38-3543
E －mail	genki@hajima-s.com		
HP アドレス	https://hajima-s.com/		
代　表　者	代表取締役　羽嶋天平		
業 務 内 容	造園土木工事業　エクステリア設計施工　花卉造園資材類の販売		
創　業　年	1989 年		
事業所の形態	山口本社　東京本社		
従 業 員 構 成	正社員　　32 名　　派遣・パート等　　0 名　　男女比　26：6		
経営方針・社是・社訓	我々は美しい空間を造り緑を育み、人の心に安らぎを与えお客様と家族と社会を幸福にする。		
社会貢献活動指針	羽嶋松翠園から世界を平和に		
社会貢献活動担当	羽嶋元希		
従業員支援制度	ボランティア活動時の経費全負担		

■社会貢献活動

株式会社羽嶋松翠園

〇佐波川鯉渡し活動参加







自社保有のクレーン車を出動しロープワークの熟練工、ガッツのある若手が 5/4、5 の GW 中に
こどもの日の佐波川鯉渡しイベントに参加している様子。
社員一丸となり、地域貢献と地域発展に取り組んでいる。

〇市内一斉清掃参加









5/18（日）に参加した防府駅と桑山エリア周辺の市内一斉清掃参加の様子。
休日にもかかわらず多くの社員が笑顔を絶やさず楽しみながらボランティア活動に参加している。
きれいな空間を造ることを生業とする当社の気配りが活かされている事例である。

〇ふるさと想い出花火ボランティア参加







10月に行われるふるさと想い出花火の会場にて、８月に事前草刈りと当日に警備を行う様子。
当社の草刈り機と熟練工によるスピーディーな作業により、約２万m2の面積を１日で草刈りとライン引き段取りをし、当日は綿密なミーティングをして、各所で連携をとった警備を行う。

株式会社 日立製作所 鉄道ビジネスユニット

■事業所データ

所　在　地	〒７４４－８６０１　下松市大字東豊井７９４番地		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０８３３－４１－８６３４	Ｆ　Ａ　Ｘ	０８３３－４１－８６９０
HP アドレス	www.hitachi.co.jp　（日立 Web サイト）		
代　表　者	笠戸鉄道システム統括本部長　佐川　哲		
業 務 内 容	鉄道車両製造		
創　業　年	大正１０年		
事業所の形態	県外本社の事業所		
従 業 員 構 成	正社員 1,084 名　　派遣・パート等　147 名　　男女比　９：１		
経営方針・社是・社訓	日立の企業理念…「優れた自主技術・製品の開発を通じて社会に貢献する」 日立創業の精神…「和・誠・開拓者精神」		
社会貢献活動指針	日立グループは、「人づくり」「環境」「地域貢献」の重要分野において、 事業活動と従業員ボランティアや慈善活動等を通じた地域社会との双方向な コミュニケーションを推進します。		
社会貢献活動担当	人事総務本部　総務グループ　主任　磯部孝義		
従業員支援制度	ライフサポート休暇 カフェテリアプラン制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成２３年度「海岸功労者」受賞 令和５年度 海をきれいにするための一般協力者奉仕活動 国土交通大臣表彰 受賞		

■社会貢献活動

〇周辺地域学校の授業へ参加

・下松小学校の総合学習（2024 年６月 24 日）において、ものづくりについての講演を実施しました。
・末武中学校の職業講話（2025 年２月８日）において、働くことをテーマに、鉄道車両づくりや仕事のやりがいなど、講話や意見交換を実施しました。
・市内小学校の理科授業時に理科ボランティア（実験機材の準備、実験中の見守りなど）として参加しています。OB など約４０名が登録

〇献血

・献血車が 2024 年７月５日、10 月 25 日、2025 年２月 21 日に来場し、延べ 343 名の方が献血を実施しました。

〇施設開放

・弓道場、グラウンド、テニスコートの一般利用開放をしました。

〇事業所イベント

・事業所見学を市内の学校、団体を中心に実施しました。20 回　689 名。
・従業員家族、近隣住民の皆さんとの交流イベント【オータムフェス 2024】を開催しました。
（2024 年 9 月 20 日）約 2,200 名の参加あり。

〇清掃活動

・市内一斉ごみゼロ運動（豊井地区）（2024 年5月 19 日）に参加しています。37 名参加
・笠戸島はなぐり浜清掃活動（2024 年 7 月 6 日）を計画、実施しています。86 名参加

〇市主催イベントへの協力

・市制８５周年記念イベント「道路を走る鉄道車両見学プロジェクト」（2024 年 4 月 27 日）への協力支援を行いました。

〇地域イベントへの参加

・豊井公民館主催（企業が立地している地区）のイベントの準備片付け、出店やもちつきサポートに参加しています。
とよい夏まつり（2024 年 8 月 4 日）出店　15 名参加
とよいまつり（2024 年 10 月 26 日）11 名参加
とよい福祉まつり（2025 年 3 月 2 日）11 名参加
・降松神社みこし担ぎ（2024 年 10 月 13 日）11 名参加

〇高齢者雇用促進

・高齢者雇用に取り組み、60 歳以上の従業員が現在 56 名働いています。

〇障がい者雇用促進

・障がい者雇用に取り組み、現在 19 名の従業員が働いています。

株式会社　藤川興業所

■事業所データ

所　在　地	〒741-0062　岩国市岩国３－７－７		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0827-43-1128	Ｆ　Ａ　Ｘ	0827-43-4729
HP アドレス	https://fujikawa3117.com/		
代　表　者	藤川　偉大		
業 務 内 容	土木工事業		
創　業　年	昭和 45 年		
事業所の形態	本社		
従 業 員 構 成	正社員　26 名　　派遣・パート等　　０名　　男女比　７：３		
経営方針・社是・社訓	社是　技術と信用　　経営理念　地域と共に発展する		
社会貢献活動指針	『街づくり・夢づくり』町の営みを陰から支えるのが私たちフジカワの役目です		
従業員支援制度	ボランティア活動有給制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 12 年度　岩国市環境衛生連合会表彰 平成 14 年度　岩国市健康福祉センター管内環境衛生連絡協議会会長表彰 平成 16 年度　山口県快適環境づくり連合会会長表彰		

■社会貢献活動

【資機材・人材による支援】

１　とんど祭り

毎年１月に岩国市の錦帯橋で開催される『とんど祭り』の事前準備や櫓の組み立て、祭りの後の片付けに参加しています。

今年で開催２７年目となり我々の参加も２７回となりました。

地区の自治会連合会、社会福祉協議会、上婦人会、錦川振興会商工連盟、子供会や消防団の皆さんと共に活動しています。

祭りの規模は市内最大で、岩国市長をはじめ地元の県議会議員、市議会議員や観光協会会長などのご参加を頂き、一般の来場者も毎年 1000 名を超える方々が来場されます。



２　地元密着の盆踊り大会

毎年７月の最終土曜日に開催される岩国地域『夏の盆踊り大会』の櫓の組み立て、終了後の解体と片付けに参加しています。

今年で２６回目の参加となりますが、地元の自治会、婦人会、子供会、小糠踊り保存会や商工連盟の方々と一緒になって盛り上げています。

盆踊りの規模は岩国地区のみの地元密着型のためさほど大きくはありませんが、毎年大人や子供を併せて２００名を超える参加者があります。

この盆踊りでは、地元に古くから伝わる小糠の唄と踊りを多くの方が楽しんで踊られます。この小糠の唄と踊りを保存・伝承していく上でも続けて行くことが大事だと考えています。



３　鮎のしばぜき

毎年９月に錦川のしばぜきでの鮎漁の解禁に合わせて、錦川漁業協同組合の方と一緒に『鮎の柴ゼキ』に毎年参加しています。

場所は岩国市北河内と一部地域となりますが、１５年以上お手伝いしています。



【人材による支援】

４　環境美化活動

数年前から社内で造園部を作り、日々活動しています。

弊社社屋の周りに花壇を作り、総務部長を中心に職員が季節の花を植えて、日々細かく手入れをしています。社屋の前の道路は自転車通学の高校生の通学路となっており、通行する生徒や地域の方々に楽しんで頂いています。



【スペースの提供】

５　こども１１０番の家

弊社社屋が完成したのが３２年前、それから現在に至るまで岩国警察署、岩国市教育委員会より『こども１１０番の家』として指定いただいて、地域避難所活動をしています。



【社員のボランティア活動に対する支援】

６　ボランティア休暇の導入

ボランティアを行う時間を有給として、社員の積極的なボランティア活動への参加を推進しています。

そうすることで地元の人とのコミュニケーションの活性化を図り、信頼を得ることでより良い街づくりに貢献できると確信しております。

株式会社フジ　ザ・ビッグ大内店

■事業所データ

所　在　地	〒753-0211　山口市大内長野 581		
T　E　L	083-927-5600	F　A　X	083-927-8190
HP アドレス	https://www.the-fuji.com/company		
代　表　者	代表取締役社長　山口　晋		
業 務 内 容	総合小売業		
創　業　年	1967 年		
事業所の形態	県外本社の支店		
従 業 員 構 成	正社員　11 名　　派遣・パート等　123 名　　男女比　3：7		
経営方針・社是・社訓	お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し地域社会に貢献する。		
社会貢献活動指針	企業理念のもと、さまざまな地域団体の活動を応援します。		
社会貢献活動担当	本社　総務部　社会貢献活動担当		

■社会貢献活動

○イオン幸せ黄色いレシートキャンペーン（毎月 11 日）

・イオンデーに実施しています。地域の活性化に貢献しているボランティア団体などお客さまとともに応援する取り組みです。

・イオンデーにお客さまがレジで受け取られた黄色いレシートを団体名や活動内容が書かれた専用ボックスに投函していただき、投函されたレシートの合計金額の 1%相当額を、イオンギフトカードにて当社が各団体に寄贈します。

・より多くの方にご参加をいただき、このキャンペーンを通じてお店が地域の団体さまをつなぎ、より活気ある町づくりのお役に立てるよう積極的に取り組んでまいります。

○グリーン&グリーン活動（毎月 11 日）

・毎月従業員が店舗周辺の道路等の清掃や店舗植樹帯の除草などを行います。

・全店・全従業員で取り組む活動として、一人ひとりが地域へ感謝の気持ちを込めて今後も積極的に活動してまいります。

○24 時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティー募金

・皆様からお預かりした募金は、募金をいただいた県別に集計し、その地域の放送局内「２４ 時間テレビチャリティー委員会」に寄付いたします。

・募金先の選定や使途は、チャリティー委員会にお任せしております。株式会社フジは、これからも地域に密着し、ともに成長する企業を目指して参ります

○フードバンクポスト店内設置

・フードバンクポストを設置しております。まだ食べることができるのに処分されてしまう食品をフードバンクポストに集め、それらを必要とする福祉施設や団体等に寄付する取り組みとなります。

株式会社フジ　フジグラン岩国

■事業所データ

所　在　地	〒740-0018　岩国市麻里布町 2 丁目 9 番 8 号		
T　E　L	0827-24-1111	F　A　X	0827-24-1129
E -mail	harada-kayo7@the-fuji.com		
HP アドレス	http://www.the-fuji.com		
代　表　者	代表取締役社長　山口　晋		
業 務 内 容	小売業		
創　業　年	昭和 42 年		
事業所の形態	県外本社の支社		
従業員構成	正社員　14　名　　派遣・パート等　115　名　　男女　8：2		
経営方針・社是・社訓	私たちは、豊かなくらしづくりを目指します 私たちは、地域社旗の発展に貢献することを目指します 私たちは、人々を大切にする企業を目指します		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 11 年度企業ボランティア活動推進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

○職場体験学習の受け入れ

・岩国市立東中学校
・和木中学校
・岩国商業

○募金活動

・年間を通し「盲導犬」「赤い羽根」の募金活動を実施

○地元産品の販売

・「地元応援フェア」の開催（偶数月に開催）

○防犯

・「山口県スーパー防犯協会」のメンバーとして、万引きなどを防止する啓発活動を推進、地域の少年少女の健全育成活動に取り組んでいます。

〇災害対策

・店長が防災士の資格を取得し、事業所ごとに災害対策組織を編成

・火災を想定した訓練に加え、地震、豪雨などを想定した防災に関わりを持ち、地域の災害時に貢献できる体制を取っています。

〇ノンストアリテイル事業の強化

・来店が困難なお客様の為にノンストアリテイル事業（無店舗販売）に取り組んでいます（フジ移動スーパー「おまかせくん」）。

・横山地区・関ヶ浜地区・岩国地区・錦見地区・和木町瀬田地区・小瀬地区・昭和町地区
桂町地区・室の木地区など

株式会社フジ　フジグラン宇部

■事業所データ

所　在　地	〒755-0008　山口県宇部市明神町三丁目１番１号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0836-37-0111	Ｆ　Ａ　Ｘ	0836-37-0123
Ｅ－ｍａｉｌ	takahashi-yasutaka@the-fuji.com		
HP アドレス	https://www.the-fuji.com		
代　表　者	店長　井出　昌幸		
業 務 内 容	チェーンストア業（食料品、衣料品、日用雑貨品等の小売販売）		
創　業　年	平成 11 年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従 業 員 構 成	正社員　27　名　　派遣・パート等　93　名　　男女比　　1：4		
経営方針・社是・社訓	私たちは、豊かなくらしづくりを目指します。 私たちは、地域社会の発展に貢献することを目指します。 私たちは、人々を大切にする企業を目指します。		
社会貢献活動担当	副店長　髙橋　保貴		
従業員支援制度	育児支援制度　半日有給休暇制度　看護支援制度　定年再雇用制度		
基 金 ・ 財 団	レジ袋収益金活用基金（レジ袋販売の収益金を地域の環境や社会貢献活動に利用）		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 12 年度　企業ボランティア活動促進モデル事業所　指定 平成 16 年度　公益社団法人全国行政相談委員連合協議会　行政相談委員活動支援表彰		

社会貢献活動

〇地域の皆様とともに行う環境活動の推進

・フジでは従業員による活動や商品輸送時の効率化食品リサイクルなどさまざまな取組みを進める事で環境負荷の低減に努め、持続可能な社会を目指しています。又、ＣＯ２削減にむけた行動を呼びかける運動で具体的な行動を提案しています。

・店頭での回収ボックスを設置し、使用済み牛乳パックや食品トレイなどリサイクル可能な資源回収を行っています。お買い物時に気軽にリサイクル活動に協力できる場所として多くのお客様にご利用いただいています。

〇地域を守るライフラインの拠点づくり

・防災や減災のための基本的な知識を習得し、BCP 基本方針を実現することを目的に、マネージャーが「防災士」の資格を取得しています。
地域の防災のリーダー的存在として、平時から高い防災意識を持ち、防災訓練や啓蒙活動、事業所内での従業員への教育を行っています。

・店内に AED（自動体外式除細動器）を設置しています。
従業員は普通救命講習を受講し、AED の操作方法などの心肺蘇生法を習得しています。

〇ノンストアリテイル事業の強化

・ご年配の方や妊娠中の方などご来店が困難なお客様のためにノンストアリテイル事業（無店舗販売）に取り組んでいます。ニーズに応じてさまざまなお買い物支援サービスを展開し、お客様のくらしをサポートしています。

フジ移動スーパー「おまかせくん」

フジネットショップ



〇働きやすい環境づくり

・従業員一人ひとりが能力を十分に発揮し、前向きにチャレンジできる制度の構築を行い、豊かな人生を送れるよう仕事と生活を調和させるためのワーク・ライフ・バランスを推進しています。各制度は、月給制社員だけでなくストア社員にも適用しており、従業員が生活を充実させながら働き続けられる環境を整えています。

育児支援制度

半日有給休暇制度

看護支援制度

定年再雇用制度

〇食品ロス削減の取組

・食品ロスの削減や地域社会との共生を目指して、フードポストを設置。ご家庭で余った食料品などの寄付を呼びかけフードバンクを通じ子ども食堂や福祉団体などにお届けする活動を実施しています。

〇資源循環型の地域づくりの取組

・資源循環型の地域づくり実現に向けた取り組みとして、「PASSTO」の不要品回収ボックスを設置。不要となった衣類・雑貨・ホビー用品を回収し、回収した不要品は、協力企業にて国内外でリユース品として再流通させるほか、リユースが難しいものはリサイクルパートナーを通じて再資源化等を行います。

株式会社フジ　フジグラン山口店

■事業所データ

所　在　地	〒753-0851 山口市黒川 3736 番地		
T　E　L	083-995-0611	F　A　X	083-995-0620
E -mail	asano-ken2@the-fuji.com		
HP アドレス	http://www.the-fuji.com		
代　表　者	店長　浅野　健（アサノ　ケン）		
業 務 内 容	チェーンストア業（食料品、衣料品、日用雑貨等の小売販売）		
創　業　年	2000 年（平成 12 年）		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	正社員　　15　名　　派遣・パート等　　68　名　　男女比　20：80		
経営方針・社是・社訓	私たちは、豊かなくらしづくりを目指します。 私たちは、地域社会の発展に貢献することを目指します。 私たちは、人々を大切にする企業を目指します。		
社会貢献活動指針	地元に、新しいつながりを。		
社会貢献活動担当	店長　浅野　健（アサノ　ケン）		
従業員支援制度	育児支援制度、看護支援制度、定年再雇用制度など		
基金・.財団	レジ袋収益金活用基金 ーレジ袋収益金の一部を地域の環境や社会貢献活動に利用 全国盲導犬基金 ー認定 NPO 法人全国盲導犬施設連合会へ本部で一括しお届け		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 14 年度 企業ボランティア活動促進モデル事業所 指定 平成 27 年 農林水産省より食品価格動向調査協力店として感謝状を賜る		

■社会貢献活動

〇路上清掃・地域の環境美化活動

・毎月一回、店舗周辺の清掃活動を実施しています。また、年二回の「平川クリーン作戦」に参加し、地域の方々とともに環境美化活動に取り組んでいます。

〇職場体験学習の受け入れ

・職場体験学習として、中学校・高等学校・特別支援学校などから生徒を受け入れています。

・また小学校の社会科見学の要請にも対応しています。

〇防災・災害対策

・自衛消防隊、災害対策組織を編成し、火災訓練や総合防災訓練を年２回（日中・夜間）実施。
訓練は火災を想定したものに加え、地震などの災害についても行っています。
また時間での参加が出来ない従業員については別途消防教育を実施し教育に努めています。

〇県産品の利用促進

・２０１２年３月に山口県と地域活性化包括連携協定を締結し、地産・地消の推進（春・秋）、観光振興により地域の魅力をアピールするイベントを開催しています。
・「ぶちうま！やまぐち」コーナーを設置し、県産品の利用促進の取組みをしています。





〇食品ロス削減の取組

・食品ロスの削減や地域社会との共生を目指して、フジで初めてNPO法人「フードバンク山口」と連携し、フードポストを設置。ご家庭で余った食料品などの寄付を呼びかけフードバンクを通じ子ども食堂や福祉団体などにお届けする活動を実施しています。
・購入してすぐに食べる場合に販売期限が近付いた商品を、手前から順番にとる「てまえどり」実施の呼びかけを促進しています。

〇移動スーパー

・移動スーパーを開始。
ご年配の方や妊娠中の方など日常のお買物にご不便を感じていらっしゃる方へ買物支援サービスを展開しお客様のくらしのサポートをおこなっています。

■社会貢献活動　　株式会社フジ　フジグラン山口店

〇店頭リサイクル活動
・買い物時にいつでも気軽にリサイクル活動に協力できる場所として、店頭に資源回収ボックスを設置しトレイや牛乳パック、ペットボトルなどリサイクル可能な資源回収を行っています。

〇カトラリー類の素材切り替え
・循環型社会の実現に向けて、使い捨てプラスチックの使用量削減に取り組むなかで、お弁当などを購入されたときにお渡しするカトラリー類（スプーン、フォーク、ストローなど）を、プラスチック製から紙製や木製に切り替え、使い捨てプラスチックの削減につなげています。

〇レジ袋の使用量削減
・食品レジ袋・衣料用袋の無料配布を終了しプラスチックごみの削減に努めています。
CO_2排出量削減、石油資源の節約のため、プラスチック製買物袋は環境負荷の少ないバイオマス 25%配合袋を使用しています。また、レジ袋販売収益の一部を寄付し、地域の環境保全や温暖化防止活動に役立てています。

〇太陽光発電システムの設置
・店舗屋上のスペースを有効活用し、自家消費型の太陽光発電設備を設置しています。
太陽光発電による電力の常時活用とあわせて非常時には携帯電話やパソコンなどの電源として使用することができます。

〇育児支援
・子供が満３歳になるまでを限度とし育児休職制度を利用することができます。また小学６年生終了までの子供がいる従業員を対象に短時間勤務制度を導入しています。勤務時間帯は本人の希望を考慮し設定しています。

〇看護支援
・家族が要介護状態の場合看護休職を取得することができます。また看護勤務制度を利用することで勤務時間を短縮することができ勤務時間帯は本人の希望を考慮し設定しています。

〇定年再雇用
・65 歳（定年）を迎えるにあたり、希望する従業員の再雇用を７５歳まで行っています。
再雇用後はライフスタイルに合わせて勤務時間や年間休日数等を選択する事ができます。正社員だけでなくパート勤務者にも適用しています。

〇防犯
・「山口県デパート・スーパー等防犯協議会」のメンバーとして、犯罪の防止に取り組んでいます。
・万引き防止モデル店として店内での啓蒙活動を積極的に推進。少年の健全育成活動をしています。
・「平川地区青少年健全育成協議会」に加盟し、地域の皆様と協力し意見交換での情報交換に努めています。
・「山口市ほっと安心ＳＯＳネットワーク事業協力事業者」登録し、地域の安全・安心に努めています。

株式会社フジ　フジ　長門店

■事業所データ

所　在　地	〒759-4106　山口県長門市仙崎字網田 322 番地 2		
T　E　L	0837-22-6300	F　A　X	0837-22-6310
E　-mail	Harada-kei@the-fuji.com		
代　表　者	原田　恵一		
業務内容	小売業		
創　業　年	平成 8 年		
事業所の形態	県外本社の支社（支店）		
従業員構成	正社員　15　名　　派遣・パート等　60　名　男女比　2　:　8		
経営方針・社是・社訓	私たちは、豊かなくらしづくりを目指します。 私たちは、地域社会の発展に貢献することを目指します。 私たちは、人々を大切にする企業を目指します。		
社会貢献活動指針	地元に新しいつながりを。		
社会貢献活動担当	原田　恵一		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和 6 年企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

○各種団体への協力

・「社会を明るくする運動」や「薬物乱用防止キャンペーン」「能登半島地震災害義援金募金活動」など各団体の活動周知の為に場所の提供を積極的に実施しています。

地震災害義援金募金活動



24 時間テレビ募金



〇路上清掃活動

・２ヵ月に１回、11 日前後に、近隣事業所のダイナムさんの従業員の方と一緒に店舗周辺の道路や駐車場のごみ拾いを実施しています。



〇環境負荷低減活動

・店舗内にリサイクルＢＯＸを設置し、食品トレーや牛乳パック、ペットボトルを回収しています。
また今年度より使わなくなった衣服や雑貨・おもちゃの回収も開始しリサイクル活動に取り組んでいます。





〇買物支援活動

・ご年配の方や妊娠中の方など日常のお買物に不便さを感じていらっしゃる方々へむけ移動スーパー「おまかせくん」を運営しています。
買物機会の確保や地域の見守りの役割を担い、安心・安全な生活につなげています。



株式会社フジマ

■事業所データ

所　在　地	〒742-0021　柳井市柳井９８７番地		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0820-22-7780	Ｆ　Ａ　Ｘ	0820-23-4087
Ｅ－ｍａｉｌ	jinji@fujima.co.jp		
HP アドレス	http://www.fujima-g.jp		
代　表　者	代表取締役　藤麻　一三		
業務内容	山口・広島で仕出し業、寿司店、十割そば国産うなぎ専門店、海鮮居酒屋、ブライダル、バンケットなど総合飲食業として事業を展開		
創　業　年	昭和２６年		
事業所の形態	飲食店		
従業員構成	正社員　63　名　　派遣・パート等　0　名　　男女比　３：１		
経営方針・社是・社訓	・社是「愛」 ・感謝の気持ちを忘れず、誠意と熱意をもって、お客様に最高のサービスを提供します。		
社会貢献活動指針	下二桁運動、やまぐち教育応援団、フジマグループ大掃除（年１回）		
基金・.財団	全従業員の毎月の給与の下二桁(100 円未満)やお客様からお預かりした募金を浄財として、施設へのボランティア活動と寄贈を実施		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	2009 年　やまぐち教育応援団　認定 2022 年　やまぐち子育て応援企業登録　認定 2023 年　・やまぐち健康経営企業　認定 ・やまぐち男女共同参画推進事業者　認定 ・やまぐち女性の活躍推進事業者登録　認定		

■社会貢献活動

○　フジマグループ SDGs 宣言

当グループ（株式会社フジマ・株式会社藤麻水産・有限会社エフ・ジー・エム・有限会社フジマ）は、国連において採択された「持続可能な開発目標（SDGs)」の達成に向け、事業活動を通じて、地域の課題解決と持続的な成長に貢献してまいります。

○フジマグループ大掃除

・年１回、店舗周辺の大掃除
・毎月店舗周辺の清掃

■社会貢献活動　　株式会社フジマ

〇地域貢献

・学校の「体験授業」「職業講話」の出張受け入れ
・各店舗での職場体験の受け入れ
・魚食普及の家事参加促進のための「料理教室」の開催
・地域のお祭りへの積極参加

〇障害者雇用促進

・現在１名ではあるが大学卒業後、正社員として受入れ、勤続 23 年で重要な戦力として会社に貢献している。

〇高齢者雇用促進

・高齢者の雇用に積極的に取り組み、定年を 65 歳に引き上げ、再雇用制度で希望者全員を継続勤務していただくことも可能です。
現在 60 歳～65 歳が４名、66 歳以上が５名（70 歳以上が２名元気で勤務しています。）

〇救急救命措置の訓練

・「ＡＥＤ」「消火器」の使用方法等を直接消防士の方より指導を受ける

〇子育ての支援

・従業員の子育て支援として、出産・育児休暇制度を導入しており、結婚・安心して出産や育児が出来る環境をつくっています。

〇学校とのコラボ

・周南市の周南公立大学にて、開催された「新入生歓迎マルシェ」に参加し、全国各地から入学された新入生の祝福と周南圏域の企業を知っていただく事を目的に、ランチタイムに寿司セットをその場で調理し 100 食を無料提供した。多くの新入生が集い、のん太鮨スタッフや部活勧誘に訪れた先輩たちと交流をおこなった。

〇下二桁運動

・従業員の給与下二桁を「浄財」として積み立て、高齢者施設などへの訪問活動を行っている。
2024 年　５月 19 日　神奈川県に本拠を持ち「プロレスで社会貢献」を理念に掲げる活動をされておられる「プレスリングヒートアップ株式会社」が柳井市でチャリティー興行を開催するにあたり、マッチスポンサーとして協賛しました。
５月 20 日　平生町の平生中学校にプレスリングヒートアップの方々をお招きし、キャリア教育授業の一環として講話とプロレスのデモンストレーションを行っていただきました。

・サニクリーン代表者様からのお声かけにより、盲導犬支援の協賛の為浄財を寄付いたしました。

株式会社ブリヂストン下関工場

■事業所データ

所　在　地	〒〒752-0953　山口県下関市長府港町 3-1		
T　E　L	(083)245-1251	F　A　X	(083)245-2901
HP アドレス	http://www.bridgestone.co.jp		
代　表　者	工場長　越智　正典		
業 務 内 容	鉱山建設車両用タイヤ専門工場		
創　業　年	1970 年		
事業所の形態	県外本社の支社（事業所）		
従 業 員 構 成	正社員　788 名　派遣・パート等　39 名　男女比　9：1		
経営方針・社是・社訓	使命：最高の品質で社会に貢献 ４つの心構え：誠実協調、進取独創、現物現場、熟慮断行		
社会貢献活動指針	『この街にブリヂストンの工場があって良かった』活動		
社会貢献活動担当	総務部総務課長：田中 律久　（総務課担当：川野 定之）		
従業員支援制度	・ボランティア休暇制度		
基 金 ・ .財 団	・BSmile 募金		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	山口県「地球温暖化対策優良事業所」知事表彰（2013 年） 山口県「緑のカーテンコンテスト」事業部門最優秀賞受賞（2013 年）		

■社会貢献活動

○社会貢献活動の実施状況

- 「チャリティーコンサート」収益金を市の文化振興・社会福祉向上のため寄付（1993 年より実施）
- 「エコピアの森 下関・深坂」森林整備活動、下草刈り作業、竹細工、木工教室（2010 年より実施）
- 「ブリヂストン環境ものづくり教室」　地域の小学校を対象として、環境に配慮しながらものづくりをする大切さを学ぶ。（2011 年より実施）
- 「ブリヂストンこどもエコ絵画コンクール」表彰（2003 年より実施）
- 「ツール・ド・下関」「海峡ウォーク」等地域行政のイベントに従業員のボランティア参加・協力
- その他、「海岸清掃活動」（年１回）、外周清掃（年６回）　等
- 近隣地域の恒例行事（文化祭、三日相撲、数方庭等）への協賛
- 「グローバルコミュニケーション教室」中学生を対象としてグローバル化の進展に伴った多様な人とのコミュニケーションをとる力の大切さを学ぶ。

○従業員のボランティア活動に対する支援措置の内容

- 「BSmile 募金」従業員から募った支援金で従業員や従業員の身近な人を支援する制度です。
- 「ボランティア休暇制度」

株式会社ブリヂストン防府工場

■事業所データ

所　在　地	〒747-0833　防府市大字浜方 100 番地		
T　E　L	0835-22-8111	F　A　X	0835-22-8116
E -mail	hideaki.koyoshi@bridgestone.com （調査票作成者　総務課　小吉）		
HP アドレス	http://www.bridgestone.co.jp/　　（企業サイト）		
代　表　者	防府工場長　河島　雅文		
業務内容	ゴム製品製造業 (乗用車用、小型トラック用ラジアルタイヤ、鉱山・建設車両用タイヤの生産)		
創　業　年	1976 年(昭和 51 年)		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員 1025 名　　派遣・パート等　77 名　　男女比　29：1		
経営方針・社是・社訓	社是「最高の品質で社会に貢献」		
社会貢献活動指針	基本姿勢 ①地域社会の一員として、地域社会への積極的な参画。 ②各地域社会における課題/ニーズを明確化し、その解決に貢献。 ③従業員の参画。		
社会貢献活動担当	担当部署　総務課　担当者　総務課長　室田　聡		
従業員支援制度	有り　→ボランティア休暇制度、ボランティア活動表彰		
基金・.財団	有り　→ちょぼら募金、BSmile（ビースマイル）募金		

■社会貢献活動

○【従業員による地域清掃活動】

・当社独自の活動として毎月 1 回、従業員約 100 人以上が参加して、工場内外の清掃活動を継続しています。
　また、地域の清掃活動に合わせ防府天満宮花火大会後のボランティア清掃や、防府読売マラソンコース美化推進活動へも多くの従業員が積極的に参加しています。

○【地域の森林保全活動】

・山口県主催の森林保全活動が行われ、この活動には行政関係者・ボランティア団体・企業から約 100 名が集まり、防府工場からも毎回多くの従業員が参加し、河川の清流保全のための森林整備を行っています。
　また、当社独自でも毎年「エコピアの森 防府」活動を開催し、今年度も従業員・家族、防府市、山口県森林組合のスタッフあわせて約 70 名を招いて、森林整備活動を継続しています。

○【地域イベントへの参画】
・地域社会の一員として、様々な地域イベントへ参加し、地域の方との交流を深めています。
市内一周駅伝競走大会、愛情防府マツダ駅伝競走大会、愛情防府フリーマーケット
防府天満宮御神祭「裸坊祭」、防府読売マラソン当日運営、山口みらいのしごとフェスタ、
防府市緑花祭の他、昨年は 10 年ぶりに防府おどりに参加しました。

○【環境及び文化に関する啓発･振興活動】
・毎年、近隣小学校の５年生を対象とした「環境ものづくり教室」を開催。工場経営を疑似体験できるボードゲームを通して、楽しみながら環境や働くことについて学んで頂いています。
また、近隣の小学校を対象とした「グローバルコミュニケーション教室」も開催。
その他、「こどもエコ絵画コンクール」を開催し、近隣小学校・幼稚園から毎年多数の作品の応募を頂き、優秀作品受賞者には表彰を行っています。
昨年は全国 43,836 点の応募の中から最上位賞の５点となる「ブリヂストン大賞」が防府地区より選出され、団体上位賞１位校が出るなど防府地区のレベルの高さをアピール出来ました。
・グリーンカーテンを本事務所南側に設営することで電力量を減らし温室効果ガスを削減による、地球温暖化防止に貢献しています。５月の苗植え式には社会福祉法人「るりがくえん」の皆様にもご参加いただき一緒に苗を植えつけました。防府市の「緑のカーテンコンテスト」では
３年連続の表彰を受けました。

○【工場見学等の受け入れ】
・総合学習や進路指導の一環としての県内小中高生徒の工場見学受け入れ

○【社会福祉活動】
・障害者の経済的自立支援を目的とした構内花壇整備の委託やハートラインやまぐち「犯罪被害者支援自動販売機」の設置、献血運動の推進協力を継続しています。また、会社施設の体育館を防府市の「災害時ひなん場所」として指定しています。

○【その他活動】
・防府市公会堂に於いてブリヂストン吹奏楽団久留米コンサートを開催しました。
大勢のお客様に楽しいひと時を過ごしていただき、リハーサルには近隣の幼稚園に通う園児さんを招待しました。昨年新たな試みとして市内の小、中、高の吹奏楽に携わる児童、生徒さんを招待しました。
演奏会の収益は全額防府市文化振興財団に寄付し防府市の文化事業促進に役立てていただいております。

株式会社　丸久

■事業所データ

所　在　地	〒７４７－８５０９　山口県防府市大字江泊１９３６番地		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０８３５－３８－１５１１	Ｆ　Ａ　Ｘ	０８３５－２３－４６４３
Ｅ－ｍａｉｌ	t-nishimaru@mrk09.co.jp		
HP アドレス	https://www.mrk09.co.jp/		
代　表　者	代表取締役　田中康男		
業 務 内 容	食料品・住居関連品、衣料品等の小売業		
創　業　年	2015 年３月		
事業所の形態	本部及び店舗（山口県・広島県・福岡県・島根県）92 店舗		
従業員構成	正社員８０５名　　派遣・パート等３，１０２名　　男女比　１：３		
経営方針・社是・社訓	お客様、お取引先様、丸久の 「三位一体の信頼と融合により地域社会に貢献すること」		
社会貢献活動指針	地域社会への貢献、健康増進活動、地産地消への取組み、環境保全活動		
社会貢献活動担当	総務部　マネージャー　西丸朋子		
従業員支援制度	奨学金返済支援制度、従業員買物割戻制度、通信教育制度		
基金・.財団	赤い羽根共同募金会　募金百貨店プロジェクトを活用し、募金 8,053,226円（2013 年からの累計） フードバンク山口・子ども食堂　定期的な食品の提供		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	２０１５年１１月　チャレンジやまぐち！地域貢献賞を受賞 ２０１８年７月　障害者雇用優良事業所等厚生労働大臣賞を受賞 ２０１８年１１月　厚生労働大臣認定の「えるぼし認定企業」に認定		
特記事項	地域活性化に貢献するため、福祉活動支援・店舗網を活用した情報発信・リサイクル活動・文化スポーツ振興など、地域に密着したローカルスーパーマーケットとして役割を果たしてまいります。		

■社会貢献活動

〇地域経済振興

- 山口県、下関市、岩国市、周南市、防府市、山口市、美祢市、宇部市、光市、萩市、阿武町、下松市、柳井市、平生町、田布施町、周防大島町、上関町、長門市、山陽小野田市、和木町、津和野町（島根県）の１県１３市７町と地域活性化包括連携協定を締結。各施策に対して協働で取り組み。
- 県内産農林水産物需要拡大のため、積極的な地産地消の売場を展開。
- 買物弱者支援として、移動販売車「とくし丸」を防府、周南、長門、岩国地区等計１６地区にて巡回中。宅配スーパー「らくらく便」、毎月発行のカタログから電話やインターネット等で受注して、宅配業者が自宅までお届け。

■社会貢献活動　　株式会社　丸久

〇文化・環境

・長門市大浦海岸にて海洋プラスチックのごみを分別回収
・宇部市妊婦応援都市宣言に賛同し、乳児用スプーンを寄贈
・防府市富海海水浴場にて海岸清掃を実施
・トレー、ペットボトル、缶、牛乳パック、古紙等のリサイクル物資の店頭回収

〇教育

・高校生のインターンシップ、職場体験の受け入れ

〇雇用

・障害者支援施設からの従業員の採用
・特別支援学校からの障害者の実習の受け入れと採用

〇フードバンク事業への取り組み

・フードバンク事業へ協力を山口県、広島県、福岡県で実施、フードバンク山口や各地子ども食堂等へ食材提供
・山口県内４０店舗でフードバンクポストを設置、お客様から食品寄付をお預かりしてフードバンク山口へ提供
・山口県子ども食堂・子ども居場所ネットワークに義援金を寄託

〇治安・防災

・「地域活性化包括連携協定」に基づく県、市町との連帯対応
・岩国市認知症高齢者の見守り支援協議会への参加

〇保健・医療・福祉

・日本赤十字社山口県支部サポーター認定
・街頭献血への協力
・がん検診受診率向上に向けた連携事業
・募金活動～２４時間テレビ「愛は地球を救う」、赤い羽根共同募金、災害救援募金
・市社協「善意の箱」の設置
・健やかほうふ２１計画策定委員会への参加
・ピンクリボン活動としてセミナーを開催

株式会社三宅商事

■事業所データ

所　在　地	〒753-0051　山口市旭通り２丁目１－３４		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-922-4100	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-922-5133
Ｅ－ｍａｉｌ	soumubu@k-miyake.co.jp		
HP アドレス	http://www.k-miyake.co.jp		
代　表　者	代表取締役社長　葭谷光哉		
業 務 内 容	ビルメンテナンス業		
創　業　年	昭和３４年		
事業所の形態	本社		
従業員構成	正社員　２５８名　　派遣・パート等　２８４名　　男女比　　１：1.9		
経営方針・社是・社訓	企業理念・清潔で快適な生活環境づくりで地域に親しまれる企業を目指します 社訓・感謝、研鑽、調和		
社会貢献活動指針	地域に親しまれる企業を目指すことから、社会貢献は積極的に行うこととしており、山口県政策課題へも積極的に登録している。社員にもこのことを徹底し、毎朝の道路のゴミ拾いや高齢者家庭などの廃棄物収集による寄付など、業務を通じて企業として社会へ貢献しています。		
社会貢献活動担当	総務部　佐々木史朗		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 25 年度　企業ボランティア活動促進モデル事業所認定 平成 27 年度　高年齢者雇用開発コンテスト特別賞受賞 平成 29 年度　山口県総合社会福祉大会知事表彰 平成 30 年度　日本赤十字社山口県支部感謝状 令和元年度　　やまぐち働き方改革推進優良企業優秀賞 令和５年度　「188 見守りサポーター表彰」		

■社会貢献活動

〇環境美化活動

・「やまぐち道路愛護ボランティア」に登録し、本社前の県道 21 号線 654mを土日祝、雨天を除く毎日、清掃（ゴミ拾い）行っています。

〇学校教育支援事業

・「やまぐち教育応援団」と山口市教育支援ネットワーク「やまぐち路傍塾」に登録し、山口市をはじめ県内各地の小中学校、高等学校、総合支援学校にて児童、生徒、教職員を対象にそれぞれ「お掃除教室」を実施し、清掃に基本と応用についてプロの立場から指導を行っています。

・毎年、山口市内中学校、総合支援学校から職場体験の生徒を受け入れ、当社の研修センターや清掃現場に於いて体験学習を行い指導も行っています。

〇高齢者雇用支援

・定年（65 歳）を迎えた社員は、希望があれば再雇用を行うなど高年齢者の雇用を積極的に行っており高年齢者が働きやすい職場づくりを行っています。
・高年齢者も積極的に新規採用しており現在 65 歳以上の正社員・パートは約 50%に及びます。

〇子育て応援

・産前産後の健康管理の為の休暇をはじめ、育児休業の規程を設けるなど、子供を産み育てやすい環境を整えています。（取得率 100%）
・「やまぐち子育て企業宣伝」を行うとともに「やまぐち“とも×いく”応援企業」に登録し、子育て中の男性、女性の就労支援を行っています。

〇障がい者支援

・障がい者のみに業務を任せることが出来ない職場を除き、障がい者を積極的に採用しています。
・当社が指定管理として管理運営している山口南総合センターにおいて障がい者支援施設で製作した作品の展示と販売を行い、間接的に障がい者支援を行っています。

〇日本赤十字社への協力

・赤十字活動支援資金の寄付に加え、指定管理者として管理運営を行っている山口南総合センターに於いて日赤の寄付金付の自動販売機を設置していることから、「日赤サポーター」に認定され、災害寄付や「Let’s　cross!!」のステッカーを社用車に添付するなど各種の事業に協力しています。本社では５月の運動月間に合わせて横断幕を掲げ、PR に協力しています。
・献血サポーターへの参加登録を行っており、依頼があれば献血に協力しています。

〇家庭ごみの個別収集事業「安心！ごみ出しプロジェクト」と高齢者の見守り

・山口県共同募金会の「募金百貨店プロジェクト」へ参画し、ごみステーションに持参することが困難な高齢者などを対象に家庭ごみの戸別収集業務を行い、ごみ袋 1 枚につき 10 円を寄付しており令和６年度（5 年 10 月～6 年９月）は６３，５９０円を寄付しています。
・「山口市高齢者そっと見守り活動」に登録し、前出の家庭ごみ収集時に高齢者宅に新聞がたまっているなど異変がないか、など高齢者をそっと見守っています。
・県消費者センターの「188 見守りサポーター」にも登録し、収集時に高齢者への声掛けや見守りを行い、悪質商法防止のパンフレットやチラシを配布することも行っています。認知症により行方不明者を早期に発見するための情報提供に協力する「山口市ほっと安心 SOS ネットワーク」にも登録してします。

〇地域の安全

・「こども 110 番の家」に登録し、山口営業所前にのぼり旗を設置しています。本社前と山口営業所横は通学路になっており、子供達が安心して通学できるよう、見守っています。

以上

株式会社ヤクルト山陽

■事業所データ

所　在　地	〒754-0021　山口市小郡黄金町 14 番 7 号		
T　E　L	083-973-8960	F　A　X	083-973-8965
E －mail	fukuhama-e@yakult-sanyo.jp		
HP アドレス	https://yakult-sanyo.jp/		
代　表　者	代表取締役社長　大澤　誠		
業 務 内 容	乳酸菌飲料販売		
創　業　年	昭和 47 年		
事業所の形態	単独事業所		
従 業 員 構 成	正社員　　241　名　派遣・パート等　　23 名　　男女比　25：75		
経営方針・社是・社訓	私たちは「健康・美・子育て応援企業」価値提供を通じ地元で愛され、たくさんの「ありがとう」であふれる会社を目指します。		
社会貢献活動担当	事業サポート課　次長　福濵 栄士郎		
従業員支援制度	ボランティア休暇		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 24 年　山口市表彰　寄付功労者功績 平成 26 年　山口県企業ボランティア活動推進モデル事業所指定 平成 27 年　山口市「やまぐち元気いきいき大賞」事業部門 平成 31 年　やまぐち健康経営企業認定制度　知事表彰　優良企業（がん部門） 令和 03 年　防府市まちの達人表彰（企業） 令和 04 年　下関市地域福祉推進大会　「善行表彰」 令和 06 年　山口市表彰　社会福祉功労者表彰		

■社会貢献活動

〇地域（高齢者）見守り活動

・誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者や障碍者等支援が必要な方に対する見守り活動です。仕事の範囲内で無理のない見守り活動を行い、異変を察知した場合には、所定の部署もしくは消防・警察に連絡

〇地域の安全対策のための活動（防犯見守り活動）

・犯罪等の発生を抑制し、県民が安全で安心して暮せる地域の実現に貢献することを目的としてお客さまに対しての防犯の呼びかけや、不審者、事件・事故等を認知した際の警察への情報提供

〇がん検診受診協力事業所

・社員に健康診断を定期的に実施。その際、社員にがん予防、検診に関する資料提供や費用を助成し、血液検査促進。健康診断後の健康師面談及び再検査の勧め

・2020 年度もヤクルトレディに対して検診車を配備して乳がん検診の受診及び健康診断を促進
・各市町の健康センター等の関係部署と連携し、検診受診促進チラシをお客さまに配布と呼びかけ実施

〇地域の社会福祉協議会への寄付

・ヤクルトレディがお届けした商品の売上の一部を、地域（９市１町※）の社会福祉協議会へ寄付
※下関市、山陽小野田市、宇部市、美祢市、長門市、萩市、阿武町、山口市、防府市、周南市

〇地域での健康教室の実施

・社会福祉協議会（サロン等）、保育園、小学校、専門学校、各施設等へ「無料健康教室」の実施

〇各市主催の健康イベント参加

・当社商品のエビデンスを基に乳酸菌やビフィズス菌などのプロバイオティクスの有用性を紹介し、「食」や「生活習慣」、「腸内環境」が大切であることを認識し、自らの健康意識を促進

〇子育て支援

・社員の出産・育児休暇制度を設け、安心して出産や育児ができる環境作りを行っている。
また、次世代育成支援対策推進法に基づき、当社行動企画として、社員が仕事と子育てを両立させ、働きやすい環境作りのために、産前産後休業や育児休業、育児休業給付、育休中の社会保険料免除などの制度の周知や情報提供

〇子ども 110 番の家

・当社エリア内の各拠点（21 センター）を子ども 110 番の家として登録し、子どもたちを犯罪被害から守り、安全に暮らせるまちづくりに協力

〇災害支援

・災害時に飲料を無料提供する自動販売機 18 台（災害ベンダー）を各市町に設置
条件：地域での避難指示または、震度５以上の場合

〇環境美化活動

・本社及び下関営業所は毎月１回社員が（ゴミ収集）を実施。各拠点（21 センター）では、隔月にセンター担当社員とヤクルトレディが施設周辺の路上の清掃（ゴミ収集）を実施

株式会社山口井筒屋

■事業所データ

所　在　地	〒753-0086　山口県山口市中市町３番３号		
T　E　L	083-902-1111	F　A　X	083-902-1108
HP アドレス	http://www.izutsuya.co.jp/storelist/yamaguchi/		
代　表　者	代表取締役社長　筒井　淳夫		
業 務 内 容	百貨店業		
創　業　年	昭和 44 年 10 月		
事業所の形態	県内本社		
従 業 員 構 成	正社員　61 名　派遣・パート等　54 名　男女比　3：7　（2025/4/1 現在）		
経営方針・社是・社訓	井筒屋は「奉仕こそ繁栄の基」という奉仕の精神を日常の実践的心構えとし、「秩序の上に立つ創造的繁栄」を図ることを経営理念と定めています。		
社会貢献活動指針	ＥＳＧ（環境保全に関する活動、地域社会での貢献活動、ガバナンスの強化）の視点からそれぞれを積極的に推進し、将来にわたって持続的に取り組んでまいります。		
社会貢献活動担当	業務部業務担当		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 24 年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 平成 27 年　あいサポート企業認定 平成 29 年　やまぐち男女共同参画推進事業者認定 令和元年　やまぐち子育て応援企業認定 令和３年　やまぐちエシカル推進パートナー認定 令和３年　やまぐち健康経営企業認定 令和４年　やまぐち女性の活躍推進事業者認定 令和６年　やまぐち“とも×いく”応援企業認定		

■社会貢献活動

〇地域イベントへの参加

・「山口祇園祭市民総踊り」参加：2024 年７月 24 日

毎年「市民総踊り」が山口市中心商店街で開催され、井筒屋チームも踊りに参加しました。山口で約 600 年に渡って受け継がれてきた伝統ある「山口祇園祭」をさらに盛り上げるべく、元気いっぱいの踊りを披露しました。





■社会貢献活動　　株式会社山口井筒屋

○地域との取り組み

・「中村女子高看護科 血圧測定会」開催：2024 年 10 月 26 日

認知症への理解のための啓蒙活動を行う「RUN 伴山口」開催に伴う協賛イベントとして中村女子高看護科の皆様による「血圧測定会」を山口井筒屋正面玄関エントランスにて実施しました。御来店のお客様に大変喜ばれ、生徒の皆様も貴重な経験を積むことが出来ました。

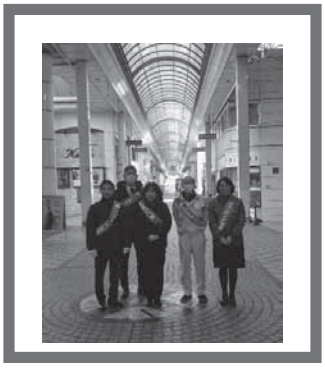




○地域の環境美化活動

・「イヅツヤ 1228 デー店舗周辺クリーン活動」実施：2024 年 12 月 28 日

「美しいまち山口運動」のタスキをかけて山口市中心商店街アーケードの清掃活動を実施いたしました。開店前早朝に“街をきれいにしたい”という従業員有志が集まり取り組みを行いました。







○国民保護法に基づく避難施設の指定

・指定日：2025 年 3 月 21 日

「山口井筒屋山口店」は山口市中心市街地で数少ない、「地下施設を有するコンクリート造り等の堅ろうな建築物」という観点から、武力攻撃事態等において地域住民の緊急避難や救援を行うため、国民保護法に基づく避難施設に指定されました。大規模商業施設では山口県初の指定となりました。





令６財災危機第９７２号
令和７年(2025年) ３月21日

株式会社山口井筒屋
もみきや管財株式会社　御中

山口県知事　村岡　嗣政

国民保護法に基づく避難施設の指定について

令和７年（2025年）３月14日付け貴社文書により同意のあった下記施設について、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（平成16年法律第112号）第148条第１項の規定に基づき、避難施設として指定しました。
なお、当該施設を廃止し、又は用途の変更、改築などの重要な変更を加えようとするときは、同法第148条の規定に基づき、届け出ていただくようお願いします。

記

【対象施設】
山口井筒屋　山口店　（山口市中市町３番３号）

株式会社やまのわ

■事業所データ

所　在　地	〒754-0002 山口県山口市小郡下郷 608-3 203		
T　E　L	083-973-1845	F　A　X	083-973-1845
E -mail	yamanowa1@kaneishi.co.jp		
HP アドレス	https://www.yamanowa1-hp.com/		
代　表　者	代表取締役　山田　豊佳		
業 務 内 容	パンの製造・販売		
創　業　年	平成 31 年		
事業所の形態	単独事務所		
従業員構成	正社員１　名　　派遣・パート等　７名　　男女比　０　：８		
経営方針・社是・社訓	食を通じて地域を発信する		
社会貢献活動指針	食を通じて社会に貢献する		
社会貢献活動担当	代表取締役　山田　豊佳		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	2019 年 12 月　赤い羽根共同募金より感謝状 2024 年５月 15 日　山口県立大学より「さくらの森夢基金」感謝状		

■社会貢献活動

○キッズコッペプロジェクト

・2019 年 12 月 26 日開催

・中市町の待機児童預かり施設と共闘し、児童達に食べてみたいコッペを自由に画用紙に記載したものを当社が具現化。当店舗を児童に一日解放し、製造班・販売班・広報班に分かれ、自分達が作ったコッペを販売。その売り上げ 5%を赤い羽根共同募金に寄付。







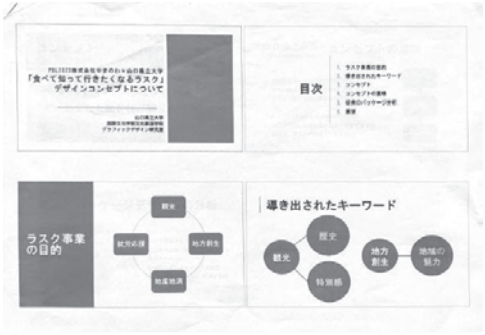
〇山口県立大学との共闘

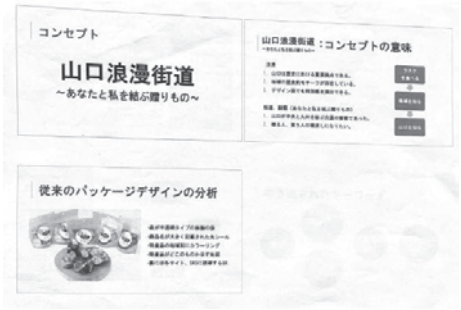
・2023 年５月～2024 年２月

・PBL を活用し、山口県立大学の国際文化学部　文化創造学科グラフィックデザイン研究室７名の生徒と、当社「食べて知って行きたくなるラスク」のパッケージデザインを制作。

・2024 年５月～11 月まで SL やまぐち号の社内販売用商品として採用。









〇寄付の教室への寄付

・「サビエル&やまのわ　アルク小郡店」の売り上げ 3%を「寄付の教室」に寄付。

・疑似マネーで行っていた仕組みをリアルマネーに変更した









プロジェクトについて

この度、当店 「 特産カフェ やまのわ」にて 、 10 月 15 日より、同店で 16: 00 ～ 23 :00 に販売する商品を寄付付き商品としての販売を始めます。

そして、その売り上げの 3% が 毎月「寄付の教室 ® 」に寄付 されます。

この寄付金が、これまで疑似マネーだったものに変わり、
疑似体験にとどまっていたことが現実 になります 。

当店から託された本物のお金 を使うことで 、子どもも大人もこれまで以上にリアルに、 真剣に、 責任を持って寄付先を選ぶようになり、そしてその成果が今まで以上に求めれるようになります。

当店は、これまでも「寄付の教室®」を通じてこどもたちが 開発した コッペパンを寄付付き商品として販売し、売り上げの一部をNPOへ寄付するなどのCSRに取り組んできました 。今後は、
「寄付の教室 ®」への協力を通じて、食品ロスの削減 、商品購入が社会課題の解決 につながる
「エシカル消費」の促進の実現も目指します。

山口県（ボランティア・チャレンジ実行委員会）と協働し、今年度は学校等で出前授業が実施されます。
こうしたこどもたちの社会貢献についての学びから、実践までの アクションを、
企業、 NPO 、行政が協力して行う取り組みは、全国でも珍しく、山口県では初の取組みです。

〇ハイスクールコッペ・ラスク　プロジェクト

【期間】

・2022 年 4 月～2023 年 3 月　防府高校・防府商工
・2023 年 4 月～2024 年 3 月　防府高校・防府商工・田部高校・宇部高校
・2024 年 4 月～2025 年 3 月　防府高校・防府商工
・2025 年 4 月～2025 年 3 月　防府商工

【概要】

各市の特産品を使用したコッペパンを学生が開発・レシピ制作・巻紙などのデザイン・広報・販売まで担当し、実践的なマーケティングを学ぶ場を提供。その売り上げを寄付の教室に寄付する事で、地元の強み・弱みを知る機会を創出する。









○「食べて知って行きたくなるコッペ」障がい者支援

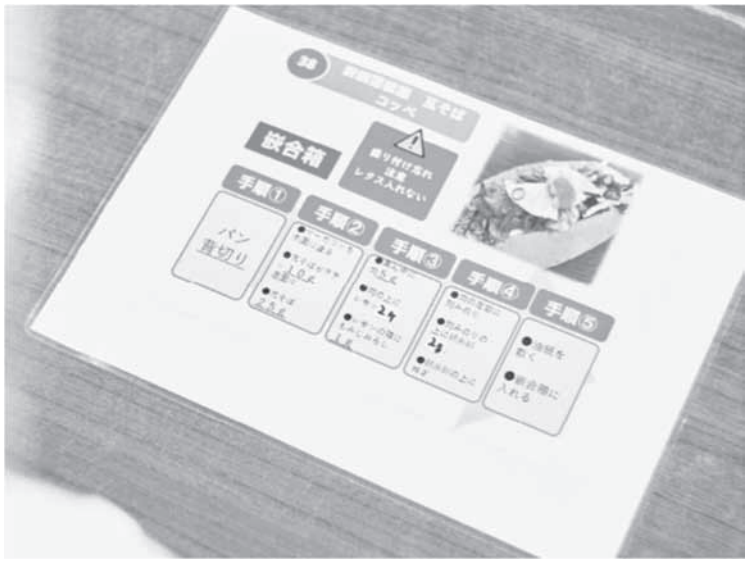
・当店開発の冷凍コッペ「食べて知って行きたくなるコッペ」の製造を障がい者支援施設「みんなの森」に委託。

・具材をタッパー等で別々に用意し、順番に載せていくだけで完成する手法を取り入れる事により、ある程度重度の障害を持つ方でも製造に携われるようにした。また、急速冷凍機も設置する事で、作業の大半を委託する事に成功。


ご当地コッペで障害者就労支援

山口のパン専門店 事業費にCF

「社会参加に貢献したい」







協和建設工業株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒758-0061　萩市大字椿 2370 番地		
T　E　L	0838-22-0928	F　A　X	0838-26-6216
E －mail	soumu@kyouwagrp.jp		
HP アドレス	https://kyouwagrp.jp		
代　表　者	代表取締役社長　田村伊正		
業 務 内 容	総合建設業		
創　業　年	昭和 24 年		
事業所の形態	本社		
従業員構成	正社員　１１６名　　派遣・パート等　７名　　男女比　１１７：６		
経営方針・社是・社訓	１．　お客様を大切にする。 ２．　技術者集団として挑戦する。 ３．　安全はすべてに優先する。		
社会貢献活動指針	”故郷が大好きです”をモットーに、地域に貢献する企業として、人々に信頼される会社づくりに努めています。		
社会貢献活動担当	総務部　次長　長澄信也		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	・令和２年　企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 ・令和３年　生活環境改善関係の知事表彰　清掃美化優良団体（山口県） ・令和５年　令和４年台風１４号災害の応急復旧に対する感謝状（中国地方整備局） ・令和５年　令和４年豪雪における応急対応に対する感謝状（中国地方整備局） ・令和５年　令和５年大雨における応急対応に対する感謝状（中国地方整備局） ・令和６年　令和５年雪害における応急対応に対する感謝状（中国地方整備局）		

■社会貢献活動

〇本社周辺の道路清掃ボランティア

従業員による本社周辺の道路清掃を毎月１回、第３月曜日に実施しています。

朝 7:30 より 30 分程度、約 800mの区間を分担して、ゴミ拾いや歩道の草抜きをしています。





○職場見学、インターンシップの受入れ

小学生から大学生まで、１日～３日程度、要望に応じて随時受入れの対応をしています。
主に、施工中の現場での見学や業務の体験をして頂いています。




令和６年度実績：令和６年８月６日～７日　萩西中学校
令和６年９月１０日～１１日　越ケ浜中学校
令和６年１０月２日～４日　萩商工高校

○献血バスの受入れ

山口県赤十字献血センターの献血バスを受け入れています。当日は受付会場を開放し、従業員のみならず、近隣地域の方々にもご協力いただけるように対応しています。




令和６年度実績：令和６年４月２４日，１２月２０日

○地域イベントへの積極的な参加

子ども向けの体験イベントに出展しています。壁飾り作りやカンナ削り等、子供たちには普段できない事を体験してもらっています。




令和６年度実績：令和６年７月１３日　萩わくわく科学クラブ（萩商工高校との協業）

〇障害者の方々の就労支援

毎週水曜日に、ダンボール・雑誌・新聞紙・シュレッダーゴミ等の資源ごみを福祉団体【NPO 法人 mi&go（ミーゴ）】へ提供する事により、障害者の方々の就労支援をしています。




〇自動販売機の売上金の一部を寄付

社内に設置している自動販売機の売上金の一部を（公財)やまぐち移植医療推進財団へ寄付しています。

〇地域イベントへの協賛、支援

祭り・花火大会・イルミネフェスタ等、近隣市町で開催されるイベントに協賛し、地域活性化に貢献させて頂いています。また、本社近隣のイベント時には、駐車場を無償貸与し、イベントの支援をさせて頂いています。

令和６年度駐車場貸与実績：令和６年９月２８日　椿保育園運動会
令和６年１２月１日　有備館剣道大会
令和６年１２月８日　萩城下町マラソン

澤田建設株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒747-0054　山口県防府市開出西町２３番１号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0835−22−2634	Ｆ　Ａ　Ｘ	0835−24−3498
Ｅ　-ｍａｉｌ	soumu@sawata.com		
HP アドレス	https://www.sawata.com/		
代　表　者	代表取締役社長　澤田健規		
業 務 内 容	総合建設業、不動産開発		
創　業　年	昭和１８年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　８３　名　　派遣・パート等　０　名　　男女比　６：１		
経営方針・社是・社訓	まちづくり・人づくりで地域社会に役立つ澤田グループ		
社会貢献活動指針	地域コミュニティへ積極的に参加し、持続可能なまちづくりを実践していく		
社会貢献活動担当	総務部長　澤重修司		
従業員支援制度	ボランティア活動の参加にも使用できる積立有給休暇制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	2020 年２月　日本赤十字社（金色有功章表彰）、2018 年６月　防府市教育委員会（感謝状） 2018 年５月　柳井市（感謝状）、2015 年５月　防府市観光協会（観光事業功労者表彰） 2022 年１１月　山口被害者支援センター(感謝状) 2023 年１１月　小野清流ロードレース大会実行委員会(感謝状) 2023 年１２月　国交省中国地方整備局(感謝状)、2024 年２月　山口県知事(感謝状)		

■社会貢献活動

〇佐波川 SDGｓの活動

・2021 年３月に国土交通省から河川協力団体に指定され、「佐波川ＳＤＧｓ」として、防府市佐波川の河川パトロールと清掃活動を行っています。

〇SAWATA ビーチサッカーゲームズの開催

・防府市の富海海水浴場を舞台とした「通称 SAWATA カップ」を開催しています。富海を拠点とするビーチサッカーチームのスポンサー活動が起点となり、大会が企画されました。富海海水浴場のきめの細かい砂を使ったマリンスポーツの振興と、地域活性化を推進しています。



佐波川 SDGｓ



SAWTAビーチサッカーゲームズ

■社会貢献活動　　澤田建設株式会社

○海ごみゼロウィークへの参加
・5 月 30 日（ごみゼロの日）から始まる海ごみゼロウィークに参加し、富海海水浴場の海岸清掃と海洋プラスチック問題に取り組んでいます。

○大平山ふれあいの森づくりへの参加
・大平山山頂付近で実施される、森林整備事業に参加しています。

○夏の幸せますフェスタ「防府おどり」への団体参加
・防府市の夏の風物詩である「防府おどり」に、男性・女性職員やその家族と一緒に団体で参加し、夏のイベントを盛り上げています。

○防府市民一斉清掃への参加
・毎年 7 月に実施される、市民一斉清掃に団体として参加して、防府市内の美化活動に貢献しています。

○防府天満宮御神幸祭（裸坊祭）への参加
・防府天満宮で毎年開催される裸坊祭に、男性職員が中心となって参加しています。会社の神輿を制作して団体として参加。女性はサポートスタッフとして参加。

○防府読売マラソンの給水ボランティア
・防府市で開催される防府読売マラソンの、給水ボランティアに団体で参加。チームワークを活かして、エイドポイントのサポートを行っています。

○防府市内一周駅伝への参加
・毎年 1 月の成人の日に開催される防府市内一周駅伝に参加しています。

○高等学校への出前授業、インターンシップ受け入れ
・防府市内の高等学校へ、進路選択の一助となるように出前授業を行っています。座学で土木や建築について説明を行い、実際に測量や型枠制作体験などを通して建設という仕事を体験してもらいます。
また、インターンシップによる就業体験も受け入れています。

○中学校への出前授業、インターンシップ受け入れ
・防府市内の中学校へ、進路選択の一助となるように出前授業を行っています。若い職員が中心となって建設という仕事がどんなものか、どのように世の中の役に立っているかを説明しています。
また、インターンシップによる就業体験も受け入れています。

○日本赤十字社へのスポンサー協力
・日本赤十字社へ、寄付付き自動販売機の設置や災害義援金などの活動資金の寄付を行っています。



防府読売マラソン給水ボランティア



防府天満宮御神幸祭



防府市内一周駅伝



大平山ふれあいの森づくり



出前授業



防府おどり

サンテレコム株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒751－0822　山口県下関市宝町1－6		
T　E　L	083－250－2060	F　A　X	083－255－1711
E－mail	contact@sun-telecom.co.jp		
HPアドレス	https://sun-telecom.co.jp/		
代　表　者	代表取締役　前田　幸子		
業務内容	移動体通信機器（携帯電話）の取次店および販売代理店		
創　業　年	平成15年		
事業所の形態	本社（本部）　市内3店舗		
従業員構成	正社員　29名　　派遣・パート等　4名　　男女比　1：2		
経営方針・社是・社訓	・総合通信を通じて豊かな暮らしを応援します。 ・お客さまに信頼され愛される会社であり続けます。 ・想像力豊かで働きがいのある元気な職場を作ります。		
社会貢献活動指針	携帯電話などの通信機器を活用し、お客さまとのふれあいを大切にしながら地域社会に信頼される企業であり続けるため、自社の人財を活かした社会貢献活動を推進します。		
社会貢献活動担当	顧問　原田　雄三		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和4年度　企業ボランティア活動促進モデル事業者指定		

■社会貢献活動

○高齢者向けスマートフォン講座

地元の地域住民からの要望により高齢者向けのスマートフォン講座に講師を派遣しています。
操作方法など高齢者にも解りやすく解説したテキストを作成し、それに沿って講義をします。



〇地元サッカークラブチーム　選手雇用パートナー

サッカーチーム『FC バレイン下関』のサポーター企業として選手を雇用しています。

〇募金活動の取り組み

赤い羽根共同募金に協力しています。

〇子育て支援

出産育児休暇制度を設けており、従業員の子育てを支援しています。
出産後も職場復帰できるように職場環境を整えています。
また、子供の急病や行事参加などによる休暇の取得を奨励しています。

〇自治体との連携

山口県および下関市が推し進める施策の認定企業として登録しています。

・やまぐち子育て応援企業宣言制度
・やまぐち健康経営認定制度
・やまぐち男女共同参画推進事業者・認証事業者
・下関市奨学金返還支援補助金制度

山陽建設工業株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒747-0825　山口県防府市大字新田 532 番地の 1		
T　E　L	0835-23-2441	FAX	0835-23-5200
E -mail	soumu@sanyokk.co.jp		
HP アドレス	https://www.sanyokk.co.jp/		
代　表　者	代表取締役社長　塩田　　唯		
業務内容	総合建設業、一級建築士事務所、宅地建物取引業		
創　業　年	昭和 43 年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　５７名　　派遣・パート等　０名　　男女比　９：１		
経営方針・社是・社訓	当社は、発注者の満足を得る良質で低価格な土木・建築物を提供するため、 ①　創意工夫と技術の向上 ②　地域環境との共存・保全の推進 ③　法令遵守 ④　「安全第一」理念に従い、働く人全員参加による、労働災害の防止 ⑤　安全な作業環境を確保し、心と体の健康づくりの推進に努め、地域に信頼され末永く継続する企業を目指します。  【品質・環境方針・安全衛生方針より】		
社会貢献活動指針	地域の開発と活性化に貢献する		
社会貢献活動担当	営業副グループ長　濱田　和寿		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和　元年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 平成 31 年　日本赤十字社銀色有功章		

■社会貢献活動

○高齢者雇用促進

・高齢者の雇用に積極的に取り組んでいます。
　定年は 65 歳ですが、再雇用制度でさらに働くことも可能です。
　現在 60～65 歳が７名、66 歳以上も５名が元気に働いています。

〇出産・育児支援

・従業員の子育てを応援しています。
　出産・育児休暇制度があり、安心して出産や育児が出来る環境をつくっています。

〇環境美化活動・地域行事への参加

　地域とともに歩む弊社は、地元に根ざす建設業者として、様々な活動に継続的に参加しています。
　社員一同、良き企業市民となるよう努めております。
・工事現場ごとに地域の特性やニーズを考慮したカーブミラー・街灯の設置、清掃活動等、地元建設業者ができることとして、微力ではありますが活動に取り組んでいます。
・佐波川一斉清掃や市民一斉清掃や佐波川流域大平山ふれあいの森づくりに参加しています。



・防府環境美化推進活動「防府読売マラソンコースの道路清掃」に参加し、本番時は給水係のボランティアを行っています。



〇地元自治会活動への参加・協力

・毎月の資源ゴミ自主搬入時に、車両提供しています。
・夏祭りの会場設営支援、防災訓練での土のう袋づくり講習などを通じて、弊社の得意分野で地域の皆さまにお役にたてるよう、長年にわたり活動しています。
・災害時には、社屋の一部を一時避難所として開放する取り決めを交わしています。

〇赤い羽根共同募金《募金百貨店プロジェクト》への参加

・赤い羽根自動販売機を本社や工事現場事務所に設置し、赤い羽根共同募金を通じて地域の福祉活動や災害時の支援に役立てられるよう寄付しています。



〇防災推進活動

災害時において、インフラ復旧等の社会的役割を果たすため、国土交通省中国地方整備局が定める「地域建設業 BCP 認定制度」の認定を平成 24 年 10 月より現在まで継続中です。

国・県・市等の公共機関から要請があった場合、早急にインフラ復旧の一助が担えるよう、「自然災害発生時の緊急対応ルール」を設けています。

また、毎年訓練とルールの見直しを行い、緊急時に迅速に活動できるよう努めています。

シマダ株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒753-0214　山口市大内御堀３２７３番地５		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-941-2083	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-927-8267
Ｅ－ｍａｉｌ	shimada@shmd.co.jp		
HP アドレス	https://www.shmd.co.jp		
代　表　者	代表取締役社長　嶋田広樹		
業 務 内 容	○土木工事・建築工事の設計・施工 ○生コン・コンクリート二次製品の製造販売		
創　業　年	1927 年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　９６名　　男女比　９：１		
経営方針・社是・社訓	・使命「地域のより快適な生活環境を創造する」 ・理念「感性を磨き　技術力を高め　よりよい環境を創る」		
社会貢献活動指針	地域社会に根差した企業として地域の環境・社会貢献活動に積極的に取り組んでいきます。		
社会貢献活動担当	総務部　部長　武末禎眞		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	2007 年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		
特 記 事 項	「地域のより快適な生活環境を創造する」を使命に事業を展開しながら、地域に無くてはならない“環境創造・生活提案”企業を目指しています。		

■社会貢献活動

○環境美化活動

・公共事業クリーンアップ推進事業に参加しています。
これは、（一社）山口県建設業協会山口支部が、毎年７月に行っている椹野川水系の環境の美化のための事業です。昨年の７/１８日に草木伐採及びゴミ等の回収活動に、当社社長以下６名が参加しました。

・年２～３回本店が入会している町内会の河川清掃活動に参加しています。

○環境問題への取り組み

・ISO１４００１を２００２年１１月に取得し、環境問題に取り組んでいます。
環境への負荷の低減にとどまらず、事業活動における積極的な環境への取り組みを行っています。

○募金活動

・山口県共同募金会等に募金を行っています。

■社会貢献活動　　シマダ株式会社

○募金活動

・地域のお祭り等への協賛を行っています。

○職場体験学習の受入れ

・地元学生の職場実習及び職場体験を受け入れています。
・山口県インターンシップ推進協議会の就業体験実習を受け入れています。

○高齢者雇用促進

・高齢者の雇用促進に積極的に取り組んでいます。定年は６０歳ですが、再雇用制度で更に働くことが可能になっています。現在６０歳以上の社員が２０名働いています。

○防災・災害支援

・国土交通省中国地方建設局長から「地域建設業の事業継続計画（ＢＣＰ）」の認定を受け、防災訓練等を行うとともに災害発生時の地域支援体制を整えています。

○育児支援

・社員の子育てを応援しています。
山口県知事から「やまぐち子育て応援企業届出済証」をいただき社員の子育てを応援しています。

下関市営宿舎サングリーン菊川

■事業所データ

所　在　地	〒750-0317　山口県下関市菊川町大字下岡枝 511―6		
T　E　L	083-287-1760	F　A　X	083-287-1762
E －mail	sungreen@sirius.ocn.ne.jp		
HP アドレス	http://www.sungreen-k.or.jp		
代　表　者	支配人　杉森　拓治		
業 務 内 容	旅館業		
創　業　年	昭和 55 年 10 月 1 日（雇用促進事業団が建設）		
従業員構成	正社員５名　　派遣・パート等 34 名　　男女比　３：７		

■社会貢献活動

○環境美化活動

・第 57 回菊川夏まつり花火大会（令和６年７月 27 日）の準備及び清掃活動に参加

○高齢者雇用促進

・高齢者の雇用に取り組んでいる。
・内規上の雇用上限年齢は 73 歳であるが、施設の運営上重要な戦力として活躍している。
・現在６０～６９歳が　16 人、７０歳以上　５人が勤務している。

○職場体験学習の受入れ

・令和６年７月 30 日～31 日　山口県立田部高等学校２年生２人
・令和６年 11 月 28 日～29 日　下関市立菊川中学校２年生２人

○育児支援

・職員の子育て支援のため、育児休業等に関する規程を定め、仕事と育児を両立できるよう職場環境づくりを行っている。

青藍会グループ

医療法人社団　青藍会、社会福祉法人　青藍会、

有限会社　あんのメディカル、有限会社　みずほ企画、

有限会社　あんの企画

■事業所データ

所　在　地	〒753-0813　山口市吉敷中東 1-1-1		
T　E　L	083-933-6000	F　A　X	083-933-6007
E －mail	info@seirankai.or.jp		
HP アドレス	https://www.seirankai.or.jp		
代　表　者	理事長：阿武 義人		
業 務 内 容	医療・介護・子ども・障がい・食事・農業・生活支援・教育		
創　業　年	1922 年		
事業所の形態	本社（本部）		
従業員構成	正社員　571　名　　派遣・パート等　531 名　　男女比３：７		
経営方針・社是・社訓	≪理念≫ 私たちは、医療・保健・福祉の分野で、地域の方々の生活を生涯に渡って支えることに最善を尽くし、そして、そこで働いていることに誇りを持ちます。		
社会貢献活動指針	・地域の皆様が安心して暮らせる地域社会の構築。 ・様々な場所や機会で、地域のあたたかなふれあいを創造する。		
社会貢献活動担当	青藍会グループ　総務　宮地正浩		
従業員支援制度	ボランティア保険加入		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	・2013 年：医療法人社団青藍会で「子育てサポート企業」認定「くるみんマーク」取得 ・2014 年：社会福祉法人青藍会で「子育てサポート企業」認定「くるみんマーク」取得 ・2017 年：やまぐち子育て応援企業、やまぐちイクメン応援企業 ・2018 年：山口県企業ボランティア活動推進モデル事業所指定 ・2019 年５月：社会福祉法人青藍会「あいサポート企業、団体」認定		
特 記 事 項	従業員構成欄の数は、2025 年４月１日現在		

■社会貢献活動

青藍会グループ

①子育て支援

厚労省が推進している子育てサポート企業に付与する「くるみんマーク」を取得しています。出産、育児休暇制度、妊娠・出産・子育てのための時短勤務など、多様な働き方の提案をしています。産休・育休取得率は 100%、産休・育休後の職場復帰率 93.75%です。（2024 年度実績）
「はあと保育園吉敷」を運営し、職員の子どもたちを預かっています。その費用を全額青藍会グループが負担しています。

②あいサポート企業

2019 年 5 月、「あいサポート企業・団体認定証授与式」にて、あいサポート企業として認定されました。
職場内や地域イベントにおいて、障がいへの理解を深めるために「あいサポート研修」を実施しています。



③環境美化活動

当法人は各施設周辺の緑化に力を入れています。季節ごとに花壇の花の植え替えを行い、ご利用者様や地域の方々に楽しんでいただいています

④職場体験学習・実習生の受け入れ

市内各中学校の職場体験学習、山口県立大学をはじめ医療福祉関係の専門学校からの実習生の受け入れを毎年行っています。
2024 年度実績 26 校より 88 名を受け入れ



⑤障がい者雇用促進

当法人では障がい者の雇用に力を入れています。
働き方については、個々に合わせた対応を行っています。



⑥地域の方々に向けた勉強会等の開催

各支店で毎月「はあとカフェ」を開催しています。毎月テーマを決めて、勉強会等を行うことで、地域の活性化を図るとともに、地域の繋がりを深めていければと考えています。

勉強会の他にも、「納涼祭」や「はあとマルシェ」等のイベントも定期的に行っています。





⑦オレンジカフェ（山口市委託事業）

市内３か所で認知症カフェ（オレンジカフェ）を運営しています。認知症の方やそのご家族、地域の方々などが集まり、お茶を飲みながら自由に交流したり、情報交換を行ったりしています。

オレンジカフェよしき（場所：メディカフェ）	第3月曜日 14：00～16：00
オレンジカフェ白石（場所：ハートハウス白石裏）	第３金曜日 13：00～15：00
オレンジカフェかがわ（場所：はあと農園）	第２金曜日 10：00～12：00

⑧ボランティアセンター

2011 年に設立し、現在 125 人（2024 年４月１日現在）の方がボランティア登録をされています。各支店では多くのボランティアの方が活動されています。見守り、話し相手、お茶出し、食器洗い、配膳、各種演奏、生花、イベントスタッフ等、様々な場面で活躍しておられます。



⑨はつらつクラブ

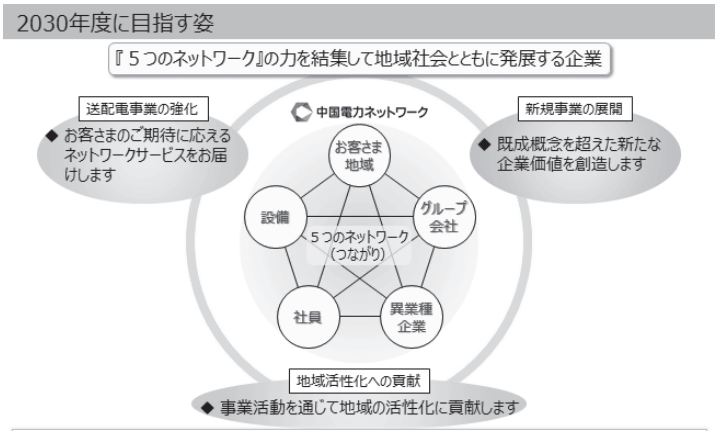
ハートクリニック南山口デイケアでは、地域の方々が健康で過ごされるようリハビリセンターの開放を行っています。レッドコードやパワーリハビリ機器を利用できます。



中国電力株式会社
山口支社

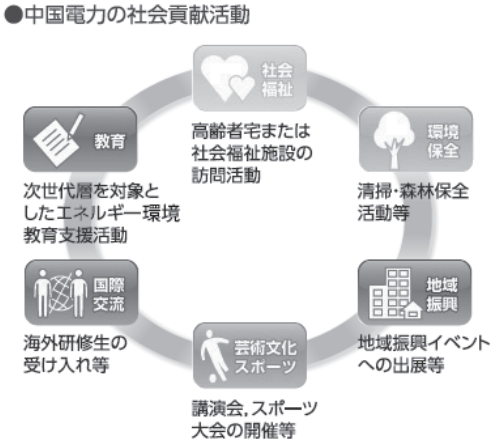
所　在　地	〒７５３－８５０６ 山口市中央二丁目３－１		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-922-0690	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-921-3150
HP アドレス	https://www.energia.co.jp		
創　業　年	１９５１年	業務内容	電気事業
代　表　者	支社長 水戸 勇治	事業所の形態	県外本社の事業所
従業員構成	正社員　７７　名		
経営方針 社是・社訓	【キーコンセプト】　ENERGIA（エネルギア）　－ あなたとともに、地球とともに － 【経営理念】信頼。創造。成長。 ・お客さまの信頼を喜びとします。 ・エネルギーを通じて豊かな未来を創造します。 ・地域とともに成長します。		

中国電力ネットワーク株式会社
山口ネットワークセンター

所　在　地	〒７５３－８５１８　山口市中央二丁目３－１ 〒７５９－０１３４　宇部市大字善和１８７－１３〈善和事務所〉		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-921-3558	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-921-3548
HP アドレス	https://www.energia.co.jp/nw/		
創　業　年	２０１９年	業務内容	一般送配電事業、離島における発電事業
代　表　者	所長　松永　明生	事業所の形態	県外本社の事業所
従業員構成	正社員　３０４　名		
経営方針 社是・社訓			

中国電力株式会社　山口支社
中国電力ネットワーク株式会社
山口ネットワークセンター

共通データ

社会貢献活動指針	地域を事業基盤とする企業として地域の発展に貢献することを目的に、さまざまな分野で社員参加型の社会貢献活動に取り組んでおり、中でも、エネルギー教育やスポーツ教室などの次世代層を対象とした活動を重点的に実施しています。 社員が積極的にボランティア活動に取り組めるよう、休暇・休職制度の整備や、ボランティア情報の提供、活動に必要な資器材の貸与といった支援も行っています。 
従業員支援制度	・「ボランティア情報」としての情報提供、参加受付 ・会社施設・機材の提供 ・消耗品の購入支援 ・傷害保険の付与
基金・財団	・『公益財団法人 エネルギア文化・スポーツ財団』 内容：中国地域における美術、音楽、伝統文化およびスポーツの各分野の活動に対する「助成」と「顕彰」。 ・『公益財団法人 中国電力技術研究財団』 内容：中国地域における電気エネルギーの供給、利用及びこれに関連する基礎的な技術に関する試験研究に対する助成及び国際交流の促進に関する助成等。

■社会貢献活動

中国電力株式会社・中国電力ネットワーク株式会社

○ ２０２４年度は、約１，３９３回の活動に延べ約７，０１８人の社員が参加しました。

＜２０２４年度に該当事業所が実施した主な活動＞

○ 社員がエネルギー・環境に関する授業を出張して行う出前授業、社会福祉施設での清掃活動、社会福祉協議会などへの備蓄品寄贈、スポーツ大会の開催、事業所大での献血への協力など、幅広く取り組みました。

事業所名	山口支社	山口ネットワークセンター
社会福祉	＜献血への協力＞ ３回 ＜社会福祉施設の清掃＞ １回（窓拭き・草取り）	＜献血への協力＞ ７ 回 ＜社会福祉施設の清掃＞ ２回（窓拭き・照明器具等の清掃） ＜公園の草刈・清掃＞ ２回 ＜花の苗の植栽活動＞ １回 ＜社会福祉協議会等への備蓄品寄贈＞ ６団体
芸術文化 スポーツ	―	＜スポーツ大会の主催＞ ゲートボール大会 サッカー大会 バレーボール大会 ３回 卓球大会 １回
教　　育	＜次世代層エネルギー教室＞ ３２回	＜次世代層エネルギー教室＞ ９ 回

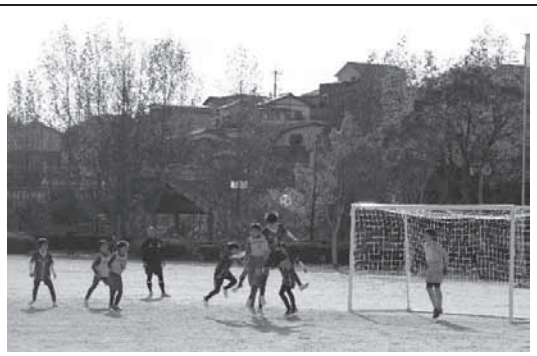
【活動の様子】



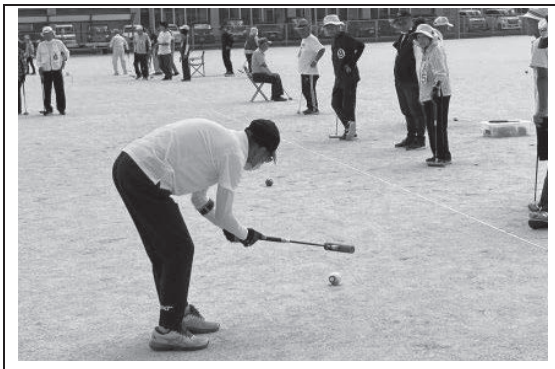
〈山口支社〉〈山口ネットワークセンター〉
次世代層エネルギー教室



〈山口支社〉〈山口ネットワークセンター〉
社会福祉施設の清掃（窓拭き



〈山口ネットワークセンター〉
サッカー大会



〈山口ネットワークセンター〉
ゲートボール大会



〈山口ネットワークセンター〉
卓球大会



〈山口ネットワークセンター〉
バレーボール大会

帝人株式会社　岩国事業所

■事業所データ

所　在　地	〒７４０－８５１１　山口県岩国市日の出町２－１		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０８２７－２４－６５００	Ｆ　Ａ　Ｘ	０８２７－２４－５２２０
Ｅ－ｍａｉｌ	t.ishigai@teijin.co.jp		
HP アドレス	http://www.teijin.co.jp/		
代　表　者	帝人株式会社　岩国事業所長　松浦 孝臣		
業 務 内 容	医薬品、医療機器の開発・生産。化学繊維の生産。新技術の研究開発。		
創　業　年	昭和２年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	正社員　５９４名　　派遣・パート等３００名　　男女比３：２		
経営方針・社是・社訓	≪パーパス≫ Pioneering solutions together for a healthy planet ≪帝人グループ企業理念≫ 1. 帝人グループは人間への深い理解と豊かな創造力でクォリティ・オブ・ライフの向上に努めます 2. 社会と共に成長します 3. 社員と共に成長します		
社会貢献活動指針	≪帝人グループ社会貢献基本方針≫ 帝人グループは、「Quality of Life の向上」という企業理念を実現し、未来の社会を支える会社になるため、人を中心に考え、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献します。私たちは、自然との調和を大切にし、地域コミュニティとともに発展するため、よき企業市民として事業特性や地域性を尊重した適切な社会貢献活動を行います。		
社会貢献活動担当	事務室長　石貝　剛		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度、ボランティア活動表彰制度、骨髄バンクへのドナー登録者、地域消防団活動者に対する休暇		

地球に	地球環境との共生を図り、自然と生命を大切にします。 気候変動の緩和や、生物多様性と環境の保全に貢献します。
社会に	地域コミュニティを理解し、その一員として行動します。 事業との関連性を考慮した健康、スポーツ、被災地支援の分野を中心に取り組みます。
人に	学術・教育、スポーツなどを通じた未来の社会を支える次世代の育成を支援する活動を行います。また、社内においては社員のボランティア活動を推奨し、支援します。

基金・.財団	国内グループ社員が取り組むボランティア活動の中から運営委員会が支援先を選定し、社員・役員有志や会社の寄付などからなる「帝人グループ社会貢献基金」を通じて活動費用を一部サポートする。
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成１４年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 平成３０年　チャレンジやまぐち！地域貢献賞

■社会貢献活動

帝人株式会社　岩国事業所

〇地域への開放行事の実施

・自社製品販売会（ファミリーセール）：地域住民参加の自社製品販売会を１１月初旬に実施



ファミリーセール▶

〇県産品の利用促進

・岩国地区地産地消：ファミリーセール時に農林水産物、加工食品を販売

・社内行事の景品として県産品カタログ利用

〇文化、スポーツ振興

・サッカーボールの寄付：全国高校サッカー選手権大会、岩国市少年サッカー大会など



▲岩国市少年サッカーチームへサッカーボールを贈呈



▲全国高校サッカー選手権大会の山口県代表校へサッカーボールを贈呈

・福利厚生施設の地域開放：体育館、卓球場、グラウンド、テニスコート

・地域スポーツ行事への協賛：山口県シニアテニスなど

〇学校との協力（インターンシップ受入れ）

・岩国市内を中心に県内各地の高校・高等専門学校から受入れ

〇障がい者雇用促進

・知的・精神などの障がいのある方の働きやすい職場として、2019 年に特例子会社である帝人ソレイユ株式会社を東京本社に設立。２０２１年４月には岩国事業所内にオフィスグループを開設し、オフィスでの軽作業を中心とした雇用を促進。２０２４年４月にはクリーングループを開設し、厚生施設を中心とした清掃業務も担当している。現在８名の障がい者が就業中。

〇保健・医療・福祉

・募金の実施：各種福祉施設への寄付
・「Table For Two(TFT)」活動：食堂でヘルシーメニューを選択すると、一食あたり２０円が開発途上国の子どもの学校給食に寄付されるもの
・事業所内に山口被害者支援センターの自動販売機を２台、消防育英会の自動販売機を１台設置
・事業所内に献血車を受け入れて、年２回献血を実施

〇事業所外周清掃活動

・事業所外周を中心に、ゴミの回収や草刈りなどの路上清掃を年２回実施



東ソー株式会社　南陽事業所

■事業所データ

所　在　地	〒746-8501　山口県周南市開成町 4560		
T　E　L	0834-63-9800	F　A　X	0834-62-4349
HP アドレス	https://www.tosoh.co.jp		
代　表　者	取締役　常務執行役員　南陽事業所長　吉水 昭広		
業 務 内 容	化学製品（塩ビモノマー、苛性ソーダ等）の製造・販売		
創　業　年	昭和 10 年（1935 年）		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従 業 員 構 成	正社員　2,670 名　　派遣・パート等　62 名　　男女比 9：1		
経営方針・社是・社訓	「私たちの東ソーは、化学の革新を通して、幸せを実現し、社会に貢献する」		
社会貢献活動担当	総務部　総務課長　河村 幸生		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		
基 金 ・ .財 団	東ソー奨学会：経済的理由によって修学が困難な学生に対し学資を貸与 東ソー苗木基金： 燃料用チップの受入量に応じた基金を拠出 山口県森林組合連合会が本基金を活用し、苗木を森林所有者へ供給		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 15 年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

○文化・スポーツ振興

・東ソーグループ夏休み子ども劇場：映画の無料上映
・東ソーカップサッカー大会
・東ソー杯周南市学童軟式野球大会

○清掃活動

・クリーンアップ・マイ・NANYO：従業員とその家族による TOSOH PARK 永源山の清掃活動
・長田海岸清掃：海開き前に海岸周辺の清掃活動
・社会福祉法人新南陽福祉の会新南陽デイサービスでの清掃活動

○寄付

・赤い羽根共同募金への寄付
・周南市の社会福祉法人つくし園への寄付：土曜会（幹部職からなる組織）が寄付を実施
・ペットボトルキャップの寄付：事業所内自動販売機に収集ボックスを設置、回収し周南市に寄付

〇地域の祭りや行事への参加

・「サンフェスタしんなんよう」に参加
・「山崎八幡宮本山神事」に参加

〇社会見学・職場体験学習の受け入れ

・小中学校社会見学の受け入れ（2024 年度　624 名）
・中学生職場体験学習の受け入れ（2024 年度　2 校）





東洋鋼鈑株式会社　下松事業所

■事業所データ

所　在　地	〒７４４－８６１１　下松市東豊井 1302 番地の１		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０８３３－４１－３１３１	Ｆ　Ａ　Ｘ	０８３３－４３－３４７７
Ｅ－ｍａｉｌ	kiyomitsu.hayato@tkworks.jp		
HP アドレス	tkworks.jp		
代　表　者	荒瀬　真（取締役専務執行役員　下松事業所長）		
業 務 内 容	ぶりき、薄板及び各種表面処理鋼板並びに各種機能材料等の製造・販売		
創　業　年	昭和９年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	正社員　1,325 名　　派遣・パート等　87 名　　男女比　９：１ ※2025 年４月現在、下松事業所・技術研究所（隣接地）のみ		
経営方針・社是・社訓	【存在意義】 東洋鋼鈑は、技術の可能性を追求することで新たな価値を生み出し、 お客様とともに社会の発展に貢献します。 【ビジョン】 材料、圧延、表面処理に代表される基盤技術を融合・発展させ、 世界でオンリーワンの素材メーカーを目指します。 【大切にする価値観】 １．高い倫理観を持って行動します。 ２．互いの人間性、多様性を尊重します。 ３．自らの成長を、全体の成長へつなげます。 ４．情熱と勇気を持って、新しいことに挑戦します。 ５．誠実に本質を追究し、社会に新たな価値を創ります。		
社会貢献活動担当	総務部長　清光　隼人		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	下松市「次世代の豊かな心と夢を育むふれあいプロジェクト」への寄付に対して、感謝状をいただきました。		

■社会貢献活動

〇社会福祉

・障害者施設でのボランティア活動を年２回行っています。

・社員のボランティア活動を支援しており、就業規則にもボランティア休暇を定めています。

○健康・医療

・AED の設置や献血活動、従業員への救命講習など地域救急医療に協力する備えがあります。

○芸術・文化・スポーツ

・かがくスクウェア等の地域イベントに参加しています。
・野球グラウンド、テニスコート、体育館などの福利厚生施設を地域へ貸出しています。



○教育

・商工会議所主催の産業観光ツアーや小・中学校の工場見学の受入れ、中学生の職場体験の受入れ、小・中学校への出前授業を行っています。
・大学生、高専生、高校生のインターンシップ受入れを行っています。
・2009 年以降毎年、下松市の「次世代の豊かな心と夢を育むプロジェクト」への支援として、寄付を行っています。



○環境保全

・徳山下松光新南陽港区クリーン作戦、清流錦川一斉清掃大作戦、まちと森と水の交流会（森林ボランティア）、くだまつ市内一斉ごみゼロ運動、近隣企業とともに海岸清掃などの地域清掃活動に参加しています。
・工場の屋根に太陽光パネルの設置を進めています。
・中国電力株式会社との間で営農型太陽光発電によるオフサイト PPA に関する契約を締結し、カーボンニュートラルの実現を推進しています。
・三井物産株式会社との間で山口県で初めて認証された森林 J-クレジットの売買契約を締結し、森林保全を通じた脱炭素社会の実現を推進しています。



○地域貢献活動

・交通安全、地域防災活動として、交通安全立哨や下松駅自転車置場からの不要自転車の撤去活動に参加しています。
・下松事業所を一般の方に開放するイベント（TK WORKS フェスティバル）を行っています。



西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社

山口支店

■事業所データ

所　在　地	〒754-0032　山口市小郡みらい町１丁目１番20号　小郡インタービル３階		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-974-5303	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-974-5304
Ｅ－ｍａｉｌ	r-hiromoto@w-e-chugoku.co.jp		
HPアドレス	https://www.w-e-chugoku.co.jp/		
代　表　者	統括支店長　牧　博則		
業務内容	建設コンサルタント、測量業、建築業、警備業、指定自動車整備事業、電気工事業、特定労働派遣事業　他		
創　業　年	昭和57年		
事業所の形態	県外本社の支社		
従業員構成	正社員　８２７名　　男女比　９　：　１		
経営方針・社是・社訓	わたしたちは、信頼に応える独自の技術サービスをもって、道路をより安全・快適に設計・保全管理し、その社会的価値を高めていくことに貢献します。		
社会貢献活動指針	常に社会貢献する意識を！　ＣＳＲ活動へ積極的な取り組みを！		
社会貢献活動担当	山口支店　　田中　睦夫		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度・ボランティア活動表彰		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成28年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

○地域環境美化

支店ビル周辺の清掃活動作業を、年３回実施している。



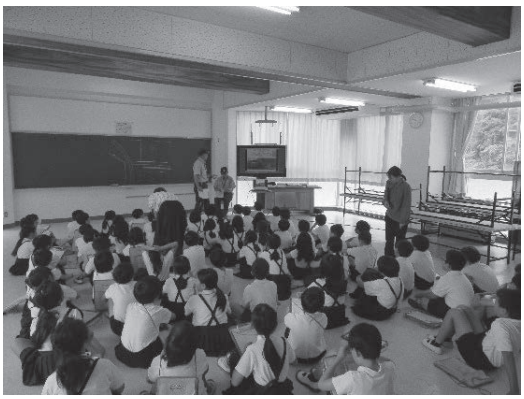


〇出前授業

地域の小学校に出向き、交通・道・防災をテーマに子供たちと共に考え学ぶ活動を行っている。

- 実施日時　：　令和６年６月25日（火）９：２０～１１：１０
- 開催場所　：　市立上郷小学校（視聴覚教室、体育館）
- 対象者　　：　３年生

①上郷小学校周辺の道について（講師：平山　剛）




高速道路・高規格道路・県道・市道等、上郷小学校周辺にはいろいろな道があり、高速道路のインターチェンジもあります。国の産業経済の発展に欠かすことのできない１ケタ国道が２つもあり、インターチェンジが近くにあることで、色々な観光地などにスムーズに行くことが出来るのは、とても便利です。

②ドローンによる被災状況の確認と交通規制について（講師：林　良旭）




ドローンは、高所作業車が届かない高い橋などに異常がないかを撮影したり、災害のとき被災状況を撮影し確認するために飛ばします。そして、被災現場の安全が確認されると交通規制を実施し、一般車両の通行を確保します。

西日本電信電話株式会社　山口支店

■事業所データ

所　在　地	〒753-0077　山口市熊野町 4-5		
T　E　L	083-923-4274	F　A　X	
HP アドレス	http://www.ntt-west.co.jp/yamaguchi/		
代　表　者	山口支店長　西　一仁		
業 務 内 容	日本電信電話株式会社等に関する法律に基づく、西日本地域における地域電気通信業務、地域電気通信業務に附帯する業務（附帯業務）、その他会社の目的を達成するために必要な業務（目的達成業務）及び西日本地域における地域電気通信業務とこれに附帯する業務を営むために保有する設備もしくは技術又はその社員を活用して行う電気通信業務その他の業務（活用業務）であります。		
創　業　年	1999 年		
事業所の形態	県外本社の支店		
従業員構成	正社員　４５０名　　派遣・パート等　　名　　男女比 65：35		
経営方針・社是・社訓	NTT 西日本グループを取り巻く市場環境は、情報通信技術や AI などのデジタル技術のめざましい進歩により、大きく変化しています。その一方で、地域社会においては人口減少や少子高齢化、労働力不足、社会インフラの老朽化、温暖化対策などの諸課題が深刻化し、既存の取り組みでは対応が難しくなっています。企業倫理、コンプライアンス・ガバナンス強化、社員の働きやすさといった企業の健全性を確保しながら、情報通信事業で受け継ぎ磨き上げてきた技術やアセットとノウハウの活用、次世代新技術「IOWN」の社会実装、パートナーとの共創を通じ、社会の課題解決・価値創造と事業成長の両立に取り組んでいく考えです。 また、災害の激甚化やスマート社会に対応するため、通信ネットワークの強靭化と高度化に努め、危機管理を含め「つなぐ DNA」をアップグレードしながら、引き続き高品質で安定した通信サービスを提供してまいります。		
社会貢献活動指針	NTT 西日本グループは“企業は社会の一員である”と考えています。このスローガンのもと、単なる金銭援助ではなく、積極的・継続的に社会貢献活動に参加し、「良き企業市民」として社会と共生することで地域と一体となってともに感動し、成長しながらより良い未来を創造していきます。		
社会貢献活動担当	事業推進室		
従業員支援制度	・ボランティア休暇制度　・ボランティア活動表彰		

■社会貢献活動

西日本電信電話株式会社　山口支店

○地域清掃活動の実施

・萩松陰神社境内の清掃活動（春・秋 各１回実施）30 名参加





・「湯田温泉クリーン作戦」の実施

毎年４月最初の土日に開催される「湯田温泉白狐まつり」に合わせて、NTT 西日本山口グループの社員 72 名が、湯田温泉名物の足湯（6 カ所）の清掃を実施。





・「環境クリーン作戦」の実施

偶数月に山口支店ビル周辺の清掃を実施。計 200 名参加

○文化・スポーツ振興

・NTT 西日本ソフトテニス部との連携し、山口市内の小規模小学校・高等学校テニス部・養護施設におけるソフトテニス教室を開催





・レノファ山口主催試合における会場準備ボランティア（30 名）



〇地域振興活動へ積極的に参加

・山口市三大祭の一つで、室町時代から続く伝統の祭「山口祇園祭」の「神輿担ぎ（20 名）」「市民総踊り（80 名）」に参加。







・「山口七夕ちょうちんまつり」の「神輿担ぎ（25 名）」に参加。



・献血活動（50 名）

社員の８０％が社会貢献イベントに参加中。

日産化学株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒７５６-００９３　山陽小野田市大字小野田６９０３－１		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０８３６-８３-２８００	Ｆ　Ａ　Ｘ	０８３６-８３-２８０２
HP アドレス	https://www.nissanchem.co.jp/		
代　表　者	執行役員小野田工場長　山本　直樹		
業 務 内 容	化学品製造業（主に、農薬原体・製剤、医薬品、機能製品の製造）		
創　業　年	明治２２年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	正社員　２９７名　　派遣・パート等　９名　　男女比　９：１		
経営方針・社是・社訓	優れた技術と商品・サービスにより、環境との調和を図りながら、社会に貢献する。		
社会貢献活動担当	総務課長　梅澤 真吾		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		
基金・.財団	日産化学福祉基金委員会（従業員からの善意金と、同額の会社拠出金を合わせて地域へ助成）		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和５年 11 月 18 日　山陽小野田市社会福祉協議会より、社会福祉事業功労者として表彰状を拝受		

■社会貢献活動

○環境美化活動（年２回）

工場周辺の美化活動として地域住民の方と共同し、従業員及び協力会社社員にて県道に花の植栽を実施しています。コロナ禍で中断していましたが令和五年度に再開、７ 月と１１月にマリーゴールド・ニチニチソウ、パンジー等を植え付けて県道を色鮮やかに飾り、会社周辺の美化緑化に貢献しています。





○桜まつりを開催（毎年４月）

例年、地域の方々と当社社員およびその家族の親交を深めることを目的に、高台に所有する公園施設にて毎年桜まつりを開催しており、大勢の方にお越しいただいています。コロナ禍で中断していましたが令和六年度に再開、当日は好天にも恵まれ絶好のお花見日和となりました。社員や協力会社の社員による出店やステージイベント等を実施、特にお子さん連れのご家族に多くご参加いただきました。

○インターンシップの受け入れ

高校、高等専門学校・大学を問わずインターンシップ生の職場体験を行っています。
会社の概要や受入部署のより専門的な業務を知っていただくことはもとより、学生の対応等様々な経験を通じ指導者の成長機会にもなっています。
令和六年度は、下記３件の受け入れとなりました。

・山口県インターンシップ推進協議会	８月２６日から５日間 （山口東京理科大２名、宇部高専１名）	３名
・小野田工業高校	１２月２日から２日間	２名
・宇部工業高校	２月１２日から３日間	２名

○障害者の雇用

現在７名の障害者の方々が各部署で戦力となり勤務しています。

○ボランティア活動に参加

労働組合が中心となり、近隣の清掃活動ボランティア等に参加しています。
令和六年度は下記のような活動を実施しています。

１０月	山陽小野田地区会議清掃ボランティア	１０名
１１月	秋吉台山焼きボランティア	５名
１２月	青年の会フードバンク活動	

○工場見学

毎年、年間を通して、地域住民や産業観光バスツアーの参加者等へ向けて複数回の工場見学を実施することで、化学の歴史や魅力、安全な生産現場についてお伝えしています。



※産業観光バスツアーパンフレットより抜粋掲載

日本精蠟株式会社徳山工場

■事業所データ

所　在　地	〒745-0803　山口県周南市大字大島 850 番地		
T　E　L	0834-84-0334	F　A　X	0834-84-0007
E －mail	t.takamatsu@seiro.co.jp		
HP アドレス	https://www.seiro.co.jp		
代　表　者	執行役員徳山工場長　永橋　達		
業 務 内 容	石油精製および石油製品の製造販売		
創　業　年	昭和 4 年		
事業所の形態	県外本社の支社(支部)		
従業員構成	正社員　219 名　　派遣・パート等　8 名　　男女比　9：1		
経営方針・社是・社訓	・時間、環境を大切にし、仕事を楽しみ、やりがいを感じ、一人一人が輝ける会社 ・歴史の積み重ねを誇りとし、人財を育み、未来に繋ぎ、お客様に信頼され続ける会社 ・現場力の強い、本質のぶれない会社		
社会貢献活動指針	地域の様々な環境活動に積極的に参加し、地域社会に貢献する企業を目指す。		
社会貢献活動担当	人事総務部人事総務課　高松徹		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和 4 年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

○路上清掃・環境美化活動

・工場周辺県道の除草作業・溝掃除（6 回/年）
・森林ボランティア活動への参加（1 回/年）
・3000 万人瀬戸内海クリーン大作戦（1 回/年）

○地域との連携

・地域活動：夏祭り、運動会、文化祭への積極的な参加
　県道や海岸の清掃活動（県道草刈り、瀬戸内海クリーン大作戦等）
　地区コミュニティ団体と協働してカレンダーの作製
・学校行事：キャンドルを提供し、キャンドル卒業式を実施
　工場見学受け入れ
　文化祭への参加
　合同でのあいさつ運動（毎月 1 日）

人材による支援

●路上清掃・環境美化活動

・工場周辺県道の除草作業・溝掃除（5S の日）を実施しています。（6 回/年）
・森林ボランティア活動へ参加しています。（1 回/年）
・地元小・中学校および地域と連携して海岸の清掃活動を実施しています。
（3000 万人瀬戸内海クリーン大作戦）

●地域との連携

・地域活動　地域で開催される夏祭り、運動会、文化祭（ブース出店）へ積極的に参加しています。
地区コミュニティ団体と協働してカレンダーを作製しています。
地元にある大島干潟の生態系の維持・拡大から派生した、国・県・市が取り組む
ブルーカーボンプロジェクトに協働で参画しています。
交通安全立哨を定期的に実施しています。（毎月 1 日）
・学校行事　地元小・中学校の卒業式にキャンドルを提供して、キャンドル卒業式を実施しています。
地元小・中学校の児童・生徒を招き、工場見学の受け入れをしています。（1 回/年）
地元小・中学校の合同文化祭にブースを出店し、参加しています。
地元中学校と合同で、定期的にあいさつ運動を実施しています。（毎月 1 日）

●災害等への対応

・特設防災団による社外への応援出動体制を保持しています。

物品の提供

●当社製品が使用されている商品を地域や学校行事などに提供

・キャンドルやガムなどを地元小・中学校の合同文化祭に提供しています

ｷｬﾝﾄﾞﾙ卒業式



大島干潟交流会



地元小・中学校工場見学



工場周辺の海岸清掃活動



東山口信用金庫

■事業所データ

所　在　地	〒747-0034　防府市天神１丁目 12 番 18 号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0835-23-2323	Ｆ　Ａ　Ｘ	0835-23-2327
Ｅ－ｍａｉｌ	soumu@higashiyamaguchi-shinkin.co.jp		
HP アドレス	https://www.higashiyamaguchi-shinkin.co.jp/		
代　表　者	理事長　　兼森　哲司		
業 務 内 容	金融業		
創　業　年	平成３年４月１日		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　２１８　名　　派遣・パート等　２５　名　　男女比　６０：４０		
経営方針・社是・社訓	協同組織による地域金融機関として、円滑なる金融サービスにより、地域産業経済の発展と振興及び地域住民の生活向上に寄与し、地域社会の繁栄に貢献します		
社会貢献活動指針	地域活性化のお手伝いとして、金融面にとどまらず文化的、社会的活動に積極的に取り組み、地域との結びつきを大切にしています		
社会貢献活動担当	総務部長　内藤利彦		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 11 年　山口県企業ボランティア活動推進モデル事業所指定 平成 26 年　やまぐちイクメン応援企業認定 平成 29 年　あいサポート企業認定 令和　６年　やまぐち“とも×いく”応援企業認定		

■社会貢献活動

○地域の行事やイベントへの積極的な参加

・防府おどり、防府天満宮御神幸祭（裸坊まつり）に参加しています
・その他、徳山夏祭りや柳井まつりなど各市町で行われる地域行事やイベントに参加しています
・防府読売マラソンに企業ボランティアとして参加しています
・防府天満宮の牛替神事へ福娘を派遣しています





〇防府経済交友会の活動

・昭和 40 年に活動を開始した防府経済交友会の事務局として、地元に密着した経済人の交流や知識を深め、地元経済の発展に取り組んでいます

〇環境美化活動

・本店の花壇に季節の花を植え、地域の方々に楽しんでいただいています
・毎年、新入職員の防府駅前清掃活動を行っています



〇職場体験学習の受け入れ

・大学生の職場体験として、毎年夏季と冬季にインターンシップの受け入れを行っています
・小・中学校からの要請に応じ、職場体験学習の受け入れを行っています

〇高齢者の雇用促進

・再雇用制度を活用した高齢者の雇用に積極的に取り組んでいます
・現在、60 歳から 70 歳までの 32 名の職員が元気に働いています

〇出産・育児支援

・従業員の子育てを応援しています。産前産後・育児休暇制度があり、安心して出産や育児が可能な環境作りをしています。育児休暇後の職場への復帰率は 100%です

〇福祉活動

・毎年 6 月 15 日の「信用金庫の日」は、信用金庫が誕生した日です。職員をはじめ、お客さまにもご協力いただき、献血活動を実施しています

深川養鶏農業協同組合

■事業所データ

所　在　地	〒759-4101　山口県長門市東深川 1859 番の 1		
T　E　L	0837-22-2121	F　A　X	0837-22-5432
E －mail	info@chosyudori.or.jp		
HP アドレス	https://www.chosyudori.or.jp/		
代　表　者	代表理事組合長　末永　明典		
業 務 内 容	食品製造業		
創　業　年	昭和２３年		
事業所の形態	本社（本部）		
従業員構成	正社員　185　名　　派遣・パート等　240　名　　男女比　５　：　５		
経営方針・社是・社訓	喜びを創造する		
社会貢献活動指針	喜びをもった人材を育成し、自然環境との調和を保ち、地域社会に貢献できる組織を創る		
社会貢献活動担当	総務部総務課　鶴崎友彦		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 22 年度やまぐち障害者雇用推進企業登録 令和３年度障害者雇用優良事業所として機構理事長表彰を受賞 令和４年度山口県企業ボランティア活動推進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

〇交通安全立哨

・近くに小中学校があるので、週に３回通学時間帯に当番制で交通安全立哨を行っています。

〇工場見学受け入れ

・製菓工場にて、県内の小中学校の工場見学を受け入れており、インターンシップも中学生から大学生まで幅広く受け入れています。

〇高齢者雇用の推進

・定年は 60 歳ですが、現在 60～65 歳が 47 名、66～70 歳が 36 名、71 歳以上も 22 名の方々が元気に勤務しており、働きやすい職場が提供できるよう心掛けています。

○「長門市海岸清掃の日」参加

・平成 18 年度より毎年従業員が 40～50 名参加しています。例年 7 月の第 1 日曜日の午前 9 時から 2 時間程度行われていますが、令和 6 年度は 62名で参加しました。外国人の技能実習生も参加しております。日曜日は基本的に休日なので、休みを返上して作業に協力してもらっています。





○「敬老の日」・「こどもの日」

・15 年以上前から「敬老の日」に高齢者施設へ、2 年前からは「こどもの日」も市内の幼稚園や保育園等に当組合が製造したお菓子を配らせてもらっています。令和６年度も５月２日に園児達へおよそ810セットをプレゼントさせていただきました。





○市内小学校へ出前授業

・地元市内の小学校で焼き鳥の調理体験出前授業に従業員をゲストティーチャーとして、派遣しています。令和６年度は２月に行われました。





冨士高圧フレキシブルホース株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒743-0063　山口県光市島田六丁目２番２０号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0833-71-1550	Ｆ　Ａ　Ｘ	0833-71-1585
Ｅ－ｍａｉｌ	info@fujikoatsu.co.jp　担当：ishii@fujikoatsu.co.jp		
HP アドレス	http://www.fujikoatsu.co.jp		
代　表　者	代表取締役社長　藤井康司		
業 務 内 容	油圧・空圧・水圧用配管部品の製造販売		
創　業　年	昭和２２年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　155 名　　派遣・パート等　78 名　　男女比　６：４		
経営方針・社是・社訓	ユーザーから最初に選ばれる企業を目指す		
社会貢献活動担当	総務部		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	赤十字サポーター認定		

■社会貢献活動

〇路上清掃・環境美化活動

・毎朝、社員により会社前の市道の清掃をしています。

・会社前の市道と県道を結ぶ弊社の私道を地域の方々へ解放しています（通行して頂いています）

〇交通安全

・安全運転管理者設置事業所として、安全衛生委員により月２回、周辺の道路に立哨し交通安全意識の啓蒙に努めています。

〇職場体験学習、インターンシップの受入れ

・大学生、高専生、高校生、中学生を毎年受け入れています。

〇寄付

・大規模災害発生時には義援金を送っています。

・日本赤十字社、光市社会福祉協議会に自動販売機の売り上げの一部を寄付しています。

〇出産・育児支援

・出産・育児休業制度が有り、安心して出産や育児ができる環境をつくっています。

フジミツ株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒759-4101　長門市東深川 2537 番地 1		
T　E　L	0837-22-3355	F　A　X	0837-22-4544
E -mail	contact@fujimitsu.jp		
HP アドレス	http://fujimitsu.jp/		
代　表　者	代表取締役　藤田 雅史		
業 務 内 容	水産練製品製造業		
創　業　年	1887 年		
事業所の形態	本社		
従 業 員 構 成	正社員 204 名　　派遣・パート等 214 名　　男女比　6　:　4		
経営方針・社是・社訓	企業理念として「活かす・継なぐ・創る」を掲げている。 活かす～地域の文化や伝統・歴史を商品に活かす 継なぐ～地域の持つ魅力を事業によって都市に継なぐ 創る～食の楽しさや豊かさを創る		
社会貢献活動指針	地域の歴史や文化・習慣を尊重した事業展開を心掛け、地域のみならず、広く社会に対して、積極的に貢献活動を行うように努めています		
社会貢献活動担当	総務部　係長　藤田優		
従業員支援制度	社内表彰制度、資格取得支援制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 30 年度　やまぐち女性の活躍推進事業者 令和 2 年度　やまぐち結婚応縁企業 令和 2 年度　独立行政法人　高齢・障害・求職者雇用支援機構 機構理事長努力賞表彰（障害者雇用優良事業所） 令和 3 年度　やまぐち健康応援団 令和 5 年度　やまぐち男女共同参画推進事業者 令和 5 年度　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 令和 7 年度　やまぐち障害者雇用推進企業認定		

■社会貢献活動

〇地域清掃活動に参加

・毎年 7 月に行われている「長門市江良区清掃活動」に、従業員約 40 名が参加しています。



○敬老の日・蒲鉾の日

・「敬老の日」に市内の福祉施設へ蒲鉾を配布しています。
近年は、11 月 15 日の「蒲鉾の日」に市内施設へ蒲鉾を配布しています。



○かまぼこ板キャンバスコンクール

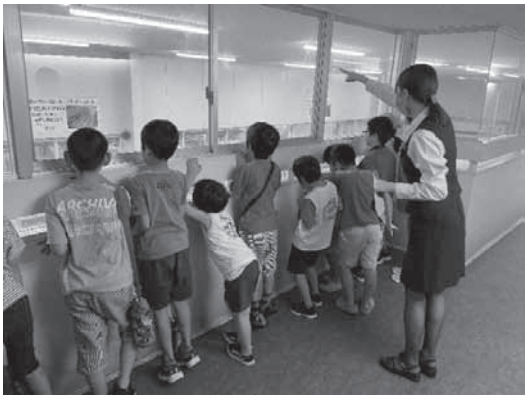
・令和 2 年より、毎年、長門おもちゃ美術館と共同で「かまぼこ板キャンバスコンクール」を開催しています。
毎年、違ったテーマに沿って、かまぼこ板に好きな絵を描いて応募して頂いています。
幅広い年齢層（1 歳から 75 歳まで）から応募があり、応募数は累計で、1,000 点にも及びます。
優秀作品には、賞品が贈られます。





○工場見学等の受け入れ

・随時、工場見学の受け入れを行っています。
コロナの影響もあり、一時休止していましたが、徐々に工場見学の問い合わせを頂いております。
一般のお客様も含め、毎年 20 団体以上受け入れをしています。



○ラッピング車両の運行

・長門市の観光広報活動の一役を担うべく、
長門市、株式会社チルドエクスプレスと共同し、
ラッピング車両を運行しています。
山口、福岡、広島エリアを中心に配送を行い、
長門市の観光を盛り上げています。
令和３年の１号車に続き、令和６年に
２号車が納車されました。



○高年齢者雇用促進

・高齢者の雇用に積極的に取組んでいます。定年は 65 歳ですが、再雇用制度で
さらに長く働くことができます。現在、最高年齢は、81 歳で、元気に働いています。

○障害者雇用促進

・障害者の雇用を促進しています。現在は、10 名が在席しており、重要な戦力になっています。
また、各支援学校と連携し、受け入れを行っています。

○レノファ山口 FC １日サッカー教室開催

・例年 11 月頃に、長門市内にて、レノファ山口 FC の選手を招いて、
小学生（1～4 年生）を対象にサイン会や写真撮影も含めた、
サッカー教室のイベントを開催しています。
市内・市外問わず、たくさんの応募があり、レノファ山口 FC の選手との交流を楽しんでいます。





〇市内イベントへの参加

・JAL 向津具ダブルマラソン大会の協賛及び
ボランティアスタッフとして参加し、大会を盛り上げました。



・毎年８月に、地元の伝統的な祭りである
「長門湯本温泉納涼盆踊り大会」が開催されます。
この祭りは、地域の人々が一体となって行う行事です。
当社では、日本の文化に触れる良い機会と捉え、国際交流の場として参加しています。



〇“もったいない”を特別価格で! フジミツ「フードロス削減の日」の実施

・サプライチェーンでは「3 分の 1 ルール」により、賞味期限の 3 分の 1 以内に商品を納品する慣例があり、これを過ぎた商品はまだ期限に余裕があっても廃棄される可能性があります。
当社では、このような食品ロスを減らすため、「フードロス削減の日」を設け、
対象商品を特別価格で提供するセールを実施しています。



マツダ株式会社　防府工場

■事業所データ

所　在　地	〒747-0835　防府市西浦888-1		
T　E　L	0835-29-1111	F　A　X	0835-29-3314
E－mail	suetomik@mazda.co.jp		
HPアドレス	https://www.mazda.co.jp		
代　表　者	防府工場長　松田　義博		
業務内容	乗用車/トラックの製造及び販売等		
創　業　年	昭和56年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	・全社員　4641名・正社員　4426名　・派遣・パート社員等　20名 男女比　4277（男）：364（女）（9：1）　　*2025年5月現在		
経営方針・社是・社訓	〈企業理念〉　PURPOSE：前向きに今日を生きる人の輪を広げる PROMISE：いきいきとする体験をお届けする VALUES：ひと中心 / 飽くなき挑戦 / おもてなしの心 ＜2030VISION＞　「走る歓び」で移動体験の感動を量産するクルマ好きの会社になる		
社会貢献活動指針	マツダは、それぞれの国や地域の課題に則した取り組みを継続的に行い、人々とのつながりやいきいきとする体験を通じて、地域・社会と「信頼と共感のコミュニティ」を構築し、前向きに今日を生きる人の輪を広げていきます。		
社会貢献活動担当	防府工場　総務部（防府）部長　田中　真二		
従業員支援制度	マツダスペシャリストバンク・ボランティア休暇制度・ボランティア活動表彰		
基金・財団	マツダ財団（青少年の健全育成/科学技術の振興）		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成　8年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 平成29年　チャレンジやまぐち地域貢献賞受賞 令和　元年　厚生労働大臣表彰（献血活動）		

■社会貢献活動

○【工場見学のご案内】

・小学校の社会科見学をはじめ、幼稚園のみなさんから大人の団体の方まで幅広く多くの方にご見学にお越しいただきました。クルマづくりの説明、そして組立工場の見学と約2時間の工場見学を提供しています。

＜モノづくりの紹介＞



＜組立工場の見学＞



■社会貢献活動

マツダ株式会社 防府工場

○【工場周辺の地域清掃を実施】

・年間を通じ（7、8月、1、2月を除く）、工場周辺の幹線道路の舗道を延べ437名の従業員が参加して可燃物、ペットボトル、空き缶などのゴミ拾いを行い、地域清掃すると共に、環境意識の高揚に努めています。

（防府新大橋前の舗道）





（工場外回り）



（中関トンネル周辺）

○【愛情防府フリーマーケットの開催及び社会福祉団体に寄付贈呈】

・西日本最大級の規模を誇る「愛情防府フリーマーケット」を10月12日に開催し、6万人の来場がありました。1993年より発足メンバーとして参加しており、企業、商工会議所、行政、商店街が一体となって運営しています。マツダは参加企業の事務局として企画・運営に参加するほか、出店企業と合同で企業ブースを運営し300名以上の従業員がバザー品や飲食販売等に参加しています。また企業ブースのバザーや飲食コーナーからの収益金の一部は、地元の社会福祉団体やフリーマーケット開催費用として毎年寄付しています。

（企業ブース出店エリア）



（ラグビー体験）



（寄付金贈呈式）



○【愛情防府マツダ招待サッカー大会の開催】

・1982年より地元の少年スポーツ振興と青少年の健全育成を目的とした、第40回サッカー大会（U-12）11月9-10日に開催しました。



○【防府読売マラソン給水ボランティア参加】

・12月1日に防府読売マラソン大会が開催され企業ボランティアとして適切な給水サポートと声援により、大会を盛り上げる事ができました。



○【防府おどりに参加】

・7月27日に夏の幸せますフェスタで恒例の防府おどりに約130名が参加し盛り上げました。



○【防府天満宮御神幸祭に参加】

・11月23日防府市内をマツダ神輿と2基の神輿で力強く担ぎ歩いて盛り上げると共に安全、健康を祈願しました。



三菱重工業株式会社　下関造船所

■事業所データ

所　在　地	〒750-8505　下関市彦島江の浦町 6-16-1		
T　E　L	083-266-5978	F　A　X	083-266-8274
HP アドレス	https://www.mhi.com/jp/company/location/shimonosekiw/		
代　表　者	下関造船所長　前田　芳幸		
業 務 内 容	船舶造修業、各種機械製造業		
創　業　年	1914 年 12 月 1 日		
事業所の形態	県外本社の支社(支部)		
従 業 員 構 成	社員　８００名		
経営方針・社是・社訓	一、顧客第一の信念に徹し社業を通じて社会の進歩に貢献する。 一、誠実を旨とし、和を重んじて公私の別を明らかにする。 一、世界的視野に立ち、経営の革新と技術の開発に努める。		
社会貢献活動指針	・地 域 貢 献：地域社会と共生し、地域社会の発展に貢献 ・次世代育成:「ものづくりの心」と「科学技術」を次世代に伝える		
社会貢献活動担当	総務第五グループ　グループ長　宮脇正充		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		
基 金 ・ .財 団	地域・社会連携資金制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 23 年度　企業ボランティア活動促進モデル事業所　指定		

■社会貢献活動

○地域清掃　社員ボランティアによる地域清掃。５月 300 名参加予定
○高齢者雇用促進　雇用延長制度により希望者は 60 歳以降も雇用継続
○仕事と家庭の両立支援　育児休業・育児勤務、介護休業・介護勤務等の制度あり
○史料館一般公開
○進水式一般公開
○工場見学受入れ(小学校 4 年生から高校生)
○職場体験学習、高校生インターンシップ受入れ
○理科教室　８月夏休みジュニア科学教室開催予定
○出前授業　近隣小学校に講師派遣、「しものせき未来創造 job フェア 2025」参加予定

村田株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒747-0833　山口県防府市大字浜方字鶴浜 359-6		
T　E　L	0835-22-3205	F　A　X	0835-21-5622
E －mail	fukuhara_e@murataox.co.jp		
HP アドレス	http://murataox.co.jp		
代　表　者	代表取締役　村田　真美		
業務内容	各種高圧ガスの製造販売及び機械工具、電動工具、保護具、砥石、溶材、バルブの販売　野島簡易宿所 ViDeN 運営　バルーン宇宙葬代理店　海洋葬代理店		
創　業　年	昭和７年（創業 93 周年）		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　　６名　　派遣・パート等　　３名　　男女比　２：１		
経営方針・社是・社訓	真心で奉仕		
社会貢献活動担当	福原　栄太郎		
従業員支援制度	交通費、食事支給。ボランティア保険介入。		
基金・.財団	・年一回、社会福祉協議会へタイヤ保管利用の人数分×100 円を寄付 ・自動販売機の収益の一部を赤い羽根共同募金へ寄付 ・書き損じはがきにより、ユネスコ世界寺子屋運動に協力		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 22 年　やまぐち教育応援団認定 平成 22 年　やまぐち男女共同参画推進事業認定 平成 22 年　がん検診企業アクション推進パートナー企業認定 平成 26 年　やまぐち障害者雇用推進企業認定 平成 28 年　やまぐち子育て応援企業認定 平成 29 年　エコアクション 21 認定登録 平成 30 年　やまぐち結婚応縁企業認定 平成 31 年　やまぐち健康経営認定企業 令和元年　誰もが活躍できるやまぐちの企業認定 令和２年　チャレンジやまぐち！地域貢献賞受賞 令和６年　AED 設置ステーション認定※防府市内で５番目 令和６年　防府市野島にてふれあい・いきいきサロン開設 令和７年　「防府教会のさくらを守る会」発足→日本キリスト教団防府教会敷地内の桜の木の維持・管理を行う。		

■社会貢献活動

村田株式会社



〇清掃活動

・毎朝、会社周辺のゴミ拾い

・毎年、労使協働ボランティア活動に参加。

・野島の清掃活動・外来種※の駆除（写真は５月 18 日市民一斉清掃時の野島における清掃ボランティア）

※オオキンケイギク・キショウブ・バクヤギク等。

〇ボランティア活動

・災害ボランティアに多数参加。

（東日本大震災、熊本地震、大分・広島・山口県等の豪雨災害）

〇職場体験学習の受入れ

・毎年、市内の中学生、高校生、市内外の専門学生、大学生の受入れ。（希望があれば）

※2023 年 11 月に防府市立野島中学校から職場体験学習として４名受け入れた。

・希望があれば市内の学校での講演も行っている。

※2023 年は防府市立野島小・中学校と牟礼中学校にて職業理解とボランティアをテーマに講演を行った。

〇高齢者雇用促進

・定年は 60 歳。再雇用制度により本人が希望すれば 65 歳まで働くことも可能。

※本人の希望により更に雇用期間の延長可。現在 65 歳以上２名が元気に勤務。

〇在宅勤務制度

・家庭の事情等で、出勤が困難な社員への制度。

※現在２名がこの制度を利用中（１名は県外からのリモートワーク）

〇出産・育児支援

・子育てを応援。出産・育児休暇制度により、安心して出産育児ができる環境を提供。

2020 年には、子育て中の社員が学校等の一斉休校で、子供を預けられないことがあったが、同伴出社により、事務所で担当社員たちが、宿題等をみた。また、仕事体験も行った。

※なにより、親の働く姿を見ることにより、高い教育的効果が得られたと考える。



〇健康経営

・万歩計を支給し、年間で目標をクリアしたものには表彰を行っている。

・歯科検診　※毎年１回　　・健康診断後のフォロー

〇その他の地域貢献活動

・防府市の離島「野島」の地域住民の為に各種リクリエーション等を無料で企画し、実施している。

→2024 年４月には野島漁村センターにて、10 月には野島小中学校体育館にて「野島開運神楽」と題して「周防ちはや神楽保存会」の協力の元、岩見神楽の鑑賞会を開催した。※画像参照

・毎年３月野島の古民家を活用し「野島人形めぐり展」を開催し、交流人口の増加を図っている。

・野島にて「ふれあい・いきいきサロン」を開設、紙芝居の読み聞かせなどレクリエーションを企画・運営している。

明治安田生命保険相互会社 徳山支社 防府営業所

■事業所データ

所　在　地	〒747-0801　山口県防府市駅南町 6-33		
T　E　L	0835-22-1348	F　A　X	0835-21−6679
E -mail	ke-nishida@meijiyasuda.co.jp		
HP アドレス	https://www.meijiyasuda.co.jp/		
代　表　者	社長　永島英器		
業 務 内 容	生命保険業、生命保険業に付随する業務		
創　業　年	1881 年7月		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員 45　名　男女比　1：44		
経営方針・社是・社訓	確かな安心を、いつまでも		
社会貢献活動指針	お客さまとの絆を大切にし、未来世代への貢献、働く仲間との絆を深める		
社会貢献活動担当	白井真弓		
従業員支援制度	育児・介護休職、短時間勤務制度、有給休暇積立制度、治療サポート休暇等		
基金・財団	明治安田こころの健康財団（研修講座、研究助成、発達支援、心理相談、出版）		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	地域貢献表彰制度、未来世代との絆表彰		

■社会貢献活動

〇社会福祉法人防府海北園訪問ボランティア

・様々な事情により、保護者と暮らす事が出来ない子供達を笑顔にしたいという思いから、作品つくりや遊びを通じて交流するボランティア活動を２０２１年度から実施。

〇誠英高校での金融保険教育

・成人年齢が１８歳に引き下げられた事により、若い世代への将来・未来をつないでいくために、高校での金融保険教育の授業を２０２１年度から実施。

〇富海クリーン作戦への参加

・市内の公民館、自治会、各企業がそれぞれ実施しているボランティアを、お手伝い出来ないかと考え市から案内してもらった“富海クリーン作戦”（海岸清掃）に２０２４年度から参加。

〇防府駅周辺の清掃活動

・年に数回、当社２大プロジェクトのひとつでもある健康増進に向けて全職員でウオーキングを行いその際に、“防府のまちをきれいに”をモットーに全員で清掃活動を実施。

〇エコキャップ、古切手の寄贈

・２０１９年度から、社会福祉協議会へエコキャップや古切手、車いす等を寄贈。

〇こども食堂ひだまりへのフードドライブ、パントリー寄付

・２０２５年度から新たに防府営業所の独自活動として、こども食堂への食品寄付を実施













明治安田生命保険相互会社 山口支社 萩営業所

■事業所データ

所　在　地	〒758-0025　　山口県萩市土原２０３		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0838−22−0921	Ｆ　Ａ　Ｘ	0838−25−7498
Ｅ－ｍａｉｌ	fu-fujikawa@meijiyasuda.co.jp		
代　表　者	営業所所長　藤川　史也		
業 務 内 容	生命保険・損害保険などの募集、保全サービス業務など		
事業所の形態	営業所		

■社会貢献活動

○４／２７　ＪＲＣクラブ　協働清掃

・萩高の生徒と海岸清掃

○５／１２　「とれとれ祭」健康測定会

・大井自治体からの依頼で継続実施

○５／２６　向津具ダブルマラソン　ボランティア清掃

・マラソンコースの清掃

○６／７　　川上小学校　健康測定機器を使用した健康チェック

・体力向上プロジェクトの一環

○７／５　「いこいね萩」　社会福祉協議会からの依頼

・老人クラブの体力測定

○７／８　　市役所本庁ロビーにて健康測定会

・骨密度計測等

○７／１３　　光塩学院　健康測定

・ベジチェック（野菜の摂取量測定）

○７／３０　川上公民館　「睡眠」と「健康」の知恵袋講座

・血管年齢測定も実施

○９／１２　明倫小学校での金融保険教育
・小学４年生を対象に授業を展開

○９／２９　　わくわくキッズフェスタ　健康測定会実施

○１２／８　　萩城下町マラソン　ボランティア

○１２／１３　「あったかマルシェ」　健康測定会実施

○１／２０　　萩高校での金融保険教育
・高校２年生に向け授業を展開

○１／２２　　川上小学校　健康測定機器を使用した健康チェック
・体力向上プロジェクトの一環

○１／２２　　福賀小学校　健康測定機器を使用した健康チェック
・体力向上プロジェクトの一環

○２／１３　　萩商工での金融保険教育
・高校３年生に向け授業を展開

○２／２１　　須佐中での金融保険教育
・全校生徒に向け授業を展開

明治安田生命保険相互会社 山口支社 山口営業所

■事業所データ

所　在　地	〒753-0814　山口県山口市吉敷下東 1-3-1　4F		
T　E　L	083-922-1894	F　A　X	083-932-1985
E -mail	Ji-higashikawa@meijiyasuda.co.jp		
HP アドレス	https://www.meijiyasuda.co.jp		
代　表　者	所長　東川　純也		
業 務 内 容	生命保険業務		
創　業　年	明治１４年（明治生命と安田生命合併　平成１６年）		
事業所の形態	県外本社の支社（営業所）		
従業員構成	正社員　３６名　　派遣・パート等　　名　　男女比　１：３５		
経営方針・社是・社訓	・確かな安心を、いつまでも ・信頼を得て選ばれ続ける　人に一番やさしい生命保険会社 ・環境保全やこどもの健全育成など、持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりに貢献する、社会貢献活動を（未来世代応援活動）として推進しています。		
社会貢献活動指針	地域のお客様に最も支持される生命保険会社をめざし、地域とのパートナーシップを大切にし、地域社会のニーズに応える貢献活動に取り組んでいます。		
社会貢献活動担当	山口営業所　東川純也・荒木麻衣		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度有り		
基金・.財団	（公財）明治安田厚生事業団、（公財）明治安田こころの健康財団 （公財）明治安田クオリティオブライフ文化財団		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和４年度　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 令和４年　山口県あいサポート企業認定 令和４年　山口県がん検診受診促進協力事業所		
特 記 事 項	「みんなの健活プロジェクト」健康を育てよう。 「地元の元気プロジェクト」つながり、ふれあい、支えあう地域社会を		

■社会貢献活動

明治安田生命保険相互会社 山口支社 山口営業所

○こども食堂関連

・吉敷交流センターにて、月１回の「えがお食堂」開催時に、営業所職員全員で、調理・配膳活動のお手伝いに参加（写真別添のとおり）



○衣服寄付（リユース活動）

・着なくなった洋服を営業所職員で集めて寄付（リユース）

・廃棄する服を集め防府サポートステーションさんへ寄付（ワクチンへ再生利用）





○わたしたちの地元応援募金

・こども明日花プロジェクトさま

・NPO 法人あっとさま

・認定 NPO 法人こどもステーション山口さま



〇学校金融保険教育実施

・依頼のあった小中高等学校にて、生活に深くかかわる「お金」と「保険」の授業を行いました



〇山口警察署との取り組み

・山口大学内で、警察の方と、サイクリング部とで、啓発活動を行う
（自転車の施錠、ヘルメット着用、保険の必要性を訴求）





〇道の駅で健康ブース

・長門峡道の駅「くんくのだいち」にて、健康測定ポイントラリー・金融保険クイズ実施



〇認定 NPO 法人こどもステーション山口

・レノファ試合開催時、当ブースにて情報提供

〇みほり学園さまへ寄付

・段ボールや古紙を毎月買取業者に持ち込み現金化し、年１回「みほり学園」さまへ、希望文具をお聞きして寄付

〇ブルーライト山口主催イベント（どうもん BLUE フェスタ）

・どうもん BLUE フェスタ参加

・発達障害啓発週間に職員全員で青いワッペン装着し啓発活動





〇山口女神輿祇園祭

・営業所から毎年複数名参加



〇社外清掃活動

・レノファ開幕前には毎年、スタジアムから近隣駅までの道のりの清掃活動を実施

・南ロータリークラブ、近隣企業、大殿地域住民の方と一緒に、一の坂川清掃活動を実施





○【山口市】　地域包括支援センター・保健センター

・健康相談会やアクティブシニアチェック会場にて、ベジチェックなど健康測定会を実施



○すくすくのびのびキャンペーン

・地元の小中学校へスポーツ用品・カラーコーン寄贈

○未来世代応援アクション

・三浦知良選手のサイン入りサッカーボールお届け



○女性がん啓発活動

・ポポメリーさまの乳がん啓発活動のお手伝いとして、マスコットキャラクターの“キャンサーくん”の作成ボランティア



○各地域のシニアクラブにて

・健康チェック＆健康情報などのセミナー（MY 定期講座）



○アルク、献血センターで定期的に健康測定会





○ペットボトルキャップと古切手回収し、社会福祉協議会へ

・訪問企業さまや交流センターにて回収したペットボトルキャップと古切手を定期的に届けています



○レノファ山口試合前日設営準備

・レノファ山口の試合前日に設営ボランティアお手伝い





山口県東部ヤクルト販売株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒740-0021　山口県岩国市室の木町 1-1-31		
T　E　L	0827-22-8960	F　A　X	0827-22-0584
E　-mail	kouhou@yamaguchikentobu-yakult.co.jp		
HP アドレス	https://www.yamaguchikentobu-yakult.co.jp/		
代　表　者	代表取締役会長　山本　公総		
業 務 内 容	乳製品乳酸菌飲料、清涼飲料、化粧品等の販売、保育園運営		
創　業　年	昭和 41 年		
事業所の形態	本社		
従 業 員 構 成	正社員 76 名　派遣・パート等 64 名　　男女比 1：5　（2025/05/22 現在）		
経営方針・社是・社訓	・日々『代田ｲｽﾞﾑ』を誠実に実践し健康で幸福な生活づくりに貢献する。 ・地域の皆様に信頼され満足して頂けるよう、熱意を持って行動する。 ・社会人としての倫理観を育み、自己目標の実現を目指す。		
社会貢献活動指針	地域の皆様の健康づくりのお手伝いを第一に考え、全従業員が「健康」をキーワードに社会貢献を目指す。		
社会貢献活動担当	CS 推進室　佐々木　明日香		

■社会貢献活動

山口県東部ヤクルト販売株式会社

〇管理栄養士、看護師による「無料出前講座」を開催

・地域の方々(保育園、学校、老人保健施設、サロンなど)に向け、管理栄養士名５名・看護師２名による「ヤクルトの健康講座」を無料で開催し、「地域の健康増進」につなげる活動をしています。教室のメニュー内容より選んで頂いた題材(便秘予防・大人の睡眠改善・フレイル予防・骨粗鬆症予防など)で講座を行っています。2024 年度実績は計 276 回実施。

〇地域イベントにおける健康づくり支援活動

・地域住民の健康で楽しい生活づくりに貢献するため、地域のイベントへのブース出展をすることで幅広い世代に健康への関心を促す取り組みをしています。地域のイベントにて昨年度は２回「まちの保健室」のブースを企画し地域の方々に血管年齢測定器などの健康測定ができる場・気軽に身体の健康相談ができる場を設け幅広い年齢層の方々に健康啓発を促しました。



岩国市民健康スポーツのつどいスポレクフェスタ 2024



第 19 回錦帯橋ロードレース大会

〇出産・育児支援

・従業員の子育てを応援しています。出産･育児休業制度があり、安心して出産や育児が出来る環境をつくっています。

・認可保育園を廿日市、五日市、下松市に各１ヶ所開園し、従事者だけでなく地域の方々にも利用していただいています。

〇地域の見守り・防犯協力活動

・県や各市町と協定を締結し、地域の「高齢者地域見守り活動」等を実施しています。ヤクルトレディがお届けの際に、地域の方の見守り活動を行っています。

〇福祉ヤクルトによる寄付

・毎年 11 月を福祉月間として福祉ヤクルトとしてご購入いただいた売り上げ金の一部を各市町の社会福祉協議会に寄付させて頂いています。2024 年で 47 年目となりました。

山口トヨペット株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒753-0815　山口県山口市維新公園 3-12-25		
T　E　L	083-923-1111	T　E　L	083-923-1111
E －mail	f.kashitani@p-yamaguchi.co.jp		
HP アドレス	https://www.p-yamaguchi.co.jp		
代　表　者	代表取締役社長　中野　文夫		
業 務 内 容	トヨタ車新車・中古車販売、自動車整備・修理、損害保険代理店業務など		
創　業　年	昭和３１年		
事業所の形態	単独事業所（県内本社）		
従業員構成	正社員　４５３名		
経営方針・社是・社訓	「気配り」「目配り」「思いやり」の精神を持とう		
社会貢献活動指針	地域のお客様に愛される企業を目指す		
社会貢献活動担当	営業支援課　樫谷		

■社会貢献活動

○車いす等の寄贈、福祉施設等への後方支援活動

・ハイブリッドカー販売に応じて、自社基金を積み立て、市町社会福祉協議会、並びに高齢者・児童・障がい者施設、病院、商業施設に車いす等を寄贈（2025 年末の累計寄贈台数１100 台）しています。

・福祉施設・社会福祉協議会等が開催する福祉イベントに参加。福祉研修会に福祉車両の展示・商品説明を実施。福祉施設へのささやかな後方支援として、各福祉施設の手作りクッキーを購入、来店されたお客様のお茶うけとして提供しています。





○トヨタ自動車とのタイアップ活動

・保育園・幼稚園の園児を対象に「サッカー教室」を開催しています。

○災害に備えた体制を構築

・山口県と災害時に「プリウス PHV」を避難所へ派遣する協定締結しました。
　災害時に県の要請を受け、指定された避難所などに電力供給可能な「プリウス PHV」に限定せず、給電可能なハイブリッドカーを派遣するとともに、備蓄水（ミネラル水２ℓ・１８００本）を提供する体制を整えています。





○ぬり絵の無償提供

・幼児の「ぬり絵遊び」は集中力を高め、自己肯定力を養うことができると言われています。
　外出を控えている子ども達に当社オリジナルの「ぬり絵」を通じ、地域との繋がりを作っています。

○この町いちばん活動（SDGs）の取り組み

・地域に根付いた活動を取りまとめ「この町いちばん活動」として展開しています。
　取り組み内容は、ポスターを制作し、きららドーム内への掲出や当社ＨＰ内の特設サイトにて、広く報告しています。



山口三菱自動車販売株式会社　山口店

■事業所データ

所　在　地	〒753-0251　山口県山口市大内千坊５丁目２番２４号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-922-1364	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-921-0051
Ｅ－ｍａｉｌ	info@yamaguchi-mitsubishi.co.jp		
HP アドレス	https://yamaguchi-mitsubishi.co.jp		
代　表　者	代表取締役社長　　竹村　荘一郎		
業 務 内 容	自動車小売業（新車・中古車販売、車検・修理、保険会社代理店）		
創　業　年	昭和３４年６月		
事業所の形態	県内本社の支所（支部）		
従業員構成	正社員　９　名　　派遣・パート等　０　名　　男女比　９：１		
経営方針・社是・社訓	弊社は山口県東部を中心に、各地域のお客様皆様への感謝の気持ちを忘れない営業活動を心がけています。		
社会貢献活動担当	山口店　店長　　長安　邦夫		
従業員支援制度	育児・介護休業制度、資格取得費用の補助		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成３０年　やまぐち子育て応援企業認定		

■社会貢献活動

〇高齢者雇用の促進

・少子高齢化社会が進むなか、弊社では高齢者雇用を積極的に行っています。
（中途採用・定年再雇用制度の利用）
・現在、定年は６０歳ですが、再雇用制度の利用や中途採用で働く６０歳を超える社員が１４名在籍しています。
※内訳：６０歳～６５歳　８名　/　６５歳～　６名

〇出産・育児への支援

・出産、育児休業制度を利用し、安心して子育てができる環境を構築しています。
・昨年の８月から２回目の育児休業取得者がおり、本年８月に予定通り復職することになっています。

〇災害発生時における電動車両等の提供

・天災等の災害発生時に、三菱の電動車両（EV／PHEV）を提供し、被災地での電気供給などを行う支援協定を結んでいます。（現在：防府市・周南市の２市）

有限会社仁成堂

■事業所データ

所　在　地	〒753-0037　山口県山口市道祖町６番 13 号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-902-2757	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-902-2758
Ｅ－ｍａｉｌ	info@jinsei-do.co.jp		
HP アドレス	https://www.jinsei-do.co.jp		
代　表　者	代表取締役　大谷 嘉嗣		
業 務 内 容	ライフケア事業（保険薬局、生活支援、高齢者専門配食など）		
創　業　年	昭和９年		
事業所の形態	本社（本部）		
従業員構成	正社員　21　名　　派遣・パート等　27　　名　　男女比　１　：　２		
経営方針・社是・社訓	仁の気持ちを大切にし、従業員のひとりひとりが幸せ、成長、やりがい、誇りを感じる企業であることを目指します。地域のひとりひとりの健康に貢献し続ける企業であることを目指します。すべての人が健やかで、心豊かで、必要とされる、活力ある社会づくりに貢献します。		
社会貢献活動指針	私たちは、地域の一員として、地域の慣習を尊重するとともに、社会の良識に従って行動します。私たちは、私たち自身、そして次世代のために地球環境に対する配慮を意識して行動します。		
社会貢献活動担当	代表取締役　大谷 嘉嗣		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 28 年　あいサポート認定企業　認定 平成 28 年　山口ほっと安心 SOS ネットワーク　登録 平成 28 年　山口市高齢者そっと見守り隊　登録 令和　２年　山口子育て応援企業　登録 令和　２年　山口働き方改革推進優良企業　優秀賞受賞 令和　２年　誰もが活躍できるやまぐちの企業 令和　３年　女性活躍推進法　えるぼし（２段階目）　認定 令和　６年　企業ボランティア活動促進モデル事業所		

■社会貢献活動

〇フードバンクポストの設置

保険薬局２店舗にフードバンクポストを設置しています。薬局を利用される患者さんや地域の方々から、家庭で不要になった食品を提供して頂き、支援を必要とする方々へ届けるためのお手伝いをしています。

■社会貢献活動　　有限会社仁成堂

○地域清掃活動

毎年地元の小学校が開催している清掃活動に参加し、
小学生や地域の方々と交流しながら、ゴミ拾いや草抜きを
行っています。



○職場体験、職業訓練の受け入れ

地元の中学校や専門学校の職場体験学習・職業訓練の受け入れに協力しています
活動を通じて、地域の子どもや若い方たちに、働くことの意義や地域とのかかわりを感じてもらい、
自分自身の将来を考えるきっかけになればと考えています。

○出張健康講座の開催

地域の様々な方（介護施設、サロン、老人ホームなど）に向けて、薬剤師や管理栄養士が「薬」や「食事」に関する講座を行っています。講座を通じて参加者の方々の薬や健康に関する知識の向上を図り、健康増進のお手伝いをしています。





○認知症サポーター養成講座の受講および開催支援

認知症の方への理解を深める目的で、正社員・パートの区別なく、従業員への「認知症サポーター養成講座」受講を推進しています。
また、地域住民の方を対象とした「認知症サポーター養成講座」を企画し、開催しました。

有限会社ひらお

■事業所データ

所　在　地	〒742-1102　山口県熊毛郡平生町大字平生村 599 番地の 1		
T　E　L	（0820）56-2178	F　A　X	（0820）56-5943
E －mail	cleanhirao@trust.ocn.ne.jp		
HP アドレス	www.hirao-cleantomorrow.co.jp		
代　表　者	代表取締役　石田　惣一		
業 務 内 容	一般廃棄物および産業廃棄物の収集・運搬		
創　業　年	昭和 39 年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　17 名　　派遣・パート等　0 名　　男女比　8：2		
経営方針・社是・社訓	次代により良い環境を残すため、業務を通じて環境への負荷低減に取り組む		
社会貢献活動指針	地域や自治体、関連団体などと協働し、清掃活動や環境美化に努める		
社会貢献活動担当	石田　智恵美		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和 2 年度　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所　指定		

■社会貢献活動

〇道路清掃活動

・毎月 1～2 回程度、会社前の道路（全長約 1 ㎞）の歩道部分（両側）の除草・清掃活動を、社員全員で 20 年以上に亘り実施しています。

〇不法投棄回収活動

・山口県産業廃棄物協会員と協力して、不法投棄回収ボランティアを年 1 回実施しています。（令和６年度は田布施町で実施）

〇災害時の協力活動

・平成 28 年の熊本地震の際、日本下水道管路管理業協会の依頼に基づいて現地に赴き、下水管の洗浄や調査を行いました。

・平成 30 年の周防大島の断水時には、給水車（飲料水用）を購入し、田布施平生水道企業団に提供しました。

近隣の道路清掃の様子



全社員で定期的に実施しています

n

不法投棄回収ボランティアの様子



回収前



回収作業中



回収後



回収した不法投棄物

有限会社　星山商店

■事業所データ

所　在　地	〒７４３-００２１　光市浅江七丁目１０－１２		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0833-71-1375	Ｆ　Ａ　Ｘ	0833-72-2771
Ｅ－ｍａｉｌ	hoshiyama.1375@coffee.ocn.ne.jp		
HP アドレス	http://www.hoshiyamashoten.co.jp/		
代　表　者	代表取締役　星山　光男		
業 務 内 容	金属くず類回収業		
創　業　年	昭和 43 年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　１１名　　派遣・パート等　１名　　男女比 ８ ： ６		
経営方針・社是・社訓	環境にやさしい資源リサイクルを推進し信頼される企業を目指します。		
社会貢献活動指針	地域の社会的な要請を踏まえ、社会貢献活動を推進します。		
社会貢献活動担当	代表取締役　星山　光男		
基金・.財団	年１回、光市社会福祉協議会に寄付金		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 26 年度　企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		
特 記 事 項	地域の皆様に支えられ成長した企業です。 これからも地域のために社員一同誠実に努力してまいります。		

■社会貢献活動

〇県産品の利用促進

・県産品を社員の家族にプレゼントしております。

〇募金活動

・赤い羽根共同募金箱を設置。

〇収集ボランティア活動

・ペットボトルキャップを収集し、地域へ寄贈しております。

〇スポーツ振興

・グランドゴルフ浅江支部へ寄付。
・光井ミニバスケット協会へ寄付
・大和軟式野球スポーツ少年団へ寄付

〇路上清掃活動

・会社周辺の路上清掃をしています。





・会社周辺の側溝清掃をしています。





UBE株式会社宇部事業所

■事業所データ

所　在　地	〒755-8633　山口県宇部市大字小串 1978-96		
T　E　L	0836-31-2260	F　A　X	0836-31-2264
E -mail	38287u@ube.com		
HP アドレス	https://www.ube.com/ube/		
代　表　者	髙瀬 太		
業 務 内 容	化学製品の製造		
創　業　年	1897 年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	正社員　1521 名　　派遣・パート等　84 名　　男女比　9：1		
経営方針・社是・社訓	●工場方針 私たちは安全を全てに優先し、ものづくり技術力を高め、ステークホルダーに安心と満足を提供します。		
社会貢献活動指針	創業の精神「共存同栄」に基づき、国際社会における良き企業市民として、多様な社会貢献活動を実践し、地域社会との良好なコミュニケーションを推進します。		
社会貢献活動担当	総務グループ　西田　幸博		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	H20　企業ボランティア活動促進モデル事業所　指定 R3　宇部市春、秋の花壇コンクールにて宇部市長賞受賞		

■社会貢献活動

〇献血

・事業所内にて年間 3 回実施し、延べ 300 人が協力

〇募金活動

・宇部市社会福祉協議会へ共同募金、地域福祉振興資金として計 64,700 円を寄付

・赤十字へ歳末助け合い募金として 50,000 円を寄付

・ユニセフへ歳末助け合い募金として 50,000 円を寄付

〇工場見学
・工場内車中見学を実施。見学件数 169 件、来場者約 2500 人

〇環境保全
・水を守る森林体験活動に参加し、秋吉台国際芸術村周辺の山林にて枝払い、間伐等を実施
・年末該当美化清掃に参加し、宇部市街地の清掃活動を実施
・宇部市主催の花壇コンクールに参加
・「環境月間」厚東川沿いのごみ拾いを実施

〇地域交流
・宇部地区対話集会へ参加し、環境、防災等について意見交換を実施
・山口大学への授業講師を派遣
・三嶋神社への寄付

〇防災活動
・事業所前にて挨拶及び交通安全のための立哨を実施（１回／月）
・ＭＤＳＳ（海上災害セーフティサービス）宇部地区フィールド訓練へ参加
・オイルフェンス展張訓練
・総合防災訓練、緊急時訓練

関　係　資　料

企業ボランティア活動促進モデル事業所一覧表

指定年度	企　業　名
H８年	株式会社トクヤマ　徳山製造所
H８年	マックスバリュ西日本株式会社 ザ・ビッグ大内店
H８年	マツダ株式会社　防府工場
H８年	協同組合 長門コミュニティタウン
H８年	西部石油株式会社 山口製油所
H８年	中国電力株式会社　岩国営業所
H９年	イオンリテール株式会社　ジャスコ光店
H９年	中国電力株式会社　山口営業所
H９年	常盤薬品株式会社
H９年	豊北木工協業組合
H10年	NTT西日本（西日本電信電話株式会社） 山口支店
H10年	株式会社山口銀行　本店
H10年	株式会社湯本観光ホテル　西京
H11年	株式会社西京銀行　本店
H11年	株式会社フジ　フジグラン岩国
H11年	株式会社日立製作所 笠戸事業所
H11年	防府信用金庫
H11年	株式会社イエローハット　中国九州支店
H12年	中国電力株式会社　萩営業所
H12年	株式会社フジ フジグラン宇部
H12年	株式会社中電工 山口統括支社
H13年	山口三菱自動車販売株式会社　山口営業所
H13年	株式会社イズミ　ゆめタウン山口
H13年	平生安心ネットワーク　協力新聞配達店（6店）
H14年	小野田商業開発株式会社　サンパーク
H14年	株式会社フジ　フジグラン山口
H14年	株式会社ダスキンせらい
H14年	帝人株式会社　岩国事業所
H15年	富士ゼロックス山口株式会社
H15年	菊川郵便局

指定年度	企　業　名
H15年	小郡郵便局
H15年	東ソー株式会社　南陽事業所
H15年	株式会社丸久
H15年	株式会社大谷山荘
H15年	中国電力株式会社　防府営業所
H16年	東洋鋼鈑株式会社　下松事業所
H16年	フジマグループ
H16年	サングリーン菊川
H16年	中国電力株式会社　山口支社
H17年	林兼産業株式会社
H17年	JX日鉱日石エネルギー株式会社 麻里布製油所
H17年	中国電力株式会社　周南営業所
H18年	中国電力株式会社　下関営業所
H18年	有限会社装和
H18年	積水ハウス株式会社　山口工場
H19年	シマダ株式会社
H19年	サンパークあじす 阿知須まちづくり株式会社
H19年	中国労働金庫 萩支店
H19年	日産化学工業株式会社　小野田工場
H20年	中国電力株式会社　宇部電力所
H20年	宇部興産株式会社　宇部ケミカル工場
H20年	コカ・コーラウエスト株式会社　山口支店
H21年	山口トヨペット株式会社
H21年	株式会社ブリヂストン　防府工場
H21年	株式会社ナベル　山口工場
H22年	山口ケーブルビジョン株式会社
H22年	プルデンシャル生命株式会社　山口支店
H22年	パルティーフジ美祢
H23年	三菱重工業株式会社　下関造船所
H23年	山口県東部ヤクルト販売株式会社

指定年度	企　業　名
H23年	ヤマト運輸株式会社　山口後河原センター
H24年	株式会社山口井筒屋
H24年	秋吉台自然動物公園サファリランド
H25年	株式会社三宅商事
H25年	株式会社リング
H26年	有限会社星山商店
H26年	山口ヤクルト販売株式会社
H27年	株式会社成匠
H27年	日本化薬株式会社　厚狭工場
H28年	西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社 山口支店　山口施設事務所
H28年	株式会社　ブリヂストン　下関工場
H29年	医療法人社団　曙会　佐々木外科病院
H30年	青藍会グループ
R1年	洋服の青山　山口店
R1年	ANAクラウンプラザホテル宇部
R1年	山陽建設工業株式会社
R1年	サン・ロード株式会社
R1年	富士高圧フレキシブルホース株式会社
R1年	村田株式会社
R2年	イオンリテール株式会社　イオン防府店
R2年	株式会社イズミ　ゆめタウン防府
R2年	株式会社片岡計測器サービス
R2年	協和建設工業株式会社
R2年	澤田建設株式会社
R2年	はるやま山口店
R2年	日立建設株式会社
R2年	有限会社ひらお
R3年	大村印刷株式会社
R3年	株式会社コープ葬祭
R3年	株式会社ダイナム　山口長門店

指定年度	企　業　名
R3年	中国電力株式会社　下関発電所
R3年	中村被服株式会社
R3年	萩市田町商店街振興組合連合会
R3年	株式会社レノファ山口
R4年	サンタキッズ&ファミリークリニック
R4年	サンテレコム株式会社
R4年	中特グループ
R4年	日本精蠟株式会社　徳山工場
R4年	深川養鶏農業協同組合
R4年	POLA　Este.In.Ree
R4年	明治安田生命保険相互会社 山口支社　萩営業所
R4年	明治安田生命保険相互会社 山口支社　山口営業所
R5年	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 山口支店
R5年	株式会社伊藤園　山口支店
R5年	株式会社宇部情報システム
R5年	株式会社ダイナム　山口宇部店
R5年	株式会社羽嶋松翠園
R5年	株式会社山口グランドホテル
R5年	協同重機有限会社
R5年	フジミツ株式会社
R5年	ブリヂストンBRM株式会社　防府事業所
R5年	有限会社萩ミート販売
R6年	有限会社仁成堂
R6年	株式会社藤川興業所
R6年	株式会社フジ　フジ長門店
R6年	明治安田生命保険相互会社 徳山支社　防府営業所
R6年	明治安田生命保険相互会社 山口支社　下関営業所
R6年	山口待機株式会社
R6年	株式会社やまのわ

計　119事業所

※企業名は指定当時の名称

企業ボランティア活動促進モデル事業実施要領

１　趣　旨

県内の民間事業所等の中で、社会貢献活動や従業員の行うボランティア活動への支援などを積極的に行い、特に、他の模範となるものを「企業ボランティア活動促進モデル事業所」（以下「モデル事業所」という。）として指定し、これを企業・団体、県民一般に周知することにより、県内における企業の社会貢献活動を促進する。

２　実施主体

山口県（以下「県」という。）
社会福祉法人山口県社会福祉協議会（以下「県社会福祉協議会」という。）
公益財団法人山口きらめき財団（以下「山口きらめき財団」という。）

３　指定要件

モデル事業所として指定されるための要件は、原則として次のとおりとする。

（１）県内に事業所を有していること。
（２）地域に密着した社会貢献活動を自主的かつ主体的に実施し、今後も継続的に行う予定であること。
（３）従業員のボランティア活動（プロボノを含む）に対して理解を示していること。

４　推薦及び指定

（１）モデル事業所候補者の推薦団体等（以下「推薦団体」という。）については、別表に掲げるとおりとし、推薦団体は、モデル事業所候補者を別紙１及び２により、県に推薦する。

　なお、市町社会福祉協議会は、その管内のモデル事業所候補者を別紙１及び２により県社会福祉協議会に推薦する。

（２）県は、県社会福祉協議会及び山口きらめき財団と協議の上、推薦団体から推薦のあったモデル事業所候補者の中から、毎年度、数箇所をモデル事業所として指定する。

　なお、指定に当たっては、山口県経営者協会等関係団体の意見も参考にするものとする。

５　モデル事業所の公表・周知

指定したモデル事業所の公表を行うとともに、県、県社会福祉協議会、山口きらめき財団、その他関係団体の広報により、モデル事業所の活動事例を含めた内容を紹介し、広く企業・団体、県民一般に対し周知を図る。

６　モデル事業所の取組

モデル事業所は、次のような活動の実施に努めるものとする。

（１）社会貢献活動に関するパンフレットや情報誌の発行、ウェブサイトの作成等、広報ツールの作成
（２）社会貢献活動に関する講習会、研修会等の開催
（３）地域におけるボランティア活動やイベントへの参加
（４）社会貢献活動に関する調査・研究
（５）他の事業所への講師の派遣や情報の提供
（６）社会貢献活動担当者の設置

７　モデル事業所に対する県・社会福祉協議会の支援等

県及び県・市町社会福祉協議会は、モデル事業所がその専門性を生かした活動を実施できるよう、情報提供や活動への支援に努めるとともに、社会貢献活動全般について指導、助言を行うものとする。

８　その他

この要領は、平成１１年　４月　１日から施行する。
この要領は、平成１５年　４月　１日から施行する。
この要領は、平成１８年　４月　１日から施行する。
この要領は、平成２１年１１月１３日から施行する。
この要領は、平成２５年　４月　１日から施行する。
この要領は、平成３１年　４月　１日から施行する。
この要領は、令和　４年　６月１５日から施行する。
この要領は、令和　６年　４月　１日から施行する。

別　表

モデル事業所候補者の推薦団体

（公財）山口きらめき財団
山口県経営者協会
山口県
各市町社会福祉協議会（注：県社会福祉協議会が取りまとめ）
各市町
やまぐち県民活動支援センター
各市町民活動支援センター

推　薦　調　書

別紙1

事業所名		担当者名	
所 在 地	〒		
Ｔ Ｅ Ｌ		Ｆ Ａ Ｘ	
E-mail		HPアドレス	

●社会貢献活動の方針

●社会貢献活動の実施状況

●従業員のボランティア活動に対する支援措置の内容

●地域との連携状況

●社会貢献活動に関する表彰歴、その他特記事項

●推薦者の意見

※その他　それぞれ枠内に書ききれない場合は、適宜別紙に記載してください。
広報等の参考となる資料があれば添付してください。

＜会社概要＞

事業所名			
所在地	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
HPアドレス			
代表者			
事業所の業務内容			
創業年	明治・大正・昭和・平成（　　年）　その他（　　）		
事業所の形態	・単独事業所　・本社(本部)　・県外本社の支社(支部)　・県内本社の支所(支部) ・その他（　　）		
従業員構成	正社員(　　名)　派遣･パート等(　　名)　男女比(　　:　　)		
経営方針 社是・社訓		社会貢献 活動指針	
社会貢献活動	担当部署(　　)　役職･氏名(　　)		
従業員の社会貢献活動支援制度	あり　・　なし あり➡　・ボランティア休暇制度　・ボランティア活動表彰 ・その他（　　）		
社会貢献活動基金・財団の有無	あり　・　なし　（どちらかに〇をつけてください） ありの場合➡基金・財団名とその内容 （　　）		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰など			
特記事項			

※「創業年」「事業所の形態」「従業員の社会貢献活動支援制度」「社会貢献活動基金・財団の有無」については該当に〇をつけてください。

＜社会貢献活動報告書＞貴社が自主的かつ主体的に実施している社会貢献活動をご紹介ください。

「山口県企業等社会貢献活動ネットワーク」

加 入 案 内

1 設立趣意書

高齢化の進展、家族形態の変化、自由時間の増大、生活の質や豊かさの重視、また、阪神・淡路大震災や日本海重油流出事故などの救援活動におけるボランティアの活動などにより、ボランティア活動に対する関心が高まっています。

また、ボランティア活動の広がりとともに、企業も地域社会の一員であるという「企業市民」として、本業をいかしつつ、その人材や専門性を活かしながら、社会貢献活動が各地で展開されています。経済団体連合会も「地域密着し、よりよい社会づくりに努めることが経営の新しい柱である」との見解を示し、企業が積極的に地域に接触するよう呼びかけています。

山口県では、平成８年度から「企業ボランティア活動促進モデル事業所」の指定制度を創設するなどして、企業等社会貢献活動の啓発、支援に力を入れており、ボランティア活動の重要性と福祉の大切さ、地域と企業・労組の連帯強化の認識が深まってきています。

こうした中、それぞれの企業が社会貢献活動について考え、活動の輪を広げていくためのネットワークが求められていることから、企業及び関係機関・団体等相互の情報交換、交流を通して連携を深めることにより、一層の社会貢献活動の充実と展開を図ることを目的とします。

2 実施主体

社会福祉法人　山口県社会福祉協議会

3 実施協力

各市町社会福祉協議会

4 実施事業内容

（１）各企業等の社会貢献活動の情報収集・提供

各企業の取り組み事例等の情報提供をします。

また、企業の社会貢献活動行事等を取りまとめ、マスコミ等に情報提供を行い、啓発・普及を図ります。

（２）研修会の開催

社会貢献活動に関する研修会を開催します。また、情報交換会等も開催し、異業種間の情報交換を図ります。

（３）社会貢献活動に関するコンサルティング

企業の社会貢献活動に関する相談とボランティアアドバイザーの派遣を随時行い、企業の特色を活かした活動を一緒に考えます。

また、地元社会福祉協議会等と協力しながら、支援し、社会貢献活動の充実と展開を図ります。

入 会 に あ た っ て

『会費等がいるのですか？』

会費等は一切不要です。ただし、研修会参加時に資料代として、参加費をいただくこともあります。

『寄付はいるのですか？』

社会貢献活動とは、寄付行為のみをいうわけではありません。
寄付行為も一つの方法ですが私達の願いは企業人として培った技術やノウハウをもとに、住みよい町づくりに参加していただくことです。
（したがって、入会に関して寄付は一切いりません）

『入会のメリットは？』

入会された事業所へは、随時、事務局よりボランティア活動やＮＰＯ活動、他者の取り組み状況等の様々な社会貢献活動の情報提供を行う他、各種研修会の御案内をいたします。

また、活動や研修会等は強制ではありませんので、参加・不参加は自由に選択できます。

「山口県企業等社会貢献活動ネットワーク」加入申込書

【入会申込日　令和　　年　　月　　日】

会　社　名		
所　在　地	〒 代表 TEL（　　）　　－ 代表 FAX（　　）　　－	
代　表　者	役　　職	
	氏　　名	
ネットワーク担当者	担当部署名	
	担当者名	役　職 氏　名
	担当者連絡先	E-mail
		ＴＥＬ（　　）　　－ ＦＡＸ（　　）　　－
活動内容 活動中であれば御記入ください。どのような活動でも結構です。		

－ 事務局 －　社会福祉法人　山口県社会福祉協議会　地域福祉班
〒753-0072　山口市大手町９番６号　山口県社会福祉会館内
TEL（０８３）９２４－２８２８ FAX（０８３）９２４－２８４７

「山口県企業等社会貢献活動ネットワーク」事業所一覧

企　業　名	電 話 番 号	郵便番号	住　　所
下関自動車整備協同組合	083-248-2622	752-0927	下関市長府扇町１番５３号
日本郵便株式会社　滝部郵便局	083-782-0350	759-5599	下関市豊北町滝部855-2
下関駅西ワシントンホテルプラザ	083-261-0410	750-0067	下関市大和町１丁目４－１
日本郵便株式会社　下関東郵便局	083-253-3392	751-8799	下関市山の田東町12番25号
下関商業開発株式会社　シーモール下関専門店街	083-232-1118	750-0025	下関市竹崎町４丁目４番８号
株式会社下関大丸	083-233-3145	750-8503	下関市竹崎町四丁目４番１０号
日本郵便株式会社　豊田郵便局	083-766-0300	750-0499	下関市豊田町大字殿敷1917-4
住友生命保険相互会社 山口支社	083-231-3397	750-0016	下関市細江町1-2-7 住友生命下関ﾋﾞﾙ5F
宇部興産コンサルタント株式会社	0836-44-1170	759-0206	宇部市大字東須恵3897-2
テクノUMG株式会社	0836-22-4510	755-8580	宇部市大字沖宇部字沖の山 525-14
新光産業株式会社	0836-45-1111	759-0297	宇部市大字際波 1440
海井医科器械株式会社　宇部営業所	0836-21-4111	755-0022	宇部市神原町２丁目 5-14
有限会社小郡印刷	083-972-0071	754-0002	山口市小郡下郷 1511-4
中国労働金庫 山口支店	083-920-5200	753-0072	山口市泉都町７－８
日本郵便株式会社　堀郵便局	0835-52-0300	747-0299	山口市徳地堀 1659-3
日本郵便株式会社　山口中央郵便局	083-922-0150	753-8799	山口市中央１丁目１番１号
株式会社コア	083-932-1300	753-0075	山口市中園町7-40
リコージャパン株式会社　中国営業本部　山口支社	083-973-6411	754-0028	山口市小郡給領町1番20号
明治安田生命　山口営業所	083-922-1894	753-0814	山口市吉敷下東1-3-1 山陽ﾋﾞﾙ吉敷 ４Ｆ
株式会社マルニ	083-925-1111	753-0037	山口市道祖町 7-13
西中国信用金庫　小郡支店	083-973-2260	754-8610	山口市小郡下郷 1201
名鉄観光サービス株式会社　山口支店	083-923-2600	753-0074	山口市中央３丁目１－７
特別養護老人ホーム 梅光苑	083-986-2056	747-1221	山口市鋳銭司 2361番地の3
生活協同組合コープやまぐち　本部	083-995-3600	753-0872	山口市小郡上郷10901－21
福祉生活協同組合 さんコープ	083-902-3830	753-0872	山口市小郡上郷10901－21
アクサ生命保険株式会社　山口支社	083-924-9427	753-0074	山口市中央５丁目 7-3
ＫＤＤＩ株式会社　山口衛星通信センター	083-929-1400	753-0302	山口市仁保中郷字原 123
東京海上日動火災保険株式会社　山口支店	083-974-1880	754-0021	山口市小郡黄金町7-43 ＴＫビル4F
協和建設工業株式会社	0838-22-0928	758-0011	萩市大字椿２３７０番地

（令和7年4月1日現在）

企　業　名	電 話 番 号	郵便番号	住　　所
福田サイクル	0835-23-8300	747-0064	防府市大字高井 541
山陽建設工業株式会社	0835-23-2441	747-0825	防府市大字新田 532-1
日本郵便株式会社　防府郵便局	0835-22-0890	747-8799	防府市佐波二丁目 11-1
ヘアメイクＢｅ美	0835-22-8076	747-0811	防府市車塚町 9-22
ルモンド ヴェロ	0835-23-2930	747-0046	防府市千日１丁目 6番6-2号
フラワースリッパ	0835-22-1075	747-0062	防府市大字上右田 329-2
中村建設株式会社	0835-22-3131	747-0821	防府市警固町 1-6-39
イオンリテール株式会社イオン防府店	0835-24-5721	747-0802	防府市中央町 1-3
リコージャパン株式会社　中国営業本部　山口支社　周南事業所	0833-43-2121	744-0023	下松市大字末武中 4-1
山口ネットワークス	0833-48-0111	744-0008	下松市新川一丁目3番6号
下松商業開発株式会社	0833-45-1100	744-8521	下松市中央町２１－３
ＪＡ山口東 高森支所	0827-84-1101	742-0417	岩国市周東町大字下久原 1045-1
株式会社藤川興業所	0827-43-1128	741-0062	岩国市岩国３丁目７番７号
株式会社ミコー食品	0827-83-1500	742-0413	岩国市周東町上久原324-5
俵山温泉合名会社	0837-29-0001	759-4211	長門市俵山 5113
日本郵便株式会社　長門郵便局	0837-22-2232	759-4199	長門市東深川 894-1 （駅前区）
柳井クルーズホテル	0820-23-6000	742-8666	柳井市南町４丁目1-1
株式会社仲合	0820-22-1488	742-0031	柳井市南町６丁目14-3
瀬戸内部品株式会社　山口工場	08396-5-0316	754-0122	美祢市美東町大字真名200番地
周南マリコム株式会社	0834-21-0367	745-0047	周南市入船町 2-3
ぷらねっと	0834-33-2111	745-0025	周南市築港町7-8ぷらねっとビル３階
日本郵便株式会社　鹿野郵便局	0834-68-2000	745-0399	周南市鹿野鹿野上 3191-3
有限会社レンタックス	0834-33-9488	745-0882	周南市西一ノ井手5580-8
大和證券株式会社　徳山支店	0834-21-5601	745-8611	周南市みなみ銀座１丁目１番地
株式会社シマヤ	0834-32-7771	745-0043	周南市都町 1-57
三井住友海上火災保険株式会社　山口支店	083-974-3186	754-0014	山口市小郡高砂町2-8　AZURE新山口4F
田辺三菱製薬工場株式会社小野田工場	0836-83-8900	756-0054	山陽小野田市大字小野田 7473-2
医療法人健生会　いのうえ内科	0836-81-1158	756-0836	山陽小野田市須恵一丁目4番10号
キッショウ株式会社	0820-52-2334	742-1502	熊毛郡田布施町波野 1339-1

市町社会福祉協議会事務局一覧表（山口県）

市町名 （支部・支所）	〒	所　　在　　地		ＴＥＬ	ＦＡＸ
下関市(本所)	750-0009	下関市上田中町一丁目16番3号	福祉プラザしものせき内	083-232-2001	083-232-1522
菊川支所	750-0313	下関市菊川町大字田部747番地2		083-287-0126	083-287-0999
豊田支所	750-0424	下関市豊田町大字矢田194番地		083-766-0641	083-766-2190
豊浦支所	759-6301	下関市豊浦町大字川棚6895番地1		083-774-1122	083-774-3528
豊北支所	759-5511	下関市豊北町大字滝部3140番地1		083-782-1745	083-782-0501
宇部市	755-0033	宇部市琴芝町二丁目4番25号	宇部市総合福祉会館内	0836-33-3131	0836-22-4393
山口市 （本所・北部支所）	753-0035	山口市上竪小路89番地1	山口しあわせプラザ内	083-934-3538	083-928-3073
南部支所	754-0002	山口市小郡下郷1437番地6		083-941-5377	083-973-0611
秋穂出張所	754-1101	山口市秋穂東6570番地	秋穂歴史民俗資料館内	083-984-2549	083-984-2579
阿知須出張所	754-1277	山口市阿知須2740番地		0836-66-2000	0836-66-0003
徳地出張所	747-0231	山口市徳地堀1561番地1		0835-52-0100	0835-52-0100
阿東出張所	759-1421	山口市阿東地福上1697番地		083-952-0294	083-952-0690
萩市(本所)	758-0041	萩市大字江向510	萩市新総合福祉センター内	0838-22-2289	0838-22-2026
田万川事務所	759-3112	萩市大字下田万1036番地	萩市田万川総合事務所内	08387-2-0277	08387-2-0287
須佐事務所	759-3411	萩市大字須佐4570番地5	萩市須佐総合事務所内	08387-6-2204	08387-6-3906
むつみ事務所	758-0304	萩市大字吉部上3201番地8	萩市むつみ地域 世代間交流拠点施設内	08388-6-0237	08388-6-0772
福栄事務所	758-0212	萩市大字福井下3999番地6	萩市福栄コミュニティセンター内	0838-52-0338	0838-52-0340
川上事務所	758-0141	萩市川上4462番地1	萩市川上総合事務所内	0838-54-2645	0838-54-2647
旭事務所	753-0101	萩市大字佐々並2494番地2		0838-56-0856	0838-56-0857
防府市	747-8501	防府市寿町7番1号	福祉棟2階	0835-22-3907	0835-25-1388
下松市	744-0078	下松市西市二丁目10番16号	下松福祉センター内	0833-41-2242	0833-41-2330
岩国市 （本部・岩国支部）	740-0018	岩国市麻里布町7丁目1番2号		0827-22-5877	0827-22-2815
由宇支部	740-1428	岩国市由宇町中央一丁目8番35号		0827-63-3022	0827-63-3544
玖珂支部	742-0392	岩国市玖珂町4933番地2	玖珂中央コミュニティセンター 2階	0827-82-3231	0827-82-5449
本郷支部	740-0602	岩国市本郷町本郷2094番地		0827-75-2355	0827-75-2947
周東支部	742-0417	岩国市周東町下久原626番地8		0827-84-1100	0827-84-4911
錦支部	740-0724	岩国市錦町広瀬6487番地の4		0827-72-2211	0827-72-2213
美川支部	740-0502	岩国市美川町四馬神1057番地	美川コミュニティセンター内	0827-76-0069	0827-76-0071
美和支部	740-1232	岩国市美和町西畑135番地1		0827-96-0600	0827-96-0431

市町社会福祉協議会事務局一覧表（山口県）

市町名 （支部・支所）	〒	所　　在　　地		ＴＥＬ	ＦＡＸ
光市	743-0011	光市光井二丁目2番1号	光市総合福祉センター内	0833-74-3020	0833-74-3073
長門市	759-4101	長門市東深川1321番地1		0837-22-8294	0837-22-4340
三隅支所	759-3802	長門市三隅中1473番地	三隅保健センター内	0837-43-2851	0837-43-2851
日置支所	759-4401	長門市日置上5914番地3		0837-37-3937	0837-37-4937
油谷支所	759-4503	長門市油谷新別名10803番地		0837-32-0931	0837-32-2810
柳井市	742-0031	柳井市南町三丁目9番2号		0820-22-3800	0820-23-1107
美祢市(本部)	759-2212	美祢市大嶺町東分320番地1		0837-52-5222	0837-52-0529
美東地域 福祉センター	754-0211	美祢市美東町大田5870番地1		08396-2-1686	08396-2-2200
秋芳地域 福祉センター	754-0511	美祢市秋芳町秋吉5313番地		0837-62-0322	0837-62-1500
周南市(本部 兼 徳山支部)	745-8529	周南市速玉町3番17号	周南市徳山社会福祉センター内	0834-22-2115	0834-22-2116
新南陽支部	746-0014	周南市古川町1番17号	周南市 新南陽総合福祉センター内	0834-62-4981	0834-62-6304
熊毛支部	745-0663	周南市大字熊毛中央町3番7号		0833-92-0027	0833-91-5480
鹿野支部	745-0302	周南市大字鹿野上10910	コアプラザかの内	0834-68-2998	0834-68-2968
山陽小野田市	756-0824	山陽小野田市中央2丁目3番1号	Aスクエア1階 山陽小野田市福祉センター内	0836-81-0050	0836-81-0057
山陽支所	757-0005	山陽小野田市大字鴨庄92番地		0836-72-1813	0836-73-2260
周防大島町	742-2106	大島郡周防大島町大字小松125-2	しまとぴあスカイセンター内	0820-74-2948	0820-74-2988
久賀地域福祉 活動センター	742-2301	大島郡周防大島町大字久賀5058	久賀総合センター内	0820-72-1102	0820-72-1102
大島地域福祉 活動センター	742-2106	大島郡周防大島町大字小松125-2	しまとぴあスカイセンター内	0820-74-3305	0820-74-2988
東和・橘地域福祉 活動センター	742-2806	大島郡周防大島町大字西安下庄3920-21	たちばなケアプラザ内	0820-77-0190	0820-77-2250
和木町	740-0061	玖珂郡和木町和木2丁目15-22		0827-52-8644	0827-53-2822
上関町	742-1402	熊毛郡上関町大字長島617-10		0820-62-0695	0820-62-0696
田布施町	742-1517	熊毛郡田布施町中央南16番1		0820-53-1103	0820-53-1105
平生町	742-1102	熊毛郡平生町大字平生村618番地の2		0820-56-8000	0820-56-8020
阿武町	759-3622	阿武郡阿武町大字奈古3081番5		08388-2-2615	08388-2-3615
県社協	753-0072	山口市大手町9番6号	ゆ～あいプラザ 山口県社会福祉会館内	083-924-2777	083-924-2792

―― ボランティア情報メールマガジン ――

「ボラジン」登録会員募集！

ボランティアに関する情報を、毎月２回配信します。
アドレスをお持ちならどなたでも！
無料のメールマガジンです。
登録も停止もカンタンです。ぜひご利用ください。

＊＊

配信内容／ボランティアに関する募集・講座・研修会などの案内、その他の関連情報など。
配信周期／原則として、毎月第１、３木曜日（月２回）配信予定です。
登録方法／山口県社会福祉協議会のホームページから登録できます。

＊＊

URL「 https://www.yamaguchikensyakyo.jp/」にアクセス

➡ 画面下方へスクロール「**どんな地域福祉活動が行われているのか知りたい**」をクリック

➡ ボランティア活動の「**山口県ボランティアセンターメールマガジン「ボラジン」利用のご案内**」をクリック

➡ 「**「ボラジン」利用のご案内**」の画面にて、ご登録ください。

➡ 登録画面のQRコードは、右記のとおりです。

※携帯電話でのご利用の場合、字数制限で全文が受信出来ない場合があります。

お問い合わせはこちらへ

社会福祉法人　山口県社会福祉協議会
地域福祉部　地域福祉班
e-mail　chiiki@yg-you-i-net.or.jp
URL　https://www.yamaguchikensyakyo.jp
〒753-0072
山口県山口市大手町９番６号
ゆ～あいプラザ　山口県社会福祉会館内
TEL　083-924-2828
FAX　083-924-2847

配信するボランティア情報も募集しています！

☆ボランティア情報をお持ちの方は上記問い合わせ先へご連絡ください。

令和７年度

https://www.fukushihoken.co.jp

ふくしの保険　検索

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料（１名あたり）　団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類＼プラン			基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
	地震・噴火・津波による死傷		×	○
賠償責任の補償	賠償責任保険金（対人・対物共通）		5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円

商品パンフレットはコチラから

（ふくしの保険ホームページ）

<重 要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆中途でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お１人につきいずれかのプラン１口のみとなります。

ボランティア行事用保険（傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険）

送迎サービス補償（傷害保険）

福祉サービス総合補償（傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション)）

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者　社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL：03（3349）5137
受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店　株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03（3581）4667
受付時間：平日の 9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）

〈SJ24-10057 より抜粋〉

令和７年度 **スケールメリットを活かした割安な保険料で充実補償をご提供します！**

ホームページでも内容を紹介しています
https://www.fukushihoken.co.jp



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

（賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、動産総合保険、費用・利益保険）

❶ 基本補償（賠償・見舞費用）

保険期間１年

▶保険金額

		基本補償（A型）	見舞費用付補償（B型）
賠償事故に対応	身体賠償（１名・１事故）	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償（１事故）	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償（期間中）	200万円	200万円
	うち現金支払限度額（期間中）	20万円	20万円
	人格権侵害（期間中）	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失（期間中）	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償（期間中）	2,000万円	2,000万円
お見舞い等の各種費用	事故対応特別費用（期間中）	500万円	500万円
	被害者対応費用（１名につき）	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

▶年額保険料（掛金）

	定員	基本補償（A型）
基本補償（A型）	1～50名	35,000～61,460円
	51～100名	68,270～97,000円
	以降1名～10名増ごと	1,500円

見舞費用付補償（B型）：基本補償（A型）保険料 ＋ 【見舞費用加算】定員１名あたり 入所：1,300円 通所：1,390円

- ●オプション1 ●訪問・相談等サービス補償
- ●オプション2 ●医務室の医療事故補償 ●看護職の賠償責任補償
- ●オプション3 ●借用不動産賠償事故補償
- ●オプション4 ●クレーム対応サポート補償

❷ 個人情報漏えい対応補償　❸ 施設の什器・備品損害補償

プラン2 施設利用者の補償

（普通傷害保険）



❶ 入所型施設利用者の傷害事故補償
❷ 通所型施設利用者の傷害事故補償
❸ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償

プラン3 職員等の補償

（労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険）



❶ 職員の労災上乗せ補償
使用者賠償責任補償
❷ 役員・職員の傷害事故補償
❸ 役員・職員の感染症罹患事故補償
❹ 雇用慣行賠償補償

プラン4 法人役員等の補償

（役員賠償責任保険）

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL：03(3349)5137
受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03(3581)4667
受付時間：平日の9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）

（SJ24-11108 より抜粋）

令和７年度
企業ボランティア活動促進モデル事業所が行う
社会貢献活動の事例集

発　行　令和７年(２０２５年)８月
発行者　社会福祉法人　山口県社会福祉協議会
〒753-0072
山口県山口市大手町９－６
ＴＥＬ　083-924-2828
ＦＡＸ　083-924-2847
E-Mail　chiiki@yg-you-i-net.or.jp

この事例集は公益財団法人山口きらめき財団の助成金により作成されました。